

年報

第48号 令和元年度

No.48

鳥取県立博物館 年報

Annual Report of the Tottori Prefectural Museum



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

目 次

■令和元年度の鳥取県立博物館

- 1 総 論…………… 1
- 2 各課の概況…………… 3

■管理運営の概況

- 1 組 織…………… 6
- 2 博物館協議会…………… 6
- 3 予算・決算…………… 8
- 4 利用状況…………… 9

■事業の概要

- 1 調査研究……………11
 - (1) 調査研究……………11
 - (2) 研究報告等の刊行……………11
- 2 資料収集・保管……………12
 - (1) 博物館資料保有状況……………12
 - (2) 購入（製作）資料……………12
 - (3) 寄贈資料……………12
 - (4) 採集・拾得等資料……………13
 - (5) 保管換資料……………13
- 3 展 示……………14
 - (1) 常設展示……………14
 - (2) 企画展……………23
- 4 教育普及活動……………41
- 5 博物館交流事業……………49
- 6 ボランティア活動……………52
- 7 県民との連携・地域への貢献……………53
- 8 その他の事業……………58
- 9 学芸員の業績……………61

■鳥取県立美術館の整備運営の検討について

- 1 概 要……………74
- 2 検討状況……………75

◎附録

- 1 沿 革……………77
- 2 施設の概要……………80
- 3 昭和47年度～令和元年度利用統計 ……83
- 4 昭和47年度～平成18年度催物展（企画展）開催状況 ……94
- 5 条例・規則……………98

令和元年度の鳥取県立博物館

1 総 論

博物館の活動としては、博物館資料の収集・保存、展示、館内外での普及活動などを、例年どおり実施した。企画展については、平成20年度以降毎年5本ずつ開催しており、令和元年度も自然分野1本、歴史・民俗分野1本、美術分野3本を実施した。春季に開催した「ニューヨーク・アートシーン～ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで～」、夏季に開催した「手塚治虫のメッセージ～人と動物、共に生きるために～」では、目標人数を上回る来場者で賑わった。

企画展への来館者の増加を図るため広報を強化するよう、平成28年度以降マスコミとのタイアップによる実行委員会方式で企画展を開催しており、令和元年度はマスコミから実行委員会への参画の意向があった2本を実行委員会方式で開催した。さらに、SNSを活用した情報発信も積極的に行った。

当館では、中国河北博物院、韓国江原道国立春川博物館、ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館と定期的に交流を行っており、令和元年度は中国河北博物院との交流20周年を記念して、河北博物院において12月から3月にわたり「日本因州和紙芸術展」を開催した。

普及活動では、移動博物館・移動美術館などのアウトリーチ事業のほか、館内外で講演会・観察会・各種講座・ワークショップなどを開催し、合計で1万人を超える参加者があった。令和元年度は、5年ごとに同一地点（定点）で撮影している写真を歴史資料として紹介した特別移動展示「変わりゆく郷土写真でみるとっとり」を県内5市町村で開催し、当館から離れた地域の皆さんにも鑑賞していただく機会を設けた。また、学校教育における博物館利用を促進するため、まずは教員に博物館のことを理解していただく機会とする「教員のための博物館の日」を設け、教員を対象に講演会や展示解説を実施した。

令和6年度に開館を予定している美術館の整備については、令和元年6月県議会で「鳥取県立美術館の設置等に関する条例」と、美術館の設計から建設、開館後の運営まで20年間に及ぶ債務負担行為（PFI事業者への委託契約）が議決された。

7月にPFI事業者を決めるための入札公告を行ったところ、3グループから応募があり、美術館のコンセプトのひとつである「県民がつくる美術館」を実現するため、令和2年1月に「県民参加型公開プレゼンテーション」を開催した。落札者と締結した仮契約については、2月県議会で承認をいただき本契約に移行し、3月末から事業者と施設整備及び運営についての協議を本格化した。

美術館の開館に向けて県民の期待感を高め、新しい美術ファンを増やしていくため、「アートの種まきプロジェクト」等の普及啓発活動に取り組んだ。また、美術館の特色として、子どもたちが美術に触れ「美術を通じた学び」を深めるための「美術ラーニングセンター」機能の有効化・充実に向け、小学生の博物館への招待、対話型鑑賞教育に有効なデジタルコンテンツの試行、鳥取県教育センター等との連携による教員向け研修等を実施した。

当館は、平成30年度から令和元年度まで、日本博物館協会中国支部の会長館を務めており、中国地区の会員館をとりまとめる事務局として、役員会、総会、研修会などを開催し、年度末には次の会長館（岡山県立博物館）へ引き継ぐことができた。

(1) 組 織

昨年度と変更なし

(2) 資料の収集・調査研究

自然部門では鳥取県産の動物、植物、化石などの標本の寄贈や、学芸員による採集などにより、様々な貴重な資料を収集した。また、仮保管されていた動物遺体などを標本化した。これらの標本の整理や鳥取県の自然史に関する調査研究を実施し、その成果を『鳥取県立博物館研究報告』に発表した。

人文部門では、田畑地続全図（会見郡靄田村）、地方文書、絵葉書といった鳥取県関係の歴史資料の他に、来年度企画展で展示紹介するべく1960年代の風俗を象徴する現代資料を購入した。また、篤志家から鳥取県関係の錦絵、瓦版、藩札など約350点のコレクション、旧鳥取藩鑄師・早田家の子孫からは関係資料約300点寄贈を受けた。調査事業では鳥取県内の黄檗宗寺院の什物調査を行い、秋季企画展の展示に反映した。

美術部門では、企画展に関する調査を行うとともに、鳥取県の美術に関する調査を継続して行い、土方稲嶺《牡丹孔雀図》、沖一峨《曲水宴図》、香田勝太《イーブル》、前田寛治《フランス風景》などを新たに収集した。

(3) 展 示

企画展5本（自然分野1本、人文分野1本、美術分野3本）を開催し、博物館全体の事業に約10万人の来館者があった。

〈企画展の概要〉

自然分野：初の試みとして、手塚プロダクションの協力を得て、自然科学とマンガをコラボレーションさせた展覧会を実施し、県外者や新しい客層の開拓に挑んだ。人との関わりの中で消えていった動物や、今まさに地球で起きている問題を、手塚治虫の作品とともに紹介し、これからの人と動物の関係について問題提起した。手塚の原画は5作品110枚を世界初展示した。また、人と動物の関係を考えるため、当館のオオサンショウウオを主人公にしたオリジナルマンガ「オオサンショウウオの恋」を制作、会場で紹介するとともに販売も行い、教育関係者をはじめ多方面から高い評価を得た。

人文分野：企画展「殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝」では、江戸時代の鳥取とゆかりの深い黄檗宗について、本山である宇治・萬福寺や鳥取藩主池田家の菩提寺である興禅寺の名宝を一堂に展示した。

令和元年度考古資料相互貸借活用推進事業による京都国立博物館からの借用品とそれに関連する資料を県内から借用して常設展示を行った。

美術分野：美術部門では三つの企画展を開催した。年度初めの「ニューヨーク・アートシーン」は現在改修工事のために長期の休館に入っている滋賀県立近代美術館のコレクションを中心に関西、四国の美術館から戦後アメリカ美術の優品を借用して展示した現代美術の展覧会であり、県内では初公開の作家や作品も多く、6,000人を超える入場者が訪れ好評であった。この展覧会は本館の企画のもと、全国四会場を巡回した。「生誕120年 塩谷定好とその時代」は赤碓町出身で日本の芸術写真の鼻祖の一人である塩谷定好の初期から1970年代までの代表作を展示する大回顧展として好評を博した。塩谷のみならず同時代の芸術写真家の作品を全国から借用し、この機会に資料的価値の高い充実したカタログを出版した。「生誕100年 國領経郎展」は砂丘に取材した作品で鳥取とも深い関係のある洋画家國領経郎の大規模な回顧展であり、本館で立ち上がった後、酒田、茅ヶ崎への巡回を予定している。

(4) 教育普及

普及関係では、県民の生涯学習を支援するため、移動博物館・移動美術館などのアウトリーチ事業のほか、館内外で講演会・観察会・各種講座・ワークショップなどを開催した。

移動博物館・移動美術館・学芸員派遣は、83回実施し延べ6,920人が参加した。また、各種講座や講演会は、年間を通して105回開催し、延べ3,711人の参加があった。

美術の普及講座では、令和元年度も「毎週土曜はアートの日！」と題して、毎週土曜日に美術に関する事業を実施し、アートにふれあう機会を充実させた。また、移動博物館は境港市で、移動美術館は智頭町と日南町で開催し、さらに令和元年度は特別移展示「変わりゆく郷土 写真でみるとっとり」を倉吉市、大山町、日吉津村、八頭町、岩美町で開催した。これらの移動展示によって当館から離れた地域における鑑賞の機会を充実させた。

広報に関しては、Facebookを活用して、企画展の告知や普及講座の開催前後に随時情報発信し、ファン層の拡大に努めた。また、各種イベント系Webページにも登録して、幅広く情報発信した。Web以外のメディアについても、対象年代や広報手段について検討し、より効果的な広報を実施するとともに、県民の方へより広く博物館について知っていただくために、ニュースレター「鳥取県立博物館ニュース」を年2回配布した。

(5) 来館者サービス

平成21年度から実施している開館時間の延長について、令和元年度は春季に開催した「ニューヨーク・アートシーン」と夏季に開催した「手塚治虫のメッセージ」で土曜日を午後7時まで延長した。

また、課題のひとつであった駐車場不足については、敷地内に多目的広場を整備し、企画展の開催中など来館者が多い際には臨時の駐車スペースとして活用を図り、一定の改善につながった。

さらに、10月からは入館料等のキャッシュレス化を行い、利便性の向上を図った。

2 各課の概況

(1) 総務課

- ・博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である鳥取県立博物館協議会を2回開催した。

(2) 美術館整備準備室

- ・令和元年6月県議会で、美術館整備運営事業に係る債務負担行為（PFI事業者との契約）に要する予算及び美術館の設置条例が承認され、7月に入札公告を行った。
- ・PFI事業者を選定するため、「鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）」を5回開催し、令和2年1月9日には入札参加者による審査会に対するプレゼンテーションを県民が傍聴する「県民参加型公開プレゼンテーション」を実施した。
- ・1月に落札者を決定・公表し、2月県議会で事業契約の締結及び指定管理者の指定が承認された。
- ・地域団体等での出前説明会を8回行うとともに、美術館を支える地域団体等とのネットワーク形成のため団体活動支援補助金を創設し、4団体に交付決定を行った。

(3) 学芸課

●自然担当

- ・企画展「手塚治虫のメッセージ：人と動物、共に生きるために」を7月13日から8月25日まで開催

し、新しい客層にお越しいただき、マンガと自然科学のコラボ企画が反響をよんだ。

- ・収蔵資料等の整理事業として、「地学標本整理事業」と「昆虫標本整理事業」を実施し、その成果を展示や目録で発表した。
- ・常設展示室オオサンショウウオ飼育水槽を改修し、安佐動物公園よりオオサンショウウオ1個体(メス/愛称:サン)を譲り受け、7月13日から飼育展示を再開した。
- ・その他、教育普及活動として自然講座や観察会、移動博物館、学芸員派遣等を実施し、調査研究活動として研究成果を『鳥取県立博物館研究報告』等に発表した。

●人文担当

- ・江戸時代の鳥取とゆかりの深い黄檗宗に関する企画展「殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝」を開催した(会期:令和元年10月5日~11月4日)。
- ・令和元年度考古資料相互貸借活用推進事業による京都国立博物館からの借用品とそれに関連する資料を県内から借用して常設展示を行った(会期:令和元年9月11日~令和2年3月1日)。
- ・友好提携を結んでいる河北博物院で、日本と鳥取の和紙文化を紹介する「交流20周年記念『日本因州和紙芸術展』」を行った(会期:令和元年12月19日~令和2年3月19日)。
- ・鳥取県立博物館と県内各市町村教育委員会で、昭和43年(1968)から5年ごとに共同で実施し、「郷土視覚定点資料収集事業」の成果である撮影写真を特別パネル展示「変わりゆく郷土 写真でみるとっとり1968-2018」で展示した(会期:令和2年2月8日~3月8日、会場:鳥取県立博物館第3特別展示室)。
- ・鳥取県(地域づくり振興部文化財課)との共催で、重要文化財指定記念展覧会「青谷上寺地遺跡の世界-ラグーンに生きる弥生人の挑戦-」(会期:令和2年3月15日~3月28日、会場:鳥取県立博物館第1・第2特別展示室)。
- ・今年7月に博物館が寄託を受けた「安達清風文書」整理・研究事業(3か年計画)に着手した。
- ・藩政資料整備事業(16か年計画)の15年目を迎えた。
- ・収蔵資料保存・修復事業〈刀剣研磨〉を実施した。
- ・「鳥取藩政資料」解説事業〈寺社方日記〉を推進した。

●普及担当

- ・県民の生涯学習や学校教育を支援するために、各種の講座や体験学習会、移動博物館や移動美術館、学芸員派遣等の事業を実施するとともに、「教員のための博物館の日」を開催した。
- ・情報発信では、SNSの活用や民間等の運営するWebサイト、情報誌等への情報提供に積極的に取り組んだ。また、普及誌「鳥取県立博物館ニュース」No.28、29、リーフレット「2020.4-2021.3 展覧会・イベントのご案内」を発行した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月29日以降の普及講座は中止とした。

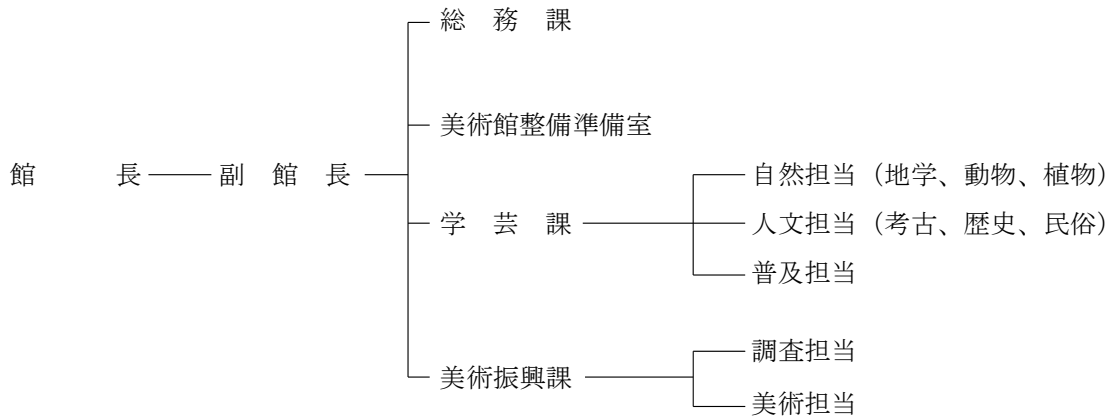
(4) 美術振興課

- ・美術部門では新設される美術館を見据えて三つの企画展を企画・開催した。アメリカの戦後美術を紹介する展覧会と本県を代表する写真家・塩谷定好と、砂丘の景色を描いて本県ともゆかりのある洋画家・國領経郎という二人の作家の周年展を開催し、ヴァリエーションのある展示となった。
- ・2階近代美術展示室における夏のテーマ展示では「アートとの遭遇」と題して、様々な場面で来場者に美術を体験してもらうことを試みた。テーマに沿ってコレクションを紹介するのみならず、展示室内で舞踏家集団「北斗座」の舞踏公演を行い、武蔵野美術大学の学生によるライブペインティングを行った。武蔵野美術大学学生は展示室内での滞在制作、対話型鑑賞も実施。このほか「まいにち!ワークショップまつり」と題したボランティアによるほぼ連日のワークショップには会期を通じて600名を超える参加者があった。

- ・ 2階近代美術展示室と1階美術常設展示室を用いて、二年間にわたる「美術家大辞典」という連続コレクション展を始めた。大辞典という名とおり、館蔵する作家を50音順に全て紹介するという長期にわたる企画であり、2024年度に予定されている県立美術館開館に向けて、博物館の美術部門が所蔵するコレクションをもう一度確認すると同時に、展示室内で作家や作品についての情報を来場者から広く募ることを始めた。
- ・ このほか年間を通じて毎週土曜日に美術の普及活動を展開する「毎週土曜はアートの日！」を本年度も実施し、ワークショップ、アートセミナー、アートシアター、ギャラリートーク、企画展関連事業等を通して美術に関する教育普及に努めた。また新しい美術館が担う「美術ラーニングセンター機能」の充実に向けて、バス招待事業を拡充し、県内の13の小学校から延べ776名の児童等を博物館に招待し、展覧会を鑑賞していただいた。

管理運営の概況

1 組 織 (令和2年3月31日現在)



職員名簿 (令和2年3月31日現在)

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
館長	田中規靖	副館長 (学芸課長兼務)	上山憲二	副館長 (美術振興課長兼務)	尾崎信一郎
総務課長	藤原浩	自然担当 主幹学芸員	川上靖	調査担当 専門員	佐藤真菜
課長補佐	岩尾聖	自然担当 主任学芸員	一澤圭	調査担当 学芸員	山田修平
〃	奥田克浩	自然担当 学芸員	田邊佳紀	美術担当 主幹学芸員	三浦努
主事	岩谷智恵	人文担当 主幹学芸員	福代宏	美術担当 専門員	山本亮
〃	武田はつみ	人文担当 主任学芸員	来見田博基	美術担当 主任学芸員	赤井あずみ
〃	茂上美樹	〃	大嶋陽一	美術担当 学芸員	友岡真秀
美術館整備準備室 室長	漆原芳彦	人文担当 専門員兼学芸員	小山浩和	/	
係長	石原理絵	人文担当 学芸員	山本隆一朗	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館専門員 (自然担当併任)	安藤和也
〃	石本昭太郎	普及担当主幹学芸員 (自然担当兼務)	清末幸久	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員 (自然担当併任)	太田悠造
/		普及担当 専門員兼学芸員	茶谷満	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員補 (自然担当併任)	金山恭子

2 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会は、「鳥取県立博物館協議会に関する条例」に基づき設置され、博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である。

委員13名で構成し、全体会のほか、運営、自然、美術及び人文の各専門部会を設けて、適宜開催している。

(1) 協議会開催状況 (令和元年度)

全体会 (第1回) 令和元年6月18日

- 報告事項 ①平成30年度博物館事業の実施状況について
②令和元年度博物館事業について
③鳥取県立美術館整備の検討状況について

全体会 (第2回) 令和元年11月19日

- 報告事項 ①平成30年度博物館事業に係る決算について
②令和元年度博物館事業の実施状況について
③令和2年度博物館事業の予算要求について
④鳥取県立美術館整備の検討状況について

全体会 (第3回) 全国で新型コロナウイルス感染拡大のため中止

(2) 鳥取県立博物館協議会委員名簿 (任期 平成30年4月1日～令和2年3月31日)

氏名	団体名及び職名	区分	所属部会	備考
石谷孝二	鳥取大学名誉教授	学識経験者	美術	
李素妍	鳥取大学地域学部准教授	学識経験者	人文	
木ノ下智恵子	大阪大学21世紀懐徳堂准教授、アートプロデューサー	学識経験者	美術	
郡山鈴夏	山陰海岸ジオパーク推進協議会ジオパーク専門員	学識経験者	自然	
坂本敬司	前鳥取県史編さん室長	学識経験者	人文	
谷口博繁	元鳥取県立博物館長	社会教育	運営	
田村閑美	鳥取中央女性会理事、倉吉異業種交流プラザ会長	社会教育	運営	
鶴崎展巨	鳥取大学農学部教授	学識経験者	自然	
中尾廣太郎	鳥取県立美術館協会会長	学識経験者	美術	
野地恒有	愛知教育大学教授	学識経験者	人文	
矢田貝繁明	大山自然歴史館館長	学識経験者	自然	
山口朝子	鳥取県家庭教育アドバイザー	家庭教育	運営	
米田恵子	鳥取市立国府東小学校校長	学校教育	運営	

※団体名及び職名は、令和元年度当時のもの。

3 予算・決算 (一般会計 現年)

(単位：千円)

(目 名) 事業名	予算額			決算額	決算額の財源内訳						備考		
	当初予算	補正額	流用額		計	国庫	使用料	財産収入	諸収入	起債		繰越金	一般財源
(博物館費)													
企画展開催費	85,472	△ 860	△ 25	84,587	81,720	7,305		3,214				71,201	
〔手塚治虫のメッセージ～人と動物、共に生きるために～ 殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝 ニューヨーク・アートシーン展 生誕120年 芸術写真の神様 塩谷定好とその時代 一静寂なる砂の景～生誕100年國領経郎展〕	20,534	△ 860	946	20,620	19,551	2,141		120				17,290	
	19,679		81	19,760	19,087	1,224		120				17,743	
	14,752		△ 778	13,974	13,707	2,392		2,734				8,581	
	17,086		△ 245	16,841	16,384	1,165		120				15,099	
	13,421		△ 29	13,392	12,991	383		120				12,488	
				0									
博物館運営費	99,096		2,917	102,013	101,504	1,976	1,551	698				97,279	
博物館交流事業	2,318	△ 1,130	△ 77	1,111	1,110							1,110	
自然事業費	10,242	△ 1,760	△ 248	8,234	7,516			15				7,501	
人文事業費	22,052	△ 461	△ 227	21,364	20,334			21				20,313	
美術事業費	16,638	△ 470	△ 853	15,315	13,972							13,972	
博物館普及事業費	13,004		△ 393	12,611	11,449			6				11,443	
美術館・博物館等ネットワーク強化推進事業	1,202	△ 703		499	305							305	
鳥取県立美術館整備推進事業	39,977	△ 622	△ 1,094	38,261	37,714					3,083		34,631	
鳥取県美術館取得基金買戻金		15,496		15,496	15,496							15,496	
小 計	290,001	9,490	0	299,491	291,120	9,281	1,551	3,954	0	0		273,251	

4 令和元年度利用状況

(1) 利用者数

常設展示	企画展	普及活動		研究相談	小計	許可利用			カフェ・レストラン	合計
		館内	館外			展示室	講堂 会議室	小計		
31,237	23,273	[546] 2,927	7,280	351	[546] 65,068	12,811	2,607	15,418	14,312	[546] 94,798

[] は常設展・企画展におけるギャラリートーク参加者数（内数）であり、記載欄においては外数（常設展又は企画展の入館者数中に含まれる。）

(2) 常設展示入館者数

（単位：人）

月別	開館 日数	幼児			小中学生			高校生			学生			一般			合計			1日 当たりの 入館者数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4月	28	166	0	166	286	0	286	53	0	53	67	0	67	(1,089) 1,525	(29) 186	(1,118) 1,711	(1,089) 2,097	(29) 186	(1,118) 2,283	82
5月	28	161	17	178	265	52	317	69	0	69	69	0	69	(2,638) 3,074	(4) 214	(2,642) 3,288	(2,638) 3,638	(4) 283	(2,642) 3,921	140
6月	27	84	0	84	73	56	129	18	40	58	72	27	99	(733) 1,394	(73) 330	(806) 1,724	(733) 1,641	(73) 453	(806) 2,094	78
7月	29	235	51	286	500	186	686	18	0	18	43	0	43	(1,096) 1,525	(0) 132	(1,096) 1,657	(1,096) 2,321	(0) 369	(1,096) 2,690	93
8月	30	473	26	499	1,158	18	1,176	84	9	93	150	0	150	(2,799) 3,264	(2) 203	(2,801) 3,467	(2,799) 5,129	(2) 256	(2,801) 5,385	180
9月	25	120	0	120	126	80	206	12	7	19	33	0	33	(320) 1,117	(2) 134	(322) 1,251	(320) 1,408	(2) 221	(322) 1,629	65
10月	30	88	143	231	518	293	811	13	0	13	29	18	47	(2,102) 2,357	(0) 201	(2,102) 2,558	(2,102) 3,005	(0) 655	(2,102) 3,660	122
11月	28	95	59	154	235	398	633	45	0	45	41	0	41	(1,570) 1,895	(17) 170	(1,587) 2,065	(1,570) 2,311	(17) 627	(1,587) 2,938	105
12月	26	57	0	57	112	378	490	10	0	10	72	0	72	(527) 771	(24) 119	(551) 890	(527) 1,022	(24) 497	(551) 1,519	58
1月	25	99	0	99	95	34	129	8	0	8	11	0	11	(185) 467	(2) 163	(187) 630	(185) 680	(2) 197	(187) 877	35
2月	27	124	34	158	104	100	204	20	0	20	58	0	58	(1,128) 1,523	(3) 241	(1,131) 1,764	(1,128) 1,829	(3) 375	(1,131) 2,204	82
3月	26	120	0	120	174	0	174	69	0	69	100	0	100	(435) 1,184	(3) 390	(438) 1,574	(435) 1,647	(3) 390	(438) 2,037	78
合計	329	1,822	330	2,152	3,646	1,595	5,241	419	56	475	745	45	790	(14,622) 20,096	(159) 2,483	(14,781) 22,579	(14,622) 26,728	(159) 4,509	(14,781) 31,237	95

() は入館料減免者で内数である。

(3) 企画展入館者数

（単位：人）

区分 展覧会名	期間	開館 日数	幼児			小・中学生			高校生			学生			一般			合計			1日 当たりの 入館者数
			個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
ニューヨーク・アートシーン -ロスコ、ウォーホルから草 間彌生、バスキアまで-	H31. 4.13~ R1.5.19	36	237	0	237	460	14	474	107	397	504	242	0	242	(680) 4,459	(5) 310	(685) 4,769	(680) 5,505	(5) 721	(685) 6,226	173
手塚治虫のメッセー ジ~人と動物、共に 生きるために	R1. 7.13~ R1.8.25	44	877	116	993	2,079	208	2,287	144	9	153	303	0	303	(1,182) 4,724	(3) 381	(1,185) 5,105	(1,182) 8,127	(3) 714	(1,185) 8,841	201
殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝	R1. 10.5~ R1.11.4	30	39	0	39	136	291	427	27	0	27	0	0	0	(289) 3,187	(23) 253	(312) 3,440	(289) 3,389	(23) 544	(312) 3,933	131
生誕120年 塩谷定好とその 時代	R1. 11.16~ R1.12.15	29	28	0	28	38	350	388	31	0	31	0	0	0	(156) 1,912	(0) 139	(156) 2,051	(156) 2,009	(0) 489	(156) 2,498	86
—静寂なる砂の景— 生誕100年國領経郎展	R2. 1.25~ R2.2.25	29	34	0	34	92	26	118	9	0	9	59	0	59	(612) 1,488	(7) 67	(619) 1,555	(612) 1,682	(7) 93	(619) 1,775	61
合計			1,215	116	1,331	2,805	889	3,694	318	406	724	604	0	604	15,770	1,150	16,920	20,712	2,561	23,273	

() は入館料減免者で内数である。

(4) 館外主催展

展覧会名	期 間	内 容	入館者数	主 催 者
倉 吉 絣 展	3月30日～4月7日	伝統工芸	563	伯耆しあわせの郷 (織物教室)
第58回 鳥 取 市 民 美 術 展	6月2日～6月9日	日本画・洋画・書道等	2,477	鳥取市 (文化交流課)
第63回 鳥 取 県 美 術 展 覧 会	9月14日～9月23日	絵画・書道・写真等	4,356	鳥取県 (文化政策課)
第17回鳥取県ジュニア美術展覧会 東 部 地 区 展	12月21日～1月5日	絵画・書道・写真等	2,472	鳥取県 (文化政策課)
鳥取県写真家連盟第21回合同写真展	1月9日～1月17日	写真	672	鳥取県写真家連盟
あいサポートアートとっとり展 東 部 巡 回 展	1月10日～1月15日	絵画・書道・写真等	979	鳥取県 (障がい福祉課)
鳥 取 県 文 化 功 労 賞 受 賞 記 念 巡 回 展	1月25日～2月2日	創作人形・音楽	787	鳥取県 (文化政策課)
第43回 鳥 取 書 道 連 盟 展	3月5日～3月8日	書道	505	鳥取書道連盟
合 計			12,811	

事業の概要

1 調査研究

(1) 調査研究

分野	事項
地学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
植物	鳥取県の植物相および植物の分類に関する調査研究
考古	館蔵品の調査研究 鳥取県内の原始・古代の遺跡に関する調査研究
歴史	鳥取県内の石造物調査研究 山陰地方ゆかりの宸筆の研究 鳥取県の貿易陶磁に関する調査研究 鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究 鳥取県の酒造業に関する調査研究 鳥取県内の現代資料に関する（聞き取り）調査研究
民俗	鳥取県内の社寺の棟札に関する調査研究 東京オリンピック関係資料の調査研究
美術	鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 令和元年度企画展（「ニューヨーク・アートシーン展」「生誕120年 塩谷定好とその時代」「生誕100年 國領経郎展」）、および令和2年度企画展（「ザ・フィンランドデザイン展」「ミュージアムとの創造的対話 vol. 3」「岡本太郎とクルト・セリグマン展」）等に関する調査研究
教育普及	教育プログラムの開発に関わる研究

(2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称（発行時期）	発行部数	規格
鳥取県立博物館年報 No.47（令和元年8月）	300部	A4 106ページ
鳥取県立博物館ニュース No.28（令和元年9月）	10,000部	A4 8ページ
研究報告 No.57（令和元年3月）	400部	A4 94ページ
鳥取県立博物館ニュース No.29（令和2年3月）	10,000部	A4 8ページ

2 資料収集・保管

(1) 博物館資料保有状況

部 門	前年度末 保有点数	本年度中増加点数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購 入	寄 贈	採 集	保管換	分類換		
地 学	8,131		1				92	8,040
動 物	27,076		1					27,077
植 物	55,539	4	117					55,660
歴 史	54,121	2	652					54,775
近 現 代	7,812	138	5					7,955
民 俗	3,766	52	299					4,177
考 古	8,278		14					8,292
美 術	9,616	4	150	1				9,771
そ の 他	123							123
合 計	158,396	58	14,703	174			0	173,331

※地学の「減少点数」は登録外資料の点数である。これまで博物館資料保有状況に登録外資料の点数も含めていたが、登録資料のみの点数に訂正した。

(2) 購入（製作）資料

部 門	資 料 名
地 学	なし
動 物	なし
植 物	変形菌拡大模型 4点
歴 史	会見郡鶴田村田畑地続全図1点、伯耆国日野郡・会見郡文書1式、池田吉泰和歌1点、若殿様書籍2点、池田幸隆書状1通、池田光政書状1幅
近 現 代	鳥取県の銘産1点、西伯之資力附職員録1点、仮面ライダー紙芝居1点、海軍甲種飛行予科練習生徴募海軍省ポスター1点、ホンダT360ポスター1点、ポスター清酒どうぞ1点、日本専売公社ピースポスター1枚、とびだすえほん5点、十二支合せ1点、うごく音の出るえほん2点、月刊漫画ガロ4点、週刊少年サンデー1点、こいでのおそろく3点、週刊読売スポーツ2点、サンデーコミックジャングル大帝1点、パーマン1点、講談社テレビ絵本1点、鳥取県関係絵葉書110点
民 俗	お面50枚、プロマイド2式
考 古	なし
美 術	土方稲嶺《牡丹孔雀図》1点、沖一峨《曲水宴図》1点、香田勝太《イーブル》1点、前田寛治《フランス風景》1点

(3) 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	鉱物・岩石標本 23点【整理後に登録予定】、化石標本（三朝町教育委員会）1式【整理後に登録予定】 （このほか、過去に寄贈された標本1点を登録した。）
動 物	コミミズク本剥製1点、陸産・淡水産貝類標本 約8,800点【整理後に登録予定】、昆虫（チョウ）調査の原資料1式【登録外資料】、鳥類冷凍標本12点【整理後に登録予定】
植 物	変形菌標本3点、アツギノフカイタチシダマガイ1点【整理後に登録予定】、菌類標本（コフキササルノコシカケ）1点【整理後に登録予定】 （このほか、過去に寄贈された標本114点の整理が済み、登録した。）

部 門	資 料 名
歴 史	坂本コレクション348点、旧鳥取藩鑄師早田家資料294点、乾家（武山系）資料10点
近 現 代	戦前のポスター 3点、開墾鋏 2点
民 俗	木挽鋸 4点、消防団帽子 2点、油しほり機 1点、中国地方の民話・わらべ歌オープンリールテープ286点、どろ天神（土人形） 5点、庚申掛絵 2点
考 古	湯梨浜町馬ノ山 4号墳、同宮内狐塚古墳採集円筒埴輪14点
美 術	土方（杉浦）家伝来資料150点

(4) 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
地 学	なし
動 物	なし
植 物	なし

(5) 保管換資料

部 門	資 料 名
美 術	白髪一雄《快晴嶽遠》 1点

3 展 示

(1) 常設展示

常設展示を構成する資料

(単位：点)

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・ 模型・機器	計
自 然	2,210	15	2,225
歴 史・民 俗	826	79	905
美 術	435	0	435
合 計	3,507	94	3,601

■自然展示室 (515㎡)

〈鳥取県の地質〉

- 鳥取県の地質の歴史を岩石・化石標本とパネルで紹介
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介

〈鳥取県の“県の石”、日本の“国の石”〉

- 日本地質学会選の鳥取県の“県の石”と、日本鉱物科学会選の日本の“国の石”を展示

〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉

- 山陰沖から産出したナウマンゾウやセイウチなどの化石を展示

〈鳥取県の化石〉

- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石などを展示

〈鳥取砂丘〉

- 鳥取砂丘の地形と形成過程を剥ぎ取り標本、地形模型、映像などで紹介

〈地球の歴史と生物の進化〉

- 各地質時代の古生物をジオラマ7景で紹介
- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示

〈鉱物と岩石〉

- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介
- 蛍光を発する鉱物を展示
- 岩石の分類と特徴を標本とパネルで紹介

〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

- 鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介

〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）

〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ、フキバッタ、ザトウムシなど）

〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介

〈鳥取の植物〉

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真を展示

〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオ（メス1個体）の飼育展示
- オオサンショウウオの標本展示、およびクイズ・コーナー

〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介
- 野鳥のさえずりをハンズ・オン展示で紹介
- 貝類、昆虫類を標本とパネルで紹介

〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、パネルで紹介

〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介

〈「みて・さわって・調べよう」コーナー〉

- 身近な自然をタッチング剥製やアクリル封入標本を使ったハンズ・オン展示で紹介
- 身近な植物コーナーで「砂浜の外来種オニハマダイコン」「ねずみにまつわる植物」「オオイヌノフグリの仲間」を紹介

「自然の窓」コーナー

展示タイトル	展示期間
鳥取県初！鳥取市河原町で発見された足あと化石	令和元年5月1日～令和元年12月20日
身近でふしぎな生きもの変形菌	令和元年12月21日～令和2年6月22日

■歴史・民俗展示室（515㎡）

〈鳥取県のあけぼの〉

- 重要文化財子持勾玉の展示
- 旧石器時代～縄文時代草創期のナイフ形石器・有舌尖頭器などを展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器等、生活の道具の展示
- 智頭枕田遺跡をはじめとする県内出土の縄文土器を時期順に解説展示

〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器の展示
- 農耕のまつりに使われた青銅器や土製品の紹介
- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器の展示
- 「弥生の国邑」妻木晩田遺跡の地形模型と出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介
- 山陰独特の墓「四隅突出型墳丘墓」とその出土土器の紹介
- ◆土器パズルコーナー

〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の主要古墳出土資料の展示
- 重要文化財三角縁神獣鏡をはじめとする県内古墳出土銅鏡の紹介
- 鉄刀、鉄鏃、馬具等、様々な古墳副葬品の展示
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示
- 山陰に特徴的な土師器と須恵器の展示
- 様々な玉類や子持勾玉の紹介

- 古墳時代終末期の梶山古墳および横穴墓の出土遺物の展示

〈古代～中世〉

- 因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代寺院に関する資料の展示
- 県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦の展示
- 上淀廃寺彩色壁画、山陰型鴟尾の復元レプリカの展示
- 大山寺と三仏寺の紹介
- 三徳山三仏寺投入堂模型の展示
- 東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介
- 県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示
- 梵鐘（廃網代寺・国英神社）・宝篋印塔の展示
- 鎌倉時代～南北朝期の因幡・伯耆
- 因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示

〈近世〉

- 豊臣秀吉による鳥取城攻めの紹介と、山名豊国肖像（複製）、吉川経家文書（複製）など関連資料の展示
- 亀井茲矩書状など、亀井茲矩の事績の紹介
- ◆領地パズルコーナー
- 池田光仲肖像（複製）、領地判物、夫人など、鳥取池田家の解説展示
- 鳥取・米子などの城下町関連資料、城下町絵図と現代地図の重ね合わせ図の展示
- 元禄の国絵図レプリカの展示
- 武士の格式と暮らし、武具やたしなみ（琴、茶）などの展示
- 鳥取を代表する産物である鉄・紙・木綿に関する資料の展示
- 大山寺略絵図など、近世の大山寺に関する展示
- 鳥取藩と竹島との関わりの展示
- 幕末の鳥取藩を示す資料の展示
- 鳥取藩の参勤交代の展示
- 鳥取城の模型、出土瓦など、鳥取城関係の展示

〈近現代〉

- 鳥根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示
- 小学読本・教科書など、明治期の教育に関する展示
- 歩兵第四十連隊と日露戦争の関わりに関する展示
- 山陰線の開通など、鳥取県の近代化に関する展示

〈民俗〉

- 復元民家による昔の暮らしの紹介
- ◆ランプ・行灯の明るさ体験
- 鳥取県独自の麒麟獅子舞を装束一式と映像で紹介
- 「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介
- 小豆雑煮、松葉がに、二十世紀梨など鳥取県の食文化の展示
- はこた人形・土天神など、鳥取県の郷土玩具の展示
- サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の解説展示（実物・映像）
- 無形民俗文化財・民俗行事を映像で紹介
- ◆棹ばかりを実際に使ってみる体験コーナー

〈歴史の窓〉

展示タイトル	展示期間
戊辰戦争終結150年 河田左久馬とその時代 リターンズ	平成31年 3月19日～ 4月21日
尼子再興軍結成450年—尼子勝久・山中鹿介の挑戦—	平成31年 4月23日～令和元年 6月23日
鳥取市・姫路市・岡山市市政130年 池田家のお国替え—移住者たち—	令和元年 6月25日～ 7月15日
蒔絵の美—鳥取県無形文化財 [保持者:田中稲月 (故人)] の仕事—	令和元年 7月17日～ 9月8日
マンダラの考古学	令和元年 9月11日～ 11月10日
UTSUSHI—時を超えた歴史のリレー—	令和元年11月12日～令和2年 1月19日
鳥取のお酒事情	令和2年 1月21日～ 3月22日
いにしへの祈りの風景	令和2年 3月24日～ 4月12日

〈令和元年度考古資料相互貸借活用推進事業〉

京都国立博物館からの借用品とそれに関連する資料を県内から借用して常設展示を行った（会期：令和元年9月11日～令和2年3月1日）。

資料名	出土地	所蔵先
流水文銅鐸	岩美町上屋敷	京都国立博物館
四区袈裟襷文銅鐸	琴浦町八橋	京都国立博物館
塑造 菩薩頭部	琴浦町斎尾廃寺	京都国立博物館
塑像片（螺髪・衣文）	琴浦町斎尾廃寺	京都国立博物館
大日寺瓦経	倉吉市大日寺経塚	京都国立博物館
塑造 菩薩頭部	琴浦町斎尾廃寺	琴浦町教育委員会
塑造片（仏唇）	琴浦町斎尾廃寺	琴浦町教育委員会

〈特別パネル展示「変わりゆく郷土 写真で見るとっとり1968—2018」〉

鳥取県立博物館と県内各市町村教育委員会で、昭和43年（1968）から5年ごとに共同で実施している、「郷土視覚定点資料収集事業」の成果である撮影写真を展示した。

会 場 鳥取県立博物館 第3特別展示室

会 期 令和2年2月8日～3月8日（うち休館日：2月17日（月）・3月2日（月））

■美術展示室（260㎡）

- 江戸時代から現代までの鳥取県を代表する近世絵画、日本画、洋画、工芸、版画等を展示。
- 本県出身の彫刻家の作品をエントランスホールに展示。（○：鳥取県指定保護文化財）

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉あ行の美術家（上巻）」

展示期間：平成31年4月17日～令和元年6月2日

作品名	作者名	所蔵先
風神雷神図	青木図南	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
青磁煎茶碗	青木木米	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
墨蘭図	芥川丹邱	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
山水図	浅井柳塘	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
児戯画煎茶具	浅見五郎助	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
因久山焼 達磨香合	芦沢五平衛	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
常盤雪行図	安養寺玉峨	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
鮎図	池田仙山	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
山水図	伊勢風外	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
観梅図	(伝) 一休禪師	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
瀑布図	今尾 景年	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
浮世絵貼交屏風	歌川豊国・喜多川歌麿・鈴木晴信	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
蘭図	雲華上人	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
隻履達磨図	雲室上人	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

作品名	作者名	所蔵先
赤絵魁文字鉢	永楽保全（十一代）	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
○ 稻荷像	木喰明満	倉吉市円谷地区
○ 蔵王権現立像	不詳	観照院(岩美郡岩美町)
○ 大日如来坐像	不詳	若桜町長砂地区
毘沙門天立像	不詳	個人蔵
○ 狛犬	不詳	姫宮神社(東伯郡三朝町)
墨梅図	江川坦庵	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
菊花図	江馬細香	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
梅鯨之図	王治梅	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
墨竹図	大窪詩仏	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
米法山水図	大倉笠山	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
遊女図	大橋女	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
鏤絵柳図角皿	尾形乾山	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
鏤絵馬図角皿	尾形乾山	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
呉須赤絵写急須	尾形周平	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
烏瓜蜻蛉図	岡本豊彦	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉あ行の美術家（下巻）」

展示期間：令和元年6月5日～令和元年7月21日

作品名	作者名	所蔵先
鯉滝之図	沖休円(清信)	鳥取県立博物館蔵
因幡八景図より「三嶋夜雨」	(伝) 沖探容(沖一峨か)	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
因幡八景図より「濱坂夕照」	(伝) 沖探容(沖一峨か)	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
布袋之図	沖探容	鳥取県立博物館蔵
花鳥図	沖探容	鳥取県立博物館蔵
牡丹に鳥図	沖探容	鳥取県立博物館蔵
曲水宴図	沖一峨	鳥取県立博物館蔵
旭日鶴亀図	沖一峨	鳥取県立博物館蔵
紫陽花に小禽図	沖一峨	鳥取県立博物館蔵
芙蓉に群鴨図	沖一峨	鳥取県立博物館蔵
花杲方円図	沖一峨	鳥取県立博物館蔵
四季草花図	沖一峨	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
月に綿花図	沖一峨	鳥取県立博物館蔵
肥後谷山水図	沖九臯	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
詫間樊六之像	沖九臯	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
高士雅会図	沖九臯	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
鯉魚之図	小畑稻升	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
梅花百鳥双鯉図	小畑稻升	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
観月図	小畑稻升	鳥取県立博物館蔵
群鯉飛鯉図	小畑稻升	鳥取県立博物館蔵

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉か行の美術家（上巻）」

展示期間：令和元年7月24日～令和元年9月8日

作品名	作者名	所蔵先
夏溪帰郷図	何遠	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
関羽・張飛図	片山楊谷	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
梅に錦鶏鳥図	片山楊谷	鳥取県立博物館蔵
滝虎図	片山楊谷	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
玉蜀黍に鼠図	片山楊谷	鳥取県立博物館蔵
山水漁舟図襖	狩野尚信	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

作品名	作者名	所蔵先
浪に燕図	狩野常信	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
象に雀図	狩野栄信	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
鍾離権図	狩野岑信	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
梅に鶴図	狩野幸信	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
富嶽春景・牡丹図	狩野益信	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

作品名	作者名	所蔵先
大黒・白鷺図	狩野美信	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
鶴之図	狩野探信(守政)	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
四季富士図	狩野探林	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
文殊菩薩像	狩野守胤	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
西王母図	狩野探玉	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
七福神押絵貼屏風	狩野永朝(賛:寒麿)	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

作品名	作者名	所蔵先
猿雙図	狩野松栄	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
布袋図	狩野安信	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
蓮燕図	狩野時信	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
老子・孔子図	狩野常眞	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
布袋図	狩野邦信	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉か行の美術家(下巻)」

展示期間：令和元年9月11日～令和元年10月27日

作品名	作者名	所蔵先
黒牡丹	賈鉉	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
墨竹図	韓天寿	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
正月風俗図	岸竹堂	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
虎之図	岸禮	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
雨中渡月橋図	岸連山	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
山水図	木村兼葎堂	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
牡丹孔雀図	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
雲龍之図	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
稚童遊戯図	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
牡丹に鷗図	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵
老松鷹之図	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵
竹虎之図	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

作品名	作者名	所蔵先
鶴図	黒田稲臯ほか合作	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
千匹鯉	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
○群鯉遊泳図屏風	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵
○群鯉図	黒田稲臯	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
孟母断機教戒図	玉芳	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
松に時鳥図	國本道男	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
青緑山水図	桑山玉洲	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
山水図	江稼圃	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
瀑布山水図	高芙蓉	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
鉄拐之図	黄慎	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
山水富士図	小原友閑齋	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉さ行の美術家(上巻)」

展示期間：令和元年10月30日～令和元年12月8日

作品名	作者名	所蔵先
山水図	斎藤崎庵	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
稿本	三枝真洞	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
山水図	三枝真洞	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
四君子	三枝真洞	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
春園曉露図	三枝真洞	鳥取県立博物館蔵
茶碗白椿図	酒井篤蒲(賛:抱一)	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
山水図	佐々木北洋	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
千早城図	佐々木北洋	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
柳図	鹿都部眞顔	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
恵比寿之図	柴田義董	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
花鳥之図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵
孔明図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
竹鶏図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
菊に小犬図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
群鹿群鶴図屏風	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵
秋景山水図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵
仙境雅会図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
月夜訪孔明図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
醉李白図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
江村幽居図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵
蝶之図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵
桜花図	鳥田元旦(賛:國本道男)	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
山水人物花鳥虫獸図	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵
蝦夷山水真景図巻	鳥田元旦	鳥取県立博物館蔵

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉さ行の美術家（下巻）」

展示期間：令和元年12月11日～令和2年1月26日

作品名	作者名	所蔵先
耶馬溪図	正牆適処	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
歳寒二友之図	正牆適処	鳥取県立博物館蔵
山水図	正牆適処	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
西園雅集	正牆適処	鳥取県立博物館蔵
花鳥図	正牆適処	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
吉野松島図屏風	正牆適処	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
自画賛	晋（穂積）永機	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
三将結盟図	菅盛南	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
天真像	菅井梅館	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
柳鶴図	沈南蘋	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
花鳥図	宋紫石	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
虎之図	宋紫石	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
月夜山水図襖	曾我蕭白	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

作品名	作者名	所蔵先
囲碁図屏風	曾我蕭白	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
達磨図	石陽景叔	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
蘭之図	錢昱	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
春景山水図	杉本勘助	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
水指	杉本勘助	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
鶴文茶碗	杉本勘助	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
山水図	相阿弥	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
叫鳥図	祖栄	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
銀製牡丹絵棗	嶋津	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
瀬戸肩衝茶入 銘 夕かせ	正意	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
文殊大師画賛	即非如一	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
朱竹図	孫秋	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉た行の美術家」

展示期間：令和2年1月29日～令和2年3月15日

作品名	作者名	所蔵先
木蓮図	高杉晋作	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
月に桜図	高久隆古・喜多武清	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
青緑山水図	建部樸斎	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
帰牛之図・自画賛	建部樸斎	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
秋景山水図	建部樸斎	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
儼樵之図	田中日華	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
女人画	谷文晁	鳥取県立博物館蔵
琴高仙人図	谷文一	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
柳塘之図	谷口梅宇	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
鶏図	田村琴峨	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
和歌三神図	田村琴峨	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
富士山図	田村琴峨	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
不動尊像	智海	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
武内大臣凱旋図	常廣	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
墨竹図	鄭叙	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
墨蘭図	鐵翁祖門	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
馬図	稲鏡(黒田稲鏡)	鳥取県立博物館蔵
義家公勿来関	稲松	鳥取県立博物館蔵
鯉図	稲雲	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
鯉図	稲就	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
萬歳楽図	嗒然	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
山水図	嗒然	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
観梅図	土佐光成	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
山水図自画賛	伴林光平	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)

常設展示 ●美術部門コレクション展示

「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近世以前編〉な行の美術家」

展示期間：令和2年3月18日～令和2年4月26日

作品名	作者名	所蔵先
先斗町風俗図	中井竹山	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
楼閣山水図	永富等原	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
高砂(翁媪図)	中島来章	鳥取県立博物館蔵
韓信股潜図	仁熊一笑	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
灸点之図	仁熊一笑	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
六歌仙図	仁熊一笑	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
因幡八景図襖	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
瀑布図	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)

作品名	作者名	所蔵先
琴棋書画図	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
武者図画帖	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
尚徳館神殿奉安聖像	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
白河入城図	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
官女愛猫図	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
楼閣山水図屏風	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
内裏雑図	根本幽峨	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
山水花鳥人物図屏風	根本雪峨	鳥取県立博物館蔵

■近代美術展示室 (374㎡)

●美術部門コレクション展示「美術家大辞典 鳥取県立博物館版〈近現代編〉あ行・か行の美術家」

展示期間：平成31年4月27日～令和元年6月16日

作品名	作者名	所蔵先
寓話・戦争1991	天野緑	鳥取県立博物館蔵
風歌い	有田巧	鳥取県立博物館蔵
赤い屋根	モーリス・ド・ヴラマンク	鳥取県立博物館蔵
嬰粟と裸婦	伊谷賢蔵	鳥取県立博物館蔵
嵯峨の月見	井江耕宗	鳥取県立博物館蔵
蝶舞図	磯見芳雲	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
鯉魚図	伊藤雲棟	鳥取県立博物館蔵
瑞祥	内田稲葉(画) / 菅橋彦(賛)	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
緑風	入江甲	鳥取県立博物館蔵
鳳峰山遠望	池本利美	鳥取県立博物館蔵
風景	恩田孝徳	鳥取県立博物館蔵
作品A(あき)	木原義明	鳥取県立博物館蔵
鏡の前の裸婦	児島善三郎	鳥取県立博物館蔵
テレサの像	小島善太郎	鳥取県立博物館蔵
ノートルダム・ド・パリ	香田勝太	鳥取県立博物館蔵
田後漁村	清田雄司	鳥取県立博物館蔵
建物の梱包ータイムズスクウェア No.1のプロジェクト	クリスト	鳥取県立博物館蔵
望雲	大島久	鳥取県立博物館蔵
玩具絵巻(三巻本のうち上巻・中巻)	小早川秋聲	鳥取県立博物館蔵
因久山焼 かいらぎ茶碗	芦沢保親(七代)	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
海鼠袖面取肩衝瓶	生田和孝	鳥取県立博物館蔵
赤絵杯	永楽善五郎・中川浄益	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
荒土茶碗(牛ノ戸焼)	小林秀晴	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
青茶碗(牛ノ戸焼)	小林栄一	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
万年雪酒壺	清水六兵衛(五代)	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
遠山画向附	清水六兵衛(四代)	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
茶入(因久山焼・尾崎窯)	石場茂蔵	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
光琳写千足亀平棗	小島漆壺斎	鳥取県立博物館蔵 (石谷コレクション)
清水彦五郎の像	遠藤董	鳥取県立博物館蔵
フランス・ノルマンディー・エトルタ	伊原宇三郎	鳥取県立博物館蔵
夜の音	伊藤正雄	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
能	大坪重周	鳥取県立博物館蔵
あざらし送り	岡村吉右衛門	鳥取県立博物館蔵
涼風萬里	上田陽愷	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
松に遊鯉図	大島松谷	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
鯉図	大島晴拳	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
牡丹	尾崎弘所	鳥取県立博物館蔵
時鳥図	恩田節園	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
禁庭流觴詠遊図	亀井琴嶺	鳥取県立博物館蔵
ひばり	奥谷澄	鳥取県立博物館蔵
聖デニィと二人の天使	尾崎佛之助	鳥取県立博物館蔵
厨房	亀田正一	鳥取県立博物館蔵
静物(林檎)	川上貞夫	鳥取県立博物館蔵
婦人像	木下孝則	鳥取県立博物館蔵
M氏の肖像	木下義謙	鳥取県立博物館蔵
花	木山義喬	鳥取県立博物館蔵
まどろむ女(習作)	ギュスターヴ・クールベ	鳥取県立博物館蔵
少年	久米福衛	鳥取県立博物館蔵
松林山水図	河田景与	鳥取県立博物館蔵
獅子	河田翠峯	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
山水図	河村香坡	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
宝髻弥勒菩薩半跏思惟像	国米泰石	鳥取県立博物館蔵
紫陽花鶏図	河村芳舟	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
鯉図	神庭白玲	鳥取県立博物館蔵 (安富コレクション)
提籃(三段重ね)	小橋磐雄	鳥取県立博物館蔵
久松山頂ヨリ賀露港遠望	城戸令峰	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
花鳥	黒部拈華	鳥取県立博物館蔵 (岸コレクション)
あやめ図	木下吉三郎	鳥取県立博物館蔵
日之出海図(旭日波濤)	河野秋邨	鳥取県立博物館蔵 (君野コレクション)
風々図	国米米齋	鳥取県立博物館蔵
石の馬	國頭繁次郎	鳥取県立博物館蔵
失題(Untitled)	古賀春江	鳥取県立博物館蔵
船	國領經郎	鳥取県立博物館蔵
休憩する労務者	小島実之伸	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
或る風景(2)	越野邦夫	鳥取県立博物館蔵
群像(仮題)	川口軌外	鳥取県立博物館蔵
Fleurs nocturnes(夜の花)	足羽俊夫	鳥取県立博物館蔵
Untitled(Pear Tree)	アンドレアス・ゲフェラー	鳥取県立博物館蔵
Bonsai Land "Hide-and-Seek"	ガーバー・アリオン・クーダス	鳥取県立博物館蔵
遠い日	池本喜巳	鳥取県立博物館蔵
馬	岩宮武二	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
5月1日、ヴィクトール＝パッシュユ広場パリ 1950年	イジス(イスラエル・ビデルマン)	鳥取県立博物館蔵
砂丘ヌード	植田正治	鳥取県立博物館蔵
N U D E(砂丘)	杵島隆	鳥取県立博物館蔵
遠流	イシダメイ	鳥取県立博物館蔵
時の記憶	井田勝己	鳥取県立博物館蔵

●美術部門テーマ展示 夏休み企画 シリーズ：美術をめぐる場をつくる I 「アートとの遭遇」

展示期間：令和元年7月20日～8月25日

作品名	作者名	所蔵先
自画像	前田寛治	鳥取県立博物館蔵
自画像	前田寛治	鳥取県立博物館蔵
自画像	松田晃八	鳥取県立博物館蔵
自画像	安岡信義	鳥取県立博物館蔵
自画像	安岡信義	鳥取県立博物館蔵
自画像	尾崎佛之助	鳥取県立博物館蔵
自画像	濱田宜伴	鳥取県立博物館蔵
自画像	尾崎佛之助	鳥取県立博物館蔵
老人の日の老人	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
遠くを見ている自画像	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
自画像	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
泥古庵	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
非化Q	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
抱擁	國領経郎	鳥取県立博物館蔵
氷雨降る宵	小早川秋聲	鳥取県立博物館蔵
記念碑的鳥	国頭繁次郎	鳥取県立博物館蔵
蝦夷絵 川瀬神(カワソナガミ 牝)	岡村吉右衛門	鳥取県立博物館蔵
陽と星	岡村吉右衛門	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
泉(緑)	岡村吉右衛門	鳥取県立博物館蔵
夏 大山城	橋本興家	鳥取県立博物館蔵
アルプスと城(松本城)	橋本興家	鳥取県立博物館蔵
青釉金ストライプ盤	瀬戸浩	鳥取県立博物館蔵
赤桃彩金條文壺	瀬戸浩	鳥取県立博物館蔵
白瓷壺	前田昭博	鳥取県立博物館蔵
青白瓷鑄鉢	前田昭博	鳥取県立博物館蔵
Untitled Continuous File-1986 I	齋鹿逸郎	鳥取県立博物館蔵
白い対話(M)	野崎信次郎	鳥取県立博物館蔵
白い対話(W)	野崎信次郎	鳥取県立博物館蔵
四季富士図	沖探容	鳥取県立博物館蔵
私がいきている限り	ドル萌々子	作家個人蔵
とりのこされる	ドル萌々子	作家個人蔵
seats	丸山紗永	作家個人蔵
綻びる言葉	井下紗希	作家個人蔵
眩惑	笠井晴子	作家個人蔵
遠くに	蜂須瑚々	作家個人蔵
樹根—見ているもの	塚本萌生	作家個人蔵

●美術部門コレクション展示「美術家大辞典 鳥取県立博物館版(近現代編)さ行・た行の美術家」

展示期間：令和元年10月5日～令和元年12月8日

作品名	作者名	所蔵先
トングエの集会	齊藤博	鳥取県立博物館蔵
尾道朝陽	齊藤真成	鳥取県立博物館蔵
白夜	芝田米三	鳥取県立博物館蔵
鴨川	芝田耕	鳥取県立博物館蔵
漁村田後	須田国太郎	鳥取県立博物館蔵
青いコート少女	田中正之	鳥取県立博物館蔵
化石の森	谷田頼郎	鳥取県立博物館蔵
縄文	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
Hang-over Cloth	友成潔	鳥取県立博物館蔵
重空間	谷口俊	鳥取県立博物館蔵
天人	高須登	鳥取県立博物館蔵
霞澤(上高地)	高島達四郎	鳥取県立博物館蔵
オーヴェールの教会	佐伯祐三	鳥取県立博物館蔵
まりもと少女	笹鹿彪	鳥取県立博物館蔵
マリヌの記念	里見勝蔵	鳥取県立博物館蔵
モンマルトル風景	鈴木千久馬	鳥取県立博物館蔵
花	鈴木亜夫	鳥取県立博物館蔵
Untitled Continuous File-1986 II	齋鹿逸郎	鳥取県立博物館蔵
メビウス一回転 銀彩鉄褐色釉	瀬戸浩	鳥取県立博物館蔵
黒衣の二人の女、アングレテッレ	ジャンルー・シーフ	鳥取県立博物館蔵
European Eyes on Japan/Japan Today vol. 2	シルヴァ・ビンガス	鳥取県立博物館蔵
ガレリア・ロミのショーウィンドーの中の絵、セウズ通り、パリ	ロベール・ドアン	鳥取県立博物館蔵
児女	塩谷定好	鳥取県立博物館蔵
不定形画 1	田中寒楼	鳥取県立博物館蔵
大きな口	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
作品	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
雁画茶鍾	高橋道八(初代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
乾山模倣画鉢	仁阿弥道八(二代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
大黒天竹画徳利	高橋道八(三代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
竹画鉢	華中亭道八(四代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
青花醬油差	華中亭道八(五代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
花様茶碗	華中亭道八(五代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
模青華磁円花紋茗碗	華中亭道八(六代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
秘色磁菓子鉢	清風与平(三代)	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
古釘蒔絵香合	柴田是真	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
青花五経手煎茶碗	塙懋堂治兵衛	鳥取県立博物館蔵(石谷コレクション)
神倉秋景	菅橋彦	鳥取県立博物館蔵
春宵宜行	菅橋彦	鳥取県立博物館蔵
掛分組浅鉢	坂本章	鳥取県立博物館蔵
獅子舞	菅(梶川)真人	鳥取県立博物館蔵(岸コレクション)
吉野山	田江素堂(泰造)	鳥取県立博物館蔵(安富コレクション)
飛青磁花瓶	諏訪蘇山(初代)	鳥取県立博物館蔵
潮	寺島節朗	鳥取県立博物館蔵
沈黙	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
村の男	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
母と子	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵

■エントランスホール展示

作品名	作者名	所蔵先
遠流	イシダメイ	鳥取県立博物館蔵
時の記憶	井田勝巳	鳥取県立博物館蔵
ニノミヤ君	中ハシクシゲ	鳥取県立博物館蔵
沈黙	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
村の男	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵

作品名	作者名	所蔵先
母と子	辻晉堂	鳥取県立博物館蔵
少女	辻晉堂	個人蔵
裸形坐像（裸婦坐像）	辻晉堂	個人蔵
ポーズ	長谷川塊記	鳥取県立博物館蔵

(2) 企画展

●「ニューヨーク・アートシーン 一口スコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで 滋賀県立近代美術館コレクションを中心に」

会 期 平成31年4月13日（土）～令和元年5月19日（日）

休館日：令和元年5月7日（火）

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

入場者数 6,148人

主 催 鳥取県立博物館

特別協力 滋賀県立近代美術館

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、三和商事株式会社、株式会社吉備総合電設

入 館 料 一般800円（前売・団体600円）

大学生以下、学校教育活動での引率者、70歳以上の方、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料

内 容 改修のため長期休館中の滋賀県立近代美術館が所蔵する国内屈指の戦後アメリカ美術に関するコレクションに、さらに関西圏の美術館から借用したアメリカ美術のコレクションを加え、20世紀後半、ニューヨークの半世紀の美術を概観する大規模な展覧会を鳥取県立博物館が中心になって企画。鳥取で立ち上がった後、令和元年を通じて和歌山、徳島、浦和を巡回する。

アメリカの現代美術を紹介する初めての企画展として、サブタイトルにもあるとおり、ロスコやウォーホル、草間彌生といった知名度のある作家の大作を中心に約100点を展示し、抽象表現主義からネオ・ダダ、ポップ・アート、ミニマル・アートからニュー・ペインティングといったニューヨークの美術の主要な動向をほぼ網羅して紹介する。休館中の滋賀県立近代美術館と現在建設中の大阪中之島美術館が所蔵する優品、あるいは京都国立近代美術館が誇るデュシャンのコレクションなど、現代美術の教科書のようなラインナップを通してニューヨークの現代美術を概観する。

〈関連行事〉

(1) ギャラリートーク（本展担当学芸員による展示解説）

日 時 4月13日（土）、5月18日（土） 両日とも14：00～15：00

会 場 企画展会場

参加人数 合計95人

(2) アートシアター「ニューヨーク・ジャクソンハイツへようこそ」

日 時 4月20日（土）13：30～16：45

参加人数 42人

(3) 特別講演会 「パクス・アメリカナの夢と現実」

日 時 4月27日(土) 14:00～15:30
会 場 鳥取県立博物館講堂
講 師 池上裕子氏(神戸大学国際文化学研究所准教授)
参加人数 38人

(4) アートセミナー 「アメリカ美術の勝利」

日 時 5月11日(土) 14:00～15:30
会 場 鳥取県立博物館会議室
講 師 尾崎信一郎(当館副館長兼美術振興課長)
参加人数 38人

〈出品目録〉

ニューヨーク・アートシーナーロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで

滋賀県立近代美術館コレクションを中心に

1. 新しいアメリカ絵画—抽象表現主義

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵	備考
1	アーシル・ゴキー	無題(バージニア風景)	1943-44頃	油彩・カンヴァス	滋賀県立近代美術館	
2	マーク・ロスコ	無題	1944	水彩・紙	国立国際美術館	前期展示
3	マーク・ロスコ	ボトル・グリーンと深い赤	1958	油彩・カンヴァス	大阪中之島美術館	
4	マーク・ロスコ	ナンバー 28	1962	油彩・カンヴァス	滋賀県立近代美術館	★ (鑑賞ガイド 掲載作品)
5	ジャクソン・ポロック	無題	1944頃(後刷り1967年)	エンブレイヴィング、 ドライポイント・紙	滋賀県立近代美術館	前期展示
6	ジャクソン・ポロック	無題	1944頃(後刷り1967年)	エンブレイヴィング、 ドライポイント・紙	滋賀県立近代美術館	前期展示
7	ジャクソン・ポロック	無題	1944頃(後刷り1967年)	エンブレイヴィン グ、ドライポイント・ 紙	滋賀県立近代美術館	前期展示
8	ジャクソン・ポロック	無題	1944-45頃(後刷り1967年)	エンブレイヴィング、 ドライポイント・紙	滋賀県立近代美術館	前期展示
9	ジャクソン・ポロック	無題	1944-45頃(後刷り1967年)	エンブレイヴィング、 ドライポイント・紙	滋賀県立近代美術館	前期展示
10	ジャクソン・ポロック	無題	1944-45頃(後刷り1967年)	エンブレイヴィング、 ドライポイント・紙	滋賀県立近代美術館	前期展示
11	ジャクソン・ポロック	無題	1944-45頃(後刷り1967年)	エンブレイヴィング、 ドライポイント・紙	滋賀県立近代美術館	前期展示
12	ジャクソン・ポロック	Number 7, 1951	1951	シルクスクリーン・紙	高松市美術館	
13	ジャクソン・ポロック	Number 8, 1951 black flowing	1951	シルクスクリーン・紙	高松市美術館	
14	ジャクソン・ポロック	Number 9, 1951	1951	シルクスクリーン・紙	高松市美術館	
15	ジャクソン・ポロック	Number 19, 1951	1951	シルクスクリーン・紙	高松市美術館	
16	ジャクソン・ポロック	Number 22, 1951	1951	シルクスクリーン・紙	高松市美術館	
17	ジャクソン・ポロック	Number 27, 1951	1951	シルクスクリーン・紙	高松市美術館	
18	パーネット・ニューマン	無題	1966	シルクスクリーン・紙	滋賀県立近代美術館	
19	アド・ラインハート	トリプティック	1960	油彩・カンヴァス	滋賀県立近代美術館	
20	アド・ラインハート	無題	1966	10点組 シルクスク リーン・紙	滋賀県立近代美術館	
21	アド・ラインハート	無題	1966	10点組 シルクスク リーン・紙	滋賀県立近代美術館	
22	アド・ラインハート	無題	1966	10点組 シルクスク リーン・紙	滋賀県立近代美術館	
23	アド・ラインハート	無題	1966	10点組 シルクスク リーン・紙	滋賀県立近代美術館	
24	サイ・トゥオンブリー	マグダでの10日の待機	1963	鉛筆・油彩、クレヨ ン・カンヴァス	国立国際美術館	
25	ヴィレム・デ・クーニ ング	水	1970	油彩・紙・カンヴァ ス	国立国際美術館	
26	ヴィレム・デ・クーニ ング	頭 No.3	1973	ブロンズ	徳島県立近代美術館	

2. デュシャンとその末裔—ネオ・ダダとフルクサス

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵	備考
27	マルセル・デュシャン	瓶乾燥器	1914/64	瓶乾燥機(鉄) / レディメイド (シュヴァルツ版 ed. 6/8)	京都国立近代美術館	
28	マルセル・デュシャン	折れた腕の前に	1915/64	雪掻きシャベル(鉄、木) / レディメイド (シュヴァルツ版 ed. 6/8)	京都国立近代美術館	
29	マルセル・デュシャン	泉	1917/64	小便器(磁器) / レディメイド (シュヴァルツ版 ed. 6/8)	京都国立近代美術館	★
30	マルセル・デュシャン	階段を降りる裸婦 No.2	1937	複製、鉛筆・紙	高松市美術館	
31	ジャスパー・ジョーンズ	旗	1960-69	鉛	和歌山県立近代美術館	
32	ジャスパー・ジョーンズ	ハトラス	1963	リトグラフ・紙	高松市美術館	
33	ジャスパー・ジョーンズ	ナンバーズ	1967	リトグラフ・紙	高松市美術館	
34	ジャスパー・ジョーンズ	ウォッチマン	1967	リトグラフ・紙	高松市美術館	
35	ジャスパー・ジョーンズ	0から9	1970	鉛	国立国際美術館	
36	ジャスパー・ジョーンズ	旗 I	1973	リトグラフ・紙	高松市美術館	
37	ロバート・ラウシェンバーグ	アクシデント	1963	リトグラフ・紙	滋賀県立近代美術館	
38	ロバート・ラウシェンバーグ	スカイガーデン	1969	シルクスクリーン・紙	和歌山県立近代美術館	
39	ロバート・ラウシェンバーグ	ミュール	1974	トランスファー、コラージュ	滋賀県立近代美術館	
40	荒川修作	無題	1964	油彩・カンヴァス	和歌山県立近代美術館	
41	ジョン・ケージ	Dereau #9	1982	エッチング・紙	和歌山県立近代美術館	
42	ジョン・ケージ	Dereau #13	1982	エッチング・紙	和歌山県立近代美術館	
43	フルクサス	フルクサス cc VTRE No.1	1964	印刷・紙	国立国際美術館	後期展示
44	フルクサス	フルクサス cc VTRE No.2	1964	印刷・紙	国立国際美術館	後期展示
45	フルクサス	フルクサス cc VTRE No.3 (持ち主不明の鞆)	1964	印刷・紙	国立国際美術館	後期展示
46	フルクサス	フルクサス 1	1964以降	ミクストメディア、木箱	国立国際美術館	後期展示
47	フルクサス	フルクサス VTRE No.5 (台形の真空)	1965	印刷・紙	国立国際美術館	後期展示
48	フルクサス	フルクサス VTRE No.6 (大道芸トーナメント)	1965	印刷・紙	国立国際美術館	後期展示
49	ジョージ・マチューナス	フルクサス (歴史的展開とアヴァンギャルド運動との関係)	1965頃	オフセット・紙	国立国際美術館	後期展示
50	塩見允枝子	スペシャル・ボエムNo.1「ことばのイヴェント」	1965/2004	77本の旗(印刷、紙、金属ピン)、紙製ボード (フェルトペン、ポリスチレンフォーム、紙、プラスチックケース)	国立国際美術館	後期展示
51	フルクサス	フルクサス・プレビュー・レビュー	1963	印刷・紙	国立国際美術館	後期展示

3. バクス・アメリカーナの夢—ポップ・アートとスーパー・リアリズム

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵	備考
52	トム・ウェッセルマン	グレート・アメリカン・ヌード#6	1961	ミクストメディア、コラージュ・板	滋賀県立近代美術館	★
53	トム・ウェッセルマン	シースケープ #8	1966	アクリル・カンヴァス	和歌山県立近代美術館	
54	ロイ・リクテンスタイン	クラック	1964	オフセットリトグラフ・紙	和歌山県立近代美術館	
55	ロイ・リクテンスタイン	スイート・ドリームス、ベイビー!	1965	シルクスクリーン・紙	和歌山県立近代美術館	
56	ロイ・リクテンスタイン	夢想	1965	シルクスクリーン・紙	和歌山県立近代美術館	
57	アンディ・ウォーホル	マリリン	1967	10点組 シルクスクリーン・紙	滋賀県立近代美術館	
58	アンディ・ウォーホル	キャンベル・スープ II	1969	シルクスクリーン・紙	和歌山県立近代美術館	
59	ジム・ダイン	ナイトポートレート	1969	リトグラフ・紙	滋賀県立近代美術館	
60	ジム・ダイン	自画像	1970-73	ステンシルの上に手彩色・紙	国立国際美術館	
61	チャック・クロース	ジョー	1969	アクリル・ジェッソ・カンヴァス	大阪中之島美術館	
62	チャック・クロース	自画像	1983	バルブペーパー・カンヴァス	和歌山県立近代美術館	
63	ジョージ・シーガル	コーヒーを注ぐウエイトレス	1973	石膏、木、金属、磁器、プラスチック	滋賀県立近代美術館	★
64	ジェームズ・ローゼンクイスト	マリリン	1974	リトグラフ・紙	高松市美術館	
65	中川直人	反射のある静物 III	1982	アクリル・カンヴァス	国立国際美術館	

4. 最後の絵画—ポストペインタリー抽象

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵	備考
66	ケネス・ノーランド	メッシュ	1959	アクリル・カンヴァス	大阪中之島美術館	★
67	ケネス・ノーランド	カドミウム・レイディアンス	1963	油彩・カンヴァス	滋賀県立近代美術館	
68	フランク・ステラ	グレー・スクランブルXIIダブル	1968	アクリル・カンヴァス	国立国際美術館	
69	フランク・ステラ	ダブルグレイスクランブル	1973	シルクスクリーン・紙	高松市美術館	

5. 限界における美術—ミニマル・アートとコンセプチュアル・アート

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵	備考
70	フランク・ステラ	ゲッティ廟 (第1ヴァージョン)	1959	エナメル、カンヴァス	大阪中之島美術館	
71	草間彌生	アキュミュレーション	1960	油彩・カンヴァス	大阪中之島美術館	
72	草間彌生	Airmail Accumulation	1961	コラージュ、紙	高松市美術館	
73	桑山忠明	無題 赤	1961	アクリル・カンヴァス	高松市美術館	
74	桑山忠明	Untitled	1968	アクリル・カンヴァス	国立国際美術館	
75	ジョセフ・コースス	1つと3つのシャベル	1965	写真、シャベル (木、鉄)、パネル	滋賀県立近代美術館	後期展示
76	ジョセフ・コースス	カラー	1968	写真 (反転)	国立国際美術館	
77	カール・アンドレ	Zinc-Zinc Plain	1969	亜鉛板	滋賀県立近代美術館	
78	ドナルド・ジャッド	無題 (プログレッション)	1969/70	真鍮・アノダイズドアルミニウム	大阪中之島美術館	
79	ドナルド・ジャッド	無題	1988	彩色アルミニウム	和歌山県立近代美術館	
80	ロバート・モリス	無題	1972	フェルト	滋賀県立近代美術館	★
81	ソル・ルウィット	ストラクチャー (正方形として1.2.3.4.5)	1978-80	木製、白塗り	滋賀県立近代美術館	
82	ソル・ルウィット	星々—中心の青い (7点組)	1983	エッチング・アクアチント	和歌山県立近代美術館	
83	ソル・ルウィット	4×4×4	1990	シルクスクリーン・紙	和歌山県立近代美術館	
84	リチャード・セラ	バック・トゥー・ブラック	1981	リトグラフ・紙	滋賀県立近代美術館	
85	リチャード・セラ	パッド・ウォーター	1981	リトグラフ・紙	滋賀県立近代美術館	
86	アグネス・マーチン	無題#10	1988	アクリル・鉛筆・カンヴァス	国立国際美術館	
87	河原温	MAR.27.1989 Todayシリーズ (1966-2013) より	1989	アクリル・カンヴァス	滋賀県立近代美術館	後期展示
88	河原温	SEPT.27.1992 Todayシリーズ (1966-2013) より	1992	アクリル・カンヴァス	滋賀県立近代美術館	半期展示

6. ポスト・モダン以後の表現—ニューペインティングとアプロプリエーション・アート

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵	備考
89	杉本博司	ハイエナ、ジャッカル、ハゲタカ	1976	写真	和歌山県立近代美術館	
90	杉本博司	ラジオシティ・ミュージックホール、ニューヨーク	1978	写真	和歌山県立近代美術館	
91	杉本博司	オハイオ・シアター、オハイオ	1980	写真	和歌山県立近代美術館	
92	杉本博司	ダチョウ、イボイノシシ	1980	写真	和歌山県立近代美術館	
93	ジョナサン・ボロフスキー	ブリーフケースを持つ人	1980-82	アルミニウム	滋賀県立近代美術館	
94	篠原有司男	将軍パー	1982	アクリル・カンヴァス	国立国際美術館	
95	シンディ・シャーマン	無題	1983	タイプCプリント	和歌山県立近代美術館	
96	シンディ・シャーマン	無題	1983	タイプCプリント	和歌山県立近代美術館	
97	ジャン=ミシェル・バスキア	無題	1983	シルクスクリーン・カンヴァス	和歌山県立近代美術館	
98	ジャン=ミシェル・バスキア	無題	1984	アクリル・油彩・油性ペイントスティック・シルクスクリーン・カンヴァス	大阪中之島美術館	★
99	近藤竜男	Two Arces N.86	1986	アクリル・カンヴァス	高松市美術館	
100	依田寿久	Untitled	1986	油彩・カンヴァス	高松市美術館	
101	フェリックス・ゴンザレス=トレス	無題 (ラスト・ライト)	1993	電球、ソケット、電気コード、スイッチ	国立国際美術館	

● 「手塚治虫のメッセージ：人と動物、共に生きるために」

会 期 令和元年7月13日(土)～同年8月25日(日)〔44日間〕

※会期中無休

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

入場者数 8,841人

主 催 鳥取県立博物館・新日本海新聞社

共 催 手塚プロダクション

協 力	愛媛県総合科学博物館・大阪市立自然史博物館・環境省 西表野生生物保護センター・きしわだ自然資料館・群馬県立自然史博物館・島根県立三瓶自然館・天王寺動物園・北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園・真庭市オオサンショウウオ保護センター
協 賛	日本通運株式会社・株式会社モリックスジャパン・三和商事株式会社・株式会社吉備総合電設
入 館 料	一般700円（団体・前売り500円） 大学生以下、70歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・要介護者等およびその介護者、難病患者の方は無料
内 容	初の試みとして自然科学とマンガをコラボレーションさせた展覧会を、手塚プロダクションの協力を得て、実施した。人との関わりの中で消えていった動物や、今まさに地球上で起きている問題を、手塚治虫の作品とともに紹介し、これからの人と動物の関係について考えるきっかけを提供した。会場には、竹島で射殺されたニホンアシカ“リャンコ大王”の剥製や、絶滅したニホンオオカミの頭骨をはじめ、鳥取県の絶滅種などを展示。手塚治虫の作品は、人と動物の関係を扱った7作品を紹介。原画は5作品110枚を展示し、『ころすけの橋』『ロロの旅路』については全ページの原画を世界初展示した。『山太郎かえる』はアニメを会期中くり返し放映した。また「ジャングル大帝 劇場版」の上映会も行った。人と動物の関係を考えるため、当館のオオサンショウウオを主人公にしたオリジナルマンガ『オオサンショウウオの恋』を制作し、会場で紹介するとともに販売も行った。

〈展 示〉

- 1 人類が誕生する以前（地質時代）の絶滅：三葉虫・アンモナイト・魚竜・恐竜〔以上、化石・レプリカ〕など
- 2 消えた動物たち：ドードー〔全身骨格レプリカ〕、ニホンアシカ〔剥製〕、ニホンオオカミ〔頭骨〕、ニホンカワウソ〔剥製〕、トキ〔剥製〕、キタタキ〔剥製〕、ミナミトミヨ〔液浸標本〕、スジゲンゴロウ〔乾燥標本〕など
- 3 鳥取県の絶滅動物：コウノトリ〔仮剥製〕、コバネアオイトトンボ・ナニワトンボ・カワラバッタ・ヒョウモンモドキ・オオウラギンヒョウモン・シータテハ〔以上、乾燥標本〕など／地域絶滅：ハラビロハンミョウ・マイコアカネ・ダイコクコガネ・ゲンゴロウ・ウスイロヒョウモンモドキ〔以上、乾燥標本〕など
- 4 手塚治虫がえがいた人と動物の物語：ニホンカモシカ〔剥製〕×『ころすけの橋』、エゾオオカミ〔写真〕×『ロロの旅路』、ヒグマ〔剥製〕×『山太郎かえる』、ライオン〔剥製〕・スズメバチ〔乾燥標本〕×『ザムザ復活』、ジャガー〔剥製〕×『大地の顔役バギ』、オオシャコガイ〔貝殻標本〕×『青い恐怖（ブラック・ジャック）』、イリオモテヤマネコ〔映像〕×『オペの順番（ブラック・ジャック）』
- 5 人と動物の関係を考える～ヒューマン・ネイチャー～：チュウゴクオオサンショウウオ〔全身骨格〕×『オオサンショウウオの恋（オリジナルマンガ）』、ニホンジカ〔剥製〕、サル類〔剥製〕、キョン〔剥製〕、ジャイアントパンダ〔剥製〕、フクロギツネ〔剥製〕、インドクジャク〔剥製〕、サキグロタマツメタ〔貝殻標本〕、アジアゾウの「和子」〔全身骨格〕
- 6 手塚治虫の世界（手塚治虫の紹介、手塚治虫へのメッセージ、書籍・グッズ販売コーナーなど）

〈関連行事〉

映画上映会「ジャングル大帝（劇場版、1997年）」

期 日 2019年7月27日（土）10：00～12：00、14：00～16：00（2回上映）

会 場 鳥取県立博物館講堂

参加人数 149名（午前65名・午後84名）

●企画展「殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝」

会 期 令和元年10月5日（土）～11月4日（月・振）〔31日間〕

会 場 鳥取県立博物館 第1・2特別展示室

入館者数 3,933人

主 催 鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社

入館料 一般700円（前売り・団体300円）

内 容 江戸時代の鳥取とゆかりの深い黄檗宗について、本山である宇治・萬福寺や鳥取藩主池田家の菩提寺である興禅寺の名宝をもとに紹介した。展覧会の前半は、江戸時代初めに日本国内で一世を風靡した中国明・清時代の最新文化である「黄檗文化」の諸相を、重要文化財をはじめとした美術作品を通じて紹介し、後半は鳥取池田家の黄檗宗帰依と菩提寺である興禅寺について、歴史資料や仏像彫刻を中心にその歴史をたどった。これまで、黄檗や中国文化という視点で江戸時代の鳥取を紹介した展覧会はなく、また、中四国地方ではじめて行われた本格的な黄檗展ということもあり、鳥取県の文化史に新たな1ページを加えることができた。

〈関連行事〉

(1) 開会式（黄檗青年僧の会による梵唄、鳥取県立八頭高等学校書道部による書道パフォーマンス）

期 日 10月5日（土）10：00～12：00

会 場 当館エントランス

講 師 黄檗青年僧の会、鳥取県立八頭高等学校書道部

参加人数 約100人

(2) 特別講演会「黄檗宗と明清文化の流行」

期 日 10月6日（土）14：00～15：30

会 場 当館講堂

講 師 錦織 亮介 氏（北九州市立大学名誉教授、前福岡市美術館長）

参加人数 61人

(3) 歴史講座「こちずぶらり 栗谷編」

期 日 10月13日（日）10：00～12：00

会 場 鳥取市内

講 師 来見田博基（当館職員）

参加人数 15人

(4) 歴史講座「黄檗リレートーク」

期 日 10月20日（日）13：30～15：30

会 場 当館講堂

講 師 山下真由美氏（細見美術館）、米谷均氏（早稲田大学）、大嶋陽一（当館職員）

参加人数 91人

(5) 体験講座「隠元さんが伝えた煎茶体験」

期 日 10月27日（日）午前・午後2回

会 場 当館会議室

講 師 風韻社流鳥取支部

参加人数 40人

(6) ギャラリートーク

期 日 10月6、12、20日、11月4日

会 場 展示会場

参加人数 175人

〈出品目録〉

番号	資料名	数量	年代(和暦)	所蔵先
1	隠元隆琦像	1幅	江戸時代前期	当館(安富コレクション)
2	隠元隆琦尺牘 第1請啓復書	1巻	順治9年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
3	明軍兵器 兜	1刎	16世紀	長崎県平戸市・松浦史料博物館
4	長崎図	1幅	寛政3年	長崎県平戸市・松浦史料博物館
5	唐船之図	1巻	江戸時代中期	長崎県平戸市・松浦史料博物館
6	在長崎日清貿易絵巻	3巻	江戸時代後期	長崎県平戸市・松浦史料博物館
7	徳川家綱像(白描本)	1幅	江戸時代中期	徳川記念財団
8	酒井忠勝書状 寄隠元隆琦	1通	万治2年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
9	隠元隆琦墨蹟 額字原書「黄檗山」	1幅	江戸時代(17世紀)	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
10	萬福寺境内図	1幅	江戸時代(17~18世紀)	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
11	後水尾法皇像	1幅	江戸時代前期	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
12	椅子(隠元隆琦所用)	1基	明~清時代	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
13	柱杖(隠元隆琦所用)	1本	江戸時代(17世紀)	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
14	念珠および獅子漆絵念珠箱(隠元隆琦所用)	1連および1合	明~清時代	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
15	紫泥大茶壺	1口	明時代	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
16	費隠通容像	1幅	崇禎15年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
17	即非・柏巖像	1幅	江戸時代前期	福岡県北九州市・広寿山福聚寺(北九州市立自然史・歴史博物館寄託)
18	観音図帖	1帖	崇禎9年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺(京都国立博物館寄託)
19	面然大土像	1幅	元禄3年頃	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
20	徳山宣鑑像	1幅	(画)寛文2年以降 (賛)享保13年	仙台市・両足山大年寺
21	仏涅槃図	1幅	寛文7年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
22	涅槃図	1幅	康熙61年	鳥取市・龍峰山興禪寺(当館寄託)
23	五百羅漢図巻	1巻	画:中国明時代 序:寛文元年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
24	五百羅漢図	4幅	江戸時代(18世紀後半)	京都府宇治市・黄檗山萬福寺(京都国立博物館寄託)
25	蒲庵浄英像	1幅	寛政9年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
26	梅図	1幅	寛政7年	京都府宇治市・天真院
27	親犬子犬図	1幅	江戸時代(18世紀)	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
28	十三世萬浪和尚道容	1幅	江戸時代(18世紀後半)	鳥取市・龍峰山興禪寺
29	神農図	1幅	江戸時代(18世紀後半)	鳥取市・龍峰山興禪寺
30	関聖帝君像	1幅	中国・清時代	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
31	関羽図	1幅	寛政3年	当館
32	隠元隆琦偈(示独吼侍者撰州普門)	1巻	明暦3年	鳥取県米子市・祥光山了春寺
33	源流	1巻	元禄4年	鳥取県米子市・祥光山了春寺
34	開山船和尚エ本師独吼老師始諸和尚ヨリ顕法賀詞	1巻	江戸時代(18世紀)	鳥取県米子市・祥光山了春寺
35	関長政像	1幅	延宝2年着賛	岡山県新見市・清瀧山西来寺
36	麝香陪花花鳥図	1幅	寛文11年	京都府宇治市・黄檗山萬福寺
37	近藤貞用夫妻像	対幅	元禄9年頃着賛	静岡県浜松市・初山宝林寺
38	独湛性瑩像	1幅	天和2年	静岡県浜松市・初山宝林寺
39	立花忠茂像	1幅	延宝4年	福岡県柳川市・立花家史料館
40	木庵画像	1幅	江戸時代(17世紀)	東京都港区・紫雲山瑞聖寺
41	木庵書状	1巻	寛文4~延宝3年	福岡県柳川市・立花家史料館(柳川古文書館寄託)
42	廣寿即和尚像(即非如一像)	1幅	寛文7年5月14日	鳥取市・龍峰山興禪寺
43	永貞院画像	1幅	宝永4年	福岡県北九州市・広寿山福聚寺(北九州市立自然史・歴史博物館寄託)
44	藕糸織聖衆來迎図	1幅	賛:寛文10年	福岡県北九州市・広寿山福聚寺(北九州市立自然史・歴史博物館寄託)
45	藕糸織靈山浄土図	1幅	江戸時代	福岡県北九州市・広寿山福聚寺(北九州市立自然史・歴史博物館寄託)
46	藕糸織弥陀三尊來迎図	1幅	江戸時代	福岡県北九州市・広寿山福聚寺(北九州市立自然史・歴史博物館寄託)
47	如意	1柄	中国・明時代	福岡県北九州市・広寿山福聚寺(北九州市立自然史・歴史博物館寄託)
48	達磨画硯箱	1合	江戸時代(17世紀)	福岡県北九州市・広寿山福聚寺(北九州市立自然史・歴史博物館寄託)

番号	資料名	数量	年代(和暦)	所蔵先
49	鍋島元武像	1幅	賛:元禄13年	佐賀県小城市・金粟山玉毫寺(佐賀県立博物館・美術館寄託)
50	當寺開基興禪院殿光仲公画像(池田光仲画像)	1幅	文久2年頃	鳥取市・龍峰山興禪寺
51	提宗慧全像	1幅	江戸時代(18世紀)	鳥取市・龍峰山興禪寺
52	提宗慧全坐像	1軀	万治2年11月	鳥取市・龍峰山興禪寺
53	龍峰提宗和尚語録	3冊	江戸時代	鳥取県立図書館
54	佛孝略論	1冊	元禄8年	龍谷大学図書館
55	龍峰改派之記	1冊	江戸時代	鳥取県立図書館
56	龍峰歴世考拔書	1冊	江戸時代	当館
57	因府年表	1冊	江戸時代(19世紀)	当館
58	觀世音菩薩	1幅	江戸時代(17世紀)	鳥取市・龍峰山興禪寺
59	提宗慧全書「靈松帶霞空」	1幅	江戸時代(17世紀)	鳥取市・龍峰山興禪寺
60	荒尾嵩就像	1幅	承応3年7月以前	鳥取市・瑞松山景福寺
61	觀音菩薩・政黄牛・郁山主図	3幅対	江戸時代(17世紀)	鳥取県米子市・祥光山了春寺
62	興禪寺惣御絵図面	1鋪	天保5年	当館
63	千呆禪師偈「奉贈因州大守公有引」	1幅	元禄9年6月	鳥取市・龍峰山興禪寺
64	竹図	1幅	江戸時代後期	鳥取市・龍峰山興禪寺
65	達磨大師像	1幅	江戸時代後期	鳥取市・龍峰山興禪寺
66	因幡民談記	1冊	寛文10年	当館
67	山下判詞家家譜	1冊	明治20年	当館
68	鉄牛道機像	1幅	元禄16年か	京都市西京区・葉室山浄住寺
69	木庵 鉄牛に贈る偈	1幅	延宝6年	東京都港区・紫雲山瑞聖寺
70	他所寺院由緒書	1冊	江戸時代(19世紀)	当館
71	木根觀音像	1軀	中国・明時代	京都市西京区・葉室山浄住寺
72	金毛獅子拂子	1握		京都市西京区・葉室山浄住寺
73	大慈普應禪師号	1幅	正徳2年	京都市西京区・葉室山浄住寺
74	伊達綱村像	1幅	享保4年	仙台市博物館
75	鉄牛道機招請文	1幅	元禄10年3月8日	仙台市博物館
76	山号・寺号「兩足山大年禪寺」	1幅	元禄10年2月18日	仙台市博物館
77	江戸寺社	1冊	江戸時代(19世紀)	当館
78	江戸名所図会 7巻	1冊	天保3年	東京都公文書館
79	池田齊衆像	1幅	天保元年	東京都墨田区・牛頭山弘福寺
80	池田齊衆甲冑	1領	文政7年	鳥取東照宮
81	甲子夜話 正・79巻	1冊	文政4年～天保12年	長崎県平戸市・松浦史料博物館
82	江戸黄檗禪利記 2、3	1冊	文政10年11月	東京都公文書館
83	思ひ出草	4冊	天保3年	鳥取県立図書館
84	甲子夜話 続・78巻	1冊	文政4年～天保12年	長崎県平戸市・松浦史料博物館
85	竹筒袋	1枚	江戸時代(18、19世紀)	長崎県平戸市・松浦史料博物館
86	池田冠山書状	1幅	寛政6年頃	当館
87	吉岡如翁像	1幅	寛政10年着賛	個人蔵(当館寄託)
88	池田光仲画像	1幅	元禄6年	当館
89	池田綱清画像	1幅	正徳元年	当館
90	池田吉泰画像	1幅	元文4年	当館
91	池田宗泰画像	1幅	延享4年	当館
92	池田重寛画像	1幅	天明3年	当館
93	池田治道画像	1幅	寛政10年	当館
94	池田齊邦画像	1幅	文化4年	当館
95	池田齊稷画像	1幅	天保元年	当館
96	池田齊訓画像	1幅	天保12年	当館
97	池田慶行画像	1幅	嘉永元年	当館
98	池田慶栄画像	1幅	嘉永3年	当館
99	池田齊稷像	1幅	天保元年か	東京都墨田区・弘福寺
100	池田道一像	1幅	天保5年か	東京都墨田区・弘福寺
101	藩主位牌(初代～11代)	11柱	江戸時代	鳥取市・龍峰山興禪寺
102	額「報恩堂」	1点	江戸時代	鳥取市・龍峰山興禪寺
103	釈迦如来像(本尊)	1軀	江戸時代	鳥取市・龍峰山興禪寺
104	普賢菩薩像(本尊脇侍)	1軀	明和7年	鳥取市・龍峰山興禪寺
105	文殊菩薩像(本尊脇侍)	1軀	明和7年	鳥取市・龍峰山興禪寺
106	達磨大師像	1軀	江戸時代	鳥取市・龍峰山興禪寺
107	華光菩薩像	1軀	江戸時代	鳥取市・龍峰山興禪寺
108	布袋像	1軀	江戸時代	鳥取市・龍峰山興禪寺
109	持国天	1軀	享和2年	鳥取市・龍峰山興禪寺
110	多聞天	1軀	享和3年	鳥取市・龍峰山興禪寺
111	広目天	1軀	享和3年	鳥取市・龍峰山興禪寺
112	增長天	1軀	享和3年	鳥取市・龍峰山興禪寺
113	韋駄天	1軀	江戸時代	鳥取市・龍峰山興禪寺
114	奥谷廟所図	1点	江戸時代(幕末)	当館
115	稲葉佳景無駄安留記 拾遺	1冊	明治9年頃	鳥取県立図書館
116	因州記	1点	享保年間	当館
117	池田光仲墓碑銘原書(池田光仲徳政頌並二銘)	1巻	元禄8年	当館

番号	資料名	数量	年代(和暦)	所蔵先
118	了春開山大和尚肖像(独吼性獅像)	1幅	江戸時代前期	鳥取県米子市・祥光山了春寺
119	独吼性獅像	1軀	江戸時代	鳥取県米子市・祥光山了春寺
120	顯功院殿前但州義山劉節大居士之神位	1柱	享保18年	鳥取県米子市・祥光山了春寺
121	了春院殿前但州刺史武林紹秀大居士神位	1柱	江戸時代	鳥取県米子市・祥光山了春寺
122	顯功寺規約	1紙	宝暦14年	鳥取県米子市・祥光山了春寺
123	良忠如隆書	1幅	江戸時代(幕末)	鳥取県米子市・祥光山了春寺
124	半鐘	1点	寛政6年3月	鳥取県米子市・祥光山了春寺

●企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」

会 期 令和元年11月16日(土)～12月15日(日)〔30日間〕

入館者数 1,638人

会場及び開館時間 鳥取県立博物館 2階 第1・2特別展示室(午前9時～午後5時)

観 覧 料 一般800円

主 催 「塩谷定好展」実行委員会(鳥取県立博物館、日本海テレビジョン株式会社)

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社

内 容 大正末から昭和初期にかけて隆盛した「芸術写真」の第一人者である塩谷定好(しおたに・ていこう 1899年～1988年)の生誕120年を記念し、1920年代の初期作品から、あまり知られてこなかった戦後1970年代までの作品を一堂に紹介する回顧展を開催した。また、日本写真史における芸術写真のムーヴメントを牽引してきた代表的な作家や、塩谷と交流のあった日本光画協会の会員、カメラ雑誌『芸術写真研究』や地元のカメラクラブで同時代に活動していたアマチュア写真家たちの作品もあわせて展覧し、人々を魅了した芸術写真の時代とその精神について検証する機会とした。

〈関連行事〉

①ギャラリートーク

日 時:11月16日(土)14:00～15:30

会 場:2階 第2特別展示室

特別ゲスト:塩谷晋氏(塩谷定好写真美術館館長)

参加人数:46名

②アートツアー「塩谷定好の赤碕」を巡るツアー

日 時:11月24日(土・祝)13:00～16:00

会 場:塩谷定好写真記念館ほか

特別ガイド:池本喜巳氏(写真家)

参加人数:20名

③映画上映会「パリが愛した写真家ロベール・ドアノー〈永遠の3秒〉」

日 時:11月30日(土)14:00～15:30

会 場:2階講堂

参加人数:45名

④特別講演会「塩谷定好とその時代」

日 時:12月7日(土)14:00～15:30

会 場:第2特別展示室

講 師：金子隆一氏（写真史家）

参加人数：35名

⑤ギャラリートーク

日 時：12月14日（土）14：00～15：00

会 場：第2特別展示室

特別ゲスト：池本喜巳氏（写真家）

参加人数：52名

〈出品目録〉

1 塩谷定好 1919-1980

戦前 1919-1942

番号	作家名	タイトル	制作年	技法	所蔵
s1	塩谷定好	題名不詳	1919（大正8）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s2	塩谷定好	雪日	1922（大正11）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s3	塩谷定好	鳥取砂丘	1923（大正12）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s4	塩谷定好	凧上げ	1923（大正12）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s5	塩谷定好	砂丘の花	1924（大正13）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s6	塩谷定好	雪日	1924（大正13）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵／米子市美術館寄託
s7	塩谷定好	赤碕風景	1924（大正13）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s8	塩谷定好	車窓所見(和田山駅にて)	1924（大正13）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s9	塩谷定好	赤碕の風景	1924（大正13）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s10	塩谷定好	海辺小景	1924（大正13）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s11	塩谷定好	静物	1925（大正14）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s12	塩谷定好	松江雪日	1925（大正14）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s13	塩谷定好	上神風景	1925（大正14）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s14	塩谷定好	湖畔	1925（大正14）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s15	塩谷定好	村の鳥瞰	1925（大正14）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s16	塩谷定好	潜戸の勝景	1925（大正14）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s17	塩谷定好	丸の内風景	1926（大正15）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s18	塩谷定好	赤碕風景	1926（大正15）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s19	塩谷定好	田園風景	1926（大正15）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s20	塩谷定好	砂丘	1926（大正15）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s21	塩谷定好	海辺小景	1927（昭和2）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s22	塩谷定好	海辺小景	1927（昭和2）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s23	塩谷定好	海辺小景	1927（昭和2）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s24	塩谷定好	S少年	1927（昭和2）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s25	塩谷定好	静物	1927（昭和2）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s26	塩谷定好	波止場雪景	1927（昭和2）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s27	塩谷定好	海景雪景	1927（昭和2）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s28	塩谷定好	上灘風景	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s29	塩谷定好	顔	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s30	塩谷定好	出口橋風景	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s31	塩谷定好	海辺小景	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s32	塩谷定好	あさつ橋風景	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s33	塩谷定好	田家朝	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s34	塩谷定好	亡き声	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s35	塩谷定好	酒桶	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s36	塩谷定好	静物	1928（昭和3）	ゼラチン・シルバー・プリントに着色	個人蔵
s37	塩谷定好	まんま 秋田謙治子供の時	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s38	塩谷定好	三人の小坊主	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s39	塩谷定好	雪日	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s40	塩谷定好	松江駅にて	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s41	塩谷定好	父帰る	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s42	塩谷定好	安来駅にて	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s43	塩谷定好	破船	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s44	塩谷定好	松江駅にて	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s45	塩谷定好	上井駅にて	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s46	塩谷定好	禅院の生活	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s47	塩谷定好	出口風景	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s48	塩谷定好	出口橋風景	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s49	塩谷定好	静物	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s50	塩谷定好	静物（エリカボウレヤ）	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s51	塩谷定好	村童	1929（昭和4）	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵

番号	作家名	タイトル	制作年	技法	所蔵
s52	塩谷定好	村童群像	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s53	塩谷定好	高松港にて	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s54	塩谷定好	小坊主座像	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s55	塩谷定好	赤碓港町海岸	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s56	塩谷定好	田園風景	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s57	塩谷定好	浴場小景	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s58	塩谷定好	童女像	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s59	塩谷定好	S少年	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s60	塩谷定好	龍巻	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s61	塩谷定好	大社風景	1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s62	塩谷定好	出口橋風景	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s63	塩谷定好	小豚	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s64	塩谷定好	トンネルのある風景	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s65	塩谷定好	海蔵寺方丈の図	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s66	塩谷定好	伯耆の風俗	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s67	塩谷定好	群童	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s68	塩谷定好	上神風景	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s69	塩谷定好	田園小景	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s70	塩谷定好	伯耆大山村にて	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s71	塩谷定好	三人の少女像	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s72	塩谷定好	寺の子供	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s73	塩谷定好	猫	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s74	塩谷定好	少女座像	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s75	塩谷定好	少女像	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s76	塩谷定好	赤碓風景	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s77	塩谷定好	ネブカの静物	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s78	塩谷定好	飛魚の静物	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s79	塩谷定好	魚の図	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s80	塩谷定好	婦人像	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s81	塩谷定好	天気予報のある風景	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s82	塩谷定好	初夏の農夫	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s83	塩谷定好	少女像	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s84	塩谷定好	線と燕	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s85	塩谷定好	赤碓雪景	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s86	塩谷定好	赤碓雪景	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s87	塩谷定好	海岸雪景	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s88	塩谷定好	境港にて	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s89	塩谷定好	境港にて	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s90	塩谷定好	美保関の女達	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s91	塩谷定好	三徳風景	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s92	塩谷定好	児女	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s93	塩谷定好	婦人像	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s94	塩谷定好	砂丘	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s95	塩谷定好	左義長の日	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵
s96	塩谷定好	浦富風景	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s97	塩谷定好	静物	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
s98	塩谷定好	調べ	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s99	塩谷定好	婦人像	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s100	塩谷定好	静物(魚)	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s101	塩谷定好	濤聲	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s102	塩谷定好	古間木駅にて	1934 (昭和9)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s103	塩谷定好	埠頭	1934 (昭和9)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s104	塩谷定好	村の少年	1934 (昭和9)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s105	塩谷定好	静物	1934 (昭和9)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s106	塩谷定好	台所道具を配せる主婦像	1934 (昭和9)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s107	塩谷定好	海	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s108	塩谷定好	静物	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s109	塩谷定好	兎	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s110	塩谷定好	落雷	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s111	塩谷定好	骸骨と鶴嘴	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s112	塩谷定好	伯耆大山にて	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s113	塩谷定好	部屋	1937 (昭和12)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s114	塩谷定好	海	1937 (昭和12)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s115	塩谷定好	海	1937 (昭和12)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s116	塩谷定好	蓮	1937 (昭和12)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s117	塩谷定好	静物	1938 (昭和13)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s118	塩谷定好	伯耆大山にて	1938 (昭和13)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s119	塩谷定好	伯耆大山にて	1938 (昭和13)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s120	塩谷定好	伯耆大山にて	1938 (昭和13)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s121	塩谷定好	伯耆大山にて	1938 (昭和13)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s122	塩谷定好	雪	1938 (昭和13)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s123	塩谷定好	人形	1939 (昭和14)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s124	塩谷定好	道	1942 (昭和17)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵

番号	作家名	タイトル	制作年	技法	所蔵
s125	塩谷定好	題名不詳 (御堂)	1942 (昭和17)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵

戦中のスケッチ 1944-1946

番号	作家名	タイトル	制作年	技法/素材	所蔵
s126	塩谷定好	(草むらからの遠望)	1944 (昭和19) 年6月10日 午後7時	墨/紙	個人蔵
s127	塩谷定好	赤碓東方海辺にて	1944 (昭和19) 年6月18日 午前10時	墨/紙	個人蔵
s128	塩谷定好	荒神坂月夜印象	1944 (昭和19) 年6月18日 午後3時半	墨/紙	個人蔵
s129	塩谷定好	根雨にて	1944 (昭和19) 年6月20日	墨/紙	個人蔵
s130	塩谷定好	(蓮の葉に雨蛙)	1944 (昭和19) 年7月12日 午前9時10分	墨/紙	個人蔵
s131	塩谷定好	(蕪)	1945 (昭和20) 年1月25日 午後11時半	墨/紙	個人蔵
s132	塩谷定好	塩谷山林にて	1945 (昭和20) 年3月11日 12時半	墨/紙	個人蔵
s133	塩谷定好	自宅庭にて	1945 (昭和20) 年4月8日 午後5時	墨/紙	個人蔵
s134	塩谷定好	船上山にて	1946 (昭和21) 年10月3日 午前11時半	墨/紙	個人蔵

戦後 1948-1980

番号	作家名	タイトル	制作年	技法	所蔵
s135	塩谷定好	ミス松江 福村悦子	1948 (昭和23)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s136	塩谷定好	卓上静物	1951 (昭和26)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s137	塩谷定好	三徳山三仏寺投入堂	1952 (昭和27)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s138	塩谷定好	題名不詳	1952 (昭和27)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s139	塩谷定好	題名不詳	1952 (昭和27)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s140	塩谷定好	尾根 (大山)	1952 (昭和27)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s141	塩谷定好	伯耆大山にて 雲海	1952 (昭和27)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s142	塩谷定好	雲海	1952 (昭和27)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s143	塩谷定好	蟹 ヒシガニ	1955 (昭和30)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s144	塩谷定好	汽車の通る風景 (根雨 駅近き風景)	1956 (昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s145	塩谷定好	歸路	1956 (昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s146	塩谷定好	駅近き風景	1956 (昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s147	塩谷定好	赤碓の海	1956 (昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s148	塩谷定好	日野にて (日野川の6月)	1956 (昭和31)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s149	塩谷定好	暮色群雀	1957 (昭和32)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s150	塩谷定好	日野の春	1957 (昭和32)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s151	塩谷定好	黒坂水辺	1957 (昭和32)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s152	塩谷定好	中山町八重にて	1957 (昭和32)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s153	塩谷定好	部屋	1957 (昭和32)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s154	塩谷定好	題名不詳 (群鯉)	1957 (昭和32)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s155	塩谷定好	小鴨川の初夏	1958 (昭和33)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取県立博物館蔵
s156	塩谷定好	題名不詳 (切通し)	1958 (昭和33)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s157	塩谷定好	静物 (鮎)	1958 (昭和33)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s158	塩谷定好	山村の秋 麻畑	1959 (昭和34)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s159	塩谷定好	樵林	1960 (昭和35)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s160	塩谷定好	晩春の赤碓 (赤碓別所尻風景)	1961 (昭和36)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s161	塩谷定好	羽田村晩秋	1961 (昭和36)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s162	塩谷定好	早春赤碓	1961 (昭和36)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s163	塩谷定好	鏡ヶ成	1963 (昭和38)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s164	塩谷定好	自宅北庭風景	1965 (昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s165	塩谷定好	天神川の八月	1965 (昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s166	塩谷定好	石	1965 (昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s167	塩谷定好	隠岐の島見へる風景	1965 (昭和40)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s168	塩谷定好	自宅北庭風景	1966 (昭和41)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s169	塩谷定好	空	1966 (昭和41)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s170	塩谷定好	砂丘	1966 (昭和41)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s171	塩谷定好	自宅北庭風景	1967 (昭和42)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s172	塩谷定好	静物 カボチャ	1970 (昭和45)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s173	塩谷定好	圓現	1970 (昭和45)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s174	塩谷定好	静物 栗	1970 (昭和45)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s175	塩谷定好	自宅北庭風景	1972 (昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s176	塩谷定好	下管橋にて	1972 (昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s177	塩谷定好	烏ヶ山雲海	1972 (昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s178	塩谷定好	自宅北庭風景	1972 (昭和47)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s179	塩谷定好	中村の夏	1973 (昭和48)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s180	塩谷定好	初春の出雲平田にて	1980 (昭和55)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
s181	塩谷定好	蟬	n.d. (制作年不詳)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵

2 同時代の「芸術写真」

黄金期を支えた作家たち

番号	作者名	タイトル	制作年	技法	所蔵
c1	野島康三	樹による女	1915 (大正4)	ガム・プリント	京都国立近代美術館蔵
c2	野島康三	裸胸婦	1930 (昭和5)	プロムオイル印画	京都国立近代美術館蔵
c3	野島康三	枇杷	1930 (昭和5)	プロムオイル印画	京都国立近代美術館蔵
c4	野島康三	初秋	1930 (昭和5)	プロムオイル印画	京都国立近代美術館蔵
c5	野島康三	題名不詳	1931 (昭和6)	プロムオイル印画	京都国立近代美術館蔵
c6	野島康三	モダルフ	1931 (昭和6)	プロムオイル印画	京都国立近代美術館蔵
c7	野島康三	細川ちか子氏	1932 (昭和7)	プロムオイル印画	京都国立近代美術館蔵
c8	福原信三	廣告版 作品集「巴里とセーヌ」の10	1913-1921 (大正2-10)	ゼラチン・シルバー・プリント	渋谷区立松濤美術館蔵
c9	福原信三	雁来紅	c.1929 (昭和4頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c10	福原信三	春	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c11	福原信三	水あそび	c.1930 (昭和5頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c12	福原信三	ヘルン旧居 (松江風景より)	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c13	福原信三	市内 (松江風景より)	1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c14	福原路草	薄	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c15	福原路草	トタンの堀	c.1935 (昭和10頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c16	福原路草	銀座八丁目資生堂パーラー前	c.1938 (昭和13頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c17	福原路草	子供	c.1938 (昭和13頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c18	福原路草	ボート	1940 (昭和15)	ゼラチン・シルバー・プリント	資生堂企業資料館蔵
c19	石田喜一郎	アーガイル・カット	1922 (大正11)	プロマイド	渋谷区立松濤美術館蔵
c20	石田喜一郎	露地	1923 (大正12)	ゴム印画	渋谷区立松濤美術館蔵
c21	石田喜一郎	夏座敷	c.1925 (大正14頃)	プロムオイル印画	渋谷区立松濤美術館蔵
c22	石田喜一郎	桑	1928 (昭和3)	ゼラチン・シルバー・プリント	渋谷区立松濤美術館蔵
c23	石田喜一郎	題不詳 (橋のたもとの人)	1930s (昭和5-15)	プロムオイル印画	渋谷区立松濤美術館蔵
c24	鳥村逢紅	林檎	1930s (昭和5-15)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵
c25	鳥村逢紅	椿…2	n.d. (制作年不詳)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵
c26	鳥村逢紅	初冬	n.d. (制作年不詳)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵
c27	福森白洋	独り行く	1925 (大正14)	プロムオイル印画	東京都写真美術館蔵
c28	福森白洋	静物	1926 (大正15)	プロムオイル印画	東京都写真美術館蔵
c29	福森白洋	山陰のある村	c.1922-1929 (大正11-昭和4頃)	プロムオイル印画	東京都写真美術館蔵
c30	梅阪鷺里	晚靄	1927 (昭和2)	ゴム印画	東京都写真美術館蔵
c31	梅阪鷺里	芍薬	1930 (昭和5)	ゴム印画	東京都写真美術館蔵
c32	梅阪鷺里	薬師寺月夜	1930 (昭和5)	ゴム印画	東京都写真美術館蔵
c33	安井仲治	分離派の建築とその周囲	1922 (大正11)	ゼラチン・シルバー・プリント	兵庫県立美術館寄託
c34	安井仲治	盛夏偶見	1923 (大正12)	ゼラチン・シルバー・プリント	兵庫県立美術館寄託
c35	安井仲治	建築物逆光線	1931-1932 (昭和6-7)	ゼラチン・シルバー・プリント	兵庫県立美術館寄託
c36	安井仲治	水	1931-1932 (昭和6-7)	ゼラチン・シルバー・プリント	兵庫県立美術館寄託
c37	安井仲治	蛾 (二)	1934 (昭和9)	ゼラチン・シルバー・プリント	兵庫県立美術館寄託
c38	中山岩太	パイプとグラスと紙幣	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c39	中山岩太	イーヴ	1940 (昭和15)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c40	淵上白陽	静物	1924 (大正13)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c41	淵上白陽	五月の郊外	1920s (大正9-昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c42	淵上白陽	収穫の図	1927 (昭和2)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵

日本光画協会とバス単派

番号	作者名	タイトル	制作年	技法	所蔵
c43	山本牧彦	花を持てる少女	1926 (大正15)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c44	山本牧彦	野外人物	1926 (大正15)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c45	山本牧彦	神戸山の手風景	1926 (大正15)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c46	山本牧彦	童女の図	1926 (大正15)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c47	山本牧彦	画家たち (Tの会場にて)	1927 (昭和2)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c48	山本牧彦	神父の散歩	1927 (昭和2)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c49	山本牧彦	旅における中嶋謙吉氏	1927 (昭和2)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c50	山本牧彦	薔薇	1928 (昭和3)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c51	山本牧彦	風景 (虫ととり)	1928 (昭和3)	ゼラチン・シルバー・プリント	横浜美術館蔵 (小西庵子氏寄贈)
c52	渡辺淳	水浴	1925 (大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c53	渡辺淳	初夏風景	1927 (昭和2) 以前	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c54	渡辺淳	二階の女	1927 (昭和2) 以前	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c55	渡辺淳	穴森所見	1925 (大正14) 以前	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵

番号	作者名	タイトル	制作年	技法	所蔵
c56	渡辺淳	手風琴のある静物	1927 (昭和2)	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c57	渡辺淳	静物	1931 (昭和6) 以前	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c58	渡辺淳	馬とともに働く人々	c.1930 (昭和5頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c59	高山正隆 (婦人像)		c.1920-1929 (大正9-昭和4頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c60	高山正隆	静物	1925 (大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c61	高山正隆	風景	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c62	高山正隆	風景	1920 (大正9)	プロムオイル印画	東京都写真美術館蔵
c63	高山正隆	楽器を持つ女	1924 (大正13)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c64	真継不二夫	南氏夫妻之像	c.1929 (昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c65	田村栄	髪すく女	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c66	田村栄	造花をもてる二人像	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c67	田村栄	夕涼	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	一般財団法人 日本カメラ財団蔵
c68	小関庄太郎	老婆町に入る画	1927 (昭和2)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c69	小関庄太郎	落日	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵
c70	小関庄太郎	ランプの静物	1936 (昭和11)	ゼラチン・シルバー・プリント	東京都写真美術館蔵

鳥取の芸術写真

番号	作者名	タイトル	制作年	技法	所蔵
c71	西郷北濤	雨後	c.1922 (大正11)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵／鳥取市歴史 博物館寄託
c72	西郷北濤	六甲の暮靄	c.1923 (大正12)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵／鳥取市歴史 博物館寄託
c73	西郷北濤	題名不詳	1923 (大正12)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵／鳥取市歴史 博物館寄託
c74	西郷北濤	題名不詳	n.d. (制作年不詳)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵／鳥取市歴史 博物館寄託
c75	尾崎坡碎	朝霜	c.1923 (大正12)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取市歴史博物館蔵
c76	尾崎坡碎	海近き水車小屋	c.1924 (大正13)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取市歴史博物館蔵
c77	尾崎坡碎	生の悦び	1923 (大正12)	ゼラチン・シルバー・プリント	鳥取市歴史博物館蔵
c78	吉田窓月	海濱情景	1926 (大正15)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
c79	吉田窓月	題名不詳	n.d. (制作年不詳)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
c80	吉田窓月	題名不詳 (静物)	1928 (昭和3)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
c81	村上誠三	自像	1928 (昭和3)	プロムオイル・トランスファー	米子市美術館蔵
c82	村上誠三	絵皿のある静物	1927 (昭和2)	三色分解カラープリント	米子市美術館蔵
c83	村上誠三	砂丘	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c84	岩佐保雄	踏切を守る母子	1931 (昭和6)	プロムオイル印画	米子市美術館蔵
c85	岩佐保雄	若い女	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c86	岩佐保雄	雨に暮れゆく工場	1928 (昭和3)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c87	岩佐保雄	濱村の印象	1930 (昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c88	足立正太郎	手	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c89	足立正太郎	初夏ノ婦人ト子供	1931 (昭和6)	プロムオイル印画	米子市美術館蔵
c90	足立正太郎	雪ノ家	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c91	植田正治	浜の少年	1931 (昭和6) / Printed in 1990	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c92	植田正治	停留所に見える風景	1932 (昭和7) / Printed in 1990	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c93	植田正治	構成	c.1931 (昭和6頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c94	植田正治	少女	1934 (昭和9) / Printed in 1990	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c95	植田正治	少女四態	1939 (昭和14) / 複写プリント	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c96	高島怜一郎	渡場所見	1932 (昭和7)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c97	南 孝	静物	1925-1930 (大正14-昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c98	南 孝	参道 (2)	1925-1930 (大正14-昭和5)	プロムオイル印画	米子市美術館蔵
c99	南 孝	雲と電柱	c.1932 (昭和7頃)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c100	綾女正雄	風景	1931 (昭和6)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c101	熊谷清憲	静物	1933 (昭和8)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c102	熊谷清憲	姉妹	c.1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c103	熊谷清憲	山村風景	c.1935 (昭和10)	ゼラチン・シルバー・プリント	米子市美術館蔵
c104	吉田窓月	題名不詳	n.d. (制作年不詳)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵
c105	吉田窓月	薄暮麗光	1928 (昭和3)	ゼラチン・シルバー・プリント	個人蔵

● 「生誕100年 國領經郎展 — 静寂なる砂の景—」

会 期	令和2年1月25日（土）～2月25日（火） ※休館日：1月27日（月）、2月3日（月）、17日（月）開館日数27日間
会 場	鳥取県立博物館 第1・2特別展示室
入館者数	1,775人
主 催	鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会
協 賛	ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本通運、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社
特別協力	横浜美術館、國領經郎顕彰会
入 館 料	一般800円（団体600円）
内 容	砂丘や砂浜を舞台とした情感豊かな絵画作品を数多く描いたことで知られる、日本芸術院会員で日展を中心に活躍した、戦後日本を代表する洋画家のひとり國領經郎（こくりょう・つねろう 1919年～1999年）の生誕100年を記念し、あらためてその画業を見つめ直す回顧展を開催した。出品作品は、國領の出身地・横浜の横浜美術館と、鳥取県立博物館、酒田市美術館が所蔵する國領作品を中心に構成し、油彩から水彩画、素描まで合計118点を紹介した。初期から晩年までの代表作を紹介しながら、國領が表現しようとしたもの、砂のイメージに託そうとしていたものとは何かを探った。会場では、所蔵者および著作権継承者の承諾を得て、来場者が作品を撮影し、SNS等に画像アップロードすることを許可した。

〈関連行事〉

(1) スペシャルギャラリートーク ～國領經郎の思い出とともに

日 時	1月25日（土）14：00～15：00
会 場	企画展会場
講 師	片岡世喜氏（日展会員、國領經郎顕彰会会長）
参加人数	56人

(2) ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）

日 時	2月1日（土）、2月15日（土）各日とも14：00～15：00
会 場	企画展会場
参加人数	58人

(3) スペシャルアートシアター「砂の女」

日 時	2月8日（土）14：00～16：30
会 場	当館2階講堂
参加人数	45人

(4) ワークショップ「カメラをもって、鳥取砂丘を歩く —國領經郎作品の残像とともに—」

日 時	2月22日（土）13：00～16：00
会 場	企画展会場、鳥取砂丘
講 師	三浦努（当館主幹学芸員）
参加人数	7人

〈出品目録〉

第1章 初期の仕事

NO	作品名	制作年	材質	所蔵先
1	椅子に座る男（仮題）	1936年頃	鉛筆、紙	個人蔵
2	白い蔵（上大岡）	1937年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館
3	山手風景	1937年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
4	枇杷（仮題）	1939年	墨、岩絵具、紙	個人蔵
5	花菖蒲（仮題）	1939年	墨、岩絵具、紙	個人蔵
6	自画像	1940年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館
7	東中野風景	1940年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
8	背戸（柏崎）	1946年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
9	画室	1951年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館（國領昭子氏寄贈）
10	絵のある坐像	1953年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
11	布のある椅子に座る裸婦（仮題）	1940年	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
12	女の肖像（仮題）	1949年	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
13	中国風俗図（仮題）	1951年頃	墨、岩絵具、紙	個人蔵
14	青海川駅にて袖ヶ浦を望む	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
15	市内スケッチ、郵便本局附近	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
16	柏崎の浜より米山を望む	1948年	鉛筆、水彩、紙	個人蔵
17	海岸風景 出航前	1948年	鉛筆、水彩、紙	個人蔵
18	柏崎の海岸	1948年	鉛筆、水彩、紙	個人蔵
19	本町通り中心街	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
20	柏崎高等学校玄関	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
21	マーケット風景	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
22	岬館	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
23	岬より柏崎を望む	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
24	岬館より第六港	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
25	宿の奥座敷より	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
26	宿前より見た本町通り	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
27	商店街裏	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
28	日石工場	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
29	大杉さんのお宅より見た海	1948年	インク、鉛筆、水彩、紙	個人蔵
30	大杉さんの窓より	1948年	鉛筆、水彩、紙	個人蔵
31	テニスコート	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
32	水源地	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
33	貯水池	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
34	貯水池	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
35	総合公認グランド風景	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
36	駅前通り	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵
37	鶴川	1948年	インク、鉛筆、水彩、紙	個人蔵
38	柏崎駅	1948年	インク、水彩、紙	個人蔵

第2章 点描の表現

NO	作品名	制作年	材質	所蔵先
39	赤い服のA子	1954年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館（國領昭子氏寄贈）
40	少女	1955年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）※
41	東京の海	1957年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
42	空港への路	1958年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
43	港の風景	1958年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館（國領昭子氏寄贈）
44	凌波船建造中	1959年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
45	終着駅	1961年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
46	船	1962年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）※

NO	作品名	制作年	材質	所蔵先
47	船のある風景	1962年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
48	外人墓地	1963年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
49	高速道路	1964年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館（國領昭子氏寄贈）
50	ヨットハーバー	1967年	油彩、カンヴァス	横浜美術館
51	砂上の風景	1969年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
52	《飛行場風景》のためのスケッチ	1954年頃	鉛筆、紙	個人蔵
53	《干潮》のためのスケッチ	1955年頃	鉛筆、紙	個人蔵
54	《港の風景》のための習作	1958年頃	クレヨン、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
55	福良港	1970年	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
56	船二隻（仮題）	不詳	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）

第3章 砂の景 I：群像表現を中心に

NO	作品名	制作年	材質	所蔵先
57	海浜の風景	1971年	油彩、カンヴァス	個人蔵
58	砂上の群像	1974年	油彩、カンヴァス	京都国立近代美術館
59	弓ヶ浜（鳥取）	1972年	鉛筆、紙	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
60	材木のある砂丘（仮題）	1973年	鉛筆、紙	個人蔵
61	歩む男女（仮題）	1970年代	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
62	遠い海	1977年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
63	真夏の空間	1977年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
64	抱擁	1977年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈） ※
65	鳥取砂丘	1975年	鉛筆、紙	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
66	鳥三羽、萩にて（仮題）	不詳	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
67	《鳥瞰》の習作	1977年頃	パステル、紙	個人蔵
68	《昼の月》の習作	1978年頃	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
69	昼の月	1978年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館
70	群像	1983年	ブロンズ	個人蔵
71	砂の峡	1978年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
72	砂の壁	1979年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
73	遙	1980年	油彩、カンヴァス	横浜市民文化会館関内ホール
74	若ものたち	1980年	油彩、カンヴァス	横浜美術館
75	壁彫レリーフ《希望》の下絵	1984年頃	鉛筆、紙	個人蔵
76	風	1981年	油彩、カンヴァス	愛知県美術館
77	踞	1983年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
78	轍	1982年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
79	《暁色》のためのスケッチ	1985年頃	鉛筆、紙	酒田市美術館
80	暁色	1986年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館（國領昭子氏寄贈）
81	《海風の風景》の習作	1988年	鉛筆、水彩、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
82	海風の風景	1988年	油彩、カンヴァス	横浜美術館
83	遙眺	1992年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
84	想（3部作「連」のうち）	1987年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
85	希（3部作「連」のうち）	1994年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
86	望（3部作「連」のうち）	1991年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
87	二つの溜水	1992年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
88	《手・手・手》の習作	1993年頃	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
89	《兆》の習作	1996年頃	鉛筆、紙	個人蔵
90	手・手・手 II（3部作「韻」のうち）	1996年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
91	兆（3部作「韻」のうち）	1996年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
92	手・手・手（3部作「韻」のうち）	1993年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
93	海風に撓む	1995年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
94	現々の景	1996年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
95	潮溜	1996年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館（國領昭子氏寄贈）

第4章 砂の景Ⅱ：人の消えた風景

NO	作品名	制作年	材質	所蔵先
96	船（仮題）	不詳	鉛筆、紙	個人蔵
97	《静止の空間》の習作	1983年頃	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
98	静止の空間	1983年	油彩、カンヴァス	横浜美術館
99	杜を映す溜水	1993年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
100	浜村（鳥取）	1989年	鉛筆、紙	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
101	飛行船の浮ぶ港の風景	1993年	油彩、カンヴァス	横浜美術館（國領経郎氏寄贈）
102	碧	1994年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
103	悠々	1995年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
104	呼	1997年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館
105	薄ら陽の砂洲	1998年	油彩、カンヴァス	鳥取県立博物館（國領昭子氏寄贈）
106	海の風景（絶筆）	1999年	油彩、カンヴァス	酒田市美術館
107	スコットランド、スカイ島風景	1982年	鉛筆、水彩、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
108	横浜港（仮題）	1982年頃	鉛筆、水彩、紙	個人蔵
109	港（仮題）	不詳	鉛筆、水彩、紙	個人蔵
110	横臥する裸婦（仮題）	1987年頃	パステル、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
111	横臥する着衣の女（仮題）	1987年頃	パステル、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
112	裸婦座像（仮題）	不詳	パステル、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
113	《寥寥》の習作	1996年頃	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
114	潮溜（仮題）	不詳	鉛筆、紙	横浜美術館（國領昭子氏寄贈）
115	《寥寥》のためのスケッチ	1996年	鉛筆、紙	個人蔵
116	砂丘（仮題）	不詳	鉛筆、紙	個人蔵
117	巻貝（仮題）	不詳	鉛筆、紙	個人蔵
118	椿（仮題）	不詳	鉛筆、紙	個人蔵

※ 鳥取会場のみ展示

4 教育普及活動

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

R2.4.1 時点

区分	部門	テーマ	場所	実施日	定員	実績		
01移動博物館	計9件						2,108	
	01自然	計4件						455
		《出前展示》鳥取県の化石	岩倉小学校		6月10日(月)～ 6月17日(月)		8	
		移動博物館「とっどりの自然と歴史」in 境港	海とくらしの史料館		10月11日(金)～ 10月17日(木)		384	
		《出前展示》鳥取県の化石	八東小学校		10月28日(月)～ 11月8日(金)		63	
		《出前展示》レッドデータブックとっどりのいきものまたは鳥取県の化石	岩美町中央公民館		3月16日(月)～ 3月30日(月)		中止	
	02人文	計5件						1,653
		《特別移動展示》「変わりゆく郷土 写真で見るとっどり1968-2018」	倉吉博物館		7月3日(水)～ 7月21日(日)		346	
		《特別移動展示》「変わりゆく郷土 写真で見るとっどり1968-2018」	八頭町中央公民館		8月1日(木)～ 8月14日(水)		54	
		《特別移動展示》「変わりゆく郷土 写真で見るとっどり1968-2018」	ヴィレステひえづ		8月28日(水)～ 9月11日(水)		734	
		《特別移動展示》「変わりゆく郷土 写真で見るとっどり1968-2018」	大山町立名和公民館		12月6日(金)～ 12月19日(木)		54	
		《特別移動展示》「変わりゆく郷土 写真で見るとっどり1968-2018」	岩美町中央公民館		1月7日(火)～ 1月16日(木)		465	
02移動美術館	計2件						1,927	
	03美術	「岡村吉右衛門、生田和孝と民藝運動の巨匠たち」	石谷家住宅		6月1日(土)～ 6月23日(日)		1,465	
		「とっどりの美術散歩一名品セレクション編」	日南町美術館		7月26日(金)～ 8月18日(日)		462	
03学芸員派遣 (教員用講師・指導助言)	計7件						144	
	01自然	計3件						35
		浦富海岸に自生する希少植物の現地確認	岩美町浦富海岸		5月9日(木)	3	3	
		鳥取県生物多様性地域戦略策定へ向けた検討会	中部総合事務所		10月1日(火)		16	
		鳥取県生物多様性地域戦略策定へ向けた検討会(第2回)	中部総合事務所		12月20日(金)		16	
	02人文	計2件						58
		鳥取城について	博物館展示室、鳥取城跡		7月9日(火)		8	
		暦と歳時(年中行事と祭礼)	福生西小学校		1月8日(水)		50	
	03美術	計2件						51
		図画工作科・美術科に係る教職員研修	米子養護学校		8月20日(火)		28	
		中部地区教育研究会図画工作部会	博物館		11月6日(水)		23	

区分	部門	テーマ	場所	実施日	定員	実績			
03学芸員派遣	計67件						2,863		
	01自然	計13件						380	
		自然観察会（NACS-J自然観察指導員講習会の地域観察会のテーマを探る）	大山町大山寺地区	4月14日(日)		8			
		久松山を考える会研修会「久松山の優れた自然」	久松地区公民館	4月20日(土)		38			
		歴史・自然探訪会	岩美町浦富桐山城跡	4月27日(土)		16			
		第550回自然観察指導員講習会・鳥取	大山町大山とやま旅館	5月11日(土)～ 5月12日(日)	60	74			
		地域植生の現地学習会（森のガイド育成）	智頭町芦津溪	5月18日(土)		7			
		成人教育「野草を楽しむ一馬ノ山の植物観察一」	湯梨浜町中央公民館 羽合分館・馬の山	5月28日(火)		22			
		親子でいっしょに楽しむ講座⑥「押し花の作り方を学ぼう」	鳥取市中央図書館	7月24日(水)		46			
		米子こどもの科学教室2019 実験教室（自然観察会）	鳥取県立武道館	11月16日(土)		80			
		体育・レク事業「秋を楽しむ一 野草の観察一」	多鯨ヶ池弁財天・多 鯨ヶ池探勝路	11月21日(木)		26			
		糸録池自然観察会	鳥取市鹿野町糸録池	1月19日(日)		5			
		久松山を考える会研修会 「続・久松山の優れた自然」	久松地区公民館	2月 8日(土)		35			
		唐川湿原観察会	岩美町唐川湿原	2月15日(土)		10			
		米子城跡定点観察会	湊山公園(米子城跡)	3月14日(土)		13			
		02人文	計14件						290
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 博物館、米子市旧市 庁舎	4月 6日(土)、 4月 7日(日)	48	32			
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 博物館、米子市旧市 庁舎	5月 4日(土)、 5月11日(土)	48	16			
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 博物館、米子市旧市 庁舎	6月 1日(土)～ 6月 2日(日)	48	36			
		高校生のための古文書ワー クショップ	博物館会議室	6月 9日(日)	10	6			
	常設展解説のための考古学基礎 講座	博物館会議室	6月23日(日)	48	12				
	古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 博物館、米子市旧市 庁舎	7月 6日(土)、 7月13日(土)	48	17				
	古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 博物館、米子市旧市 庁舎	8月 3日(土)、 8月 4日(日)	48	30				
	古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 博物館、米子市旧市 庁舎	9月 1日(日)、 9月 7日(土)	48	27				
	古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 交流プラザ、米子市 旧市庁舎	10月 5日(土)、 10月 6日(日)	48	16				
	古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉 交流プラザ、米子市 旧市庁舎	11月 2日(土)、 11月 3日(日)	48	17				

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03学芸員派遣	02人文	古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉交流プラザ、米子市旧市庁舎	12月 1日(日)、 12月 8日(土)	48	17
		古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉交流プラザ、米子市旧市庁舎	1月11日(土)、 1月18日(土)	48	32
		古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉交流プラザ、米子市旧市庁舎	2月 1日(土)、 2月 8日(日)	48	32
		古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉交流プラザ、米子市旧市庁舎	3月 1日(日)、 3月 7日(土)	48	中止
	03美術	計40件				2,193
		コレクション宅配便	境港市立第三中学校	6月12日(水)		95
		《ワークショップ》「紙コップ10000個でアート」	琴浦町立浦安小学校	6月13日(木)		35
		アーティストの世界にふれてみよう	散岐小学校	6月27日(木)、 6月28日(金)		29
		《ワークショップ》「落書きばんざい！」	中ノ郷公民館	7月30日(火)		73
		《ワークショップ》「色水で遊ぼう」	境港市中浜公民館	8月 1日(木)		50
		コレクション宅配便	湯梨浜町中央公民館 羽合分館	8月 5日(月)		82
		《ワークショップ》「不思議な絵の具で描いてみよう！」	松の聖母学園	8月 8日(木)		15
		アーティストの世界にふれてみよう	溝口中学校	8月22日(木)		12
		バス招待事業事前授業	浦安小学校	9月24日(火)		68
		バス招待事業事前授業	明道小学校	9月26日(木)		51
		《ワークショップ》「不思議な絵の具で描いてみよう！」	若葉台小学校	9月27日(金)		70
		バス招待事業事前授業	逢坂小学校	9月30日(月)		33
		バス招待事業事前授業	宮ノ下小学校	10月 1日(火)		55
		バス招待事業事前授業	面影小学校	10月 2日(水)		68
		バス招待事業事前授業	用瀬小学校	10月 4日(金)		43
		バス招待事業（用瀬小学校）	博物館展示室	10月 7日(月)		43
		バス招待事業（宮ノ下小学校）	博物館展示室	10月 8日(火)		55
		バス招待事業（明道小学校）	博物館展示室	10月 8日(火)		51
		バス招待事業（面影小学校）	博物館展示室	10月 8日(火)		68
		バス招待事業（逢坂小学校）	博物館展示室	10月 9日(水)		33
		コレクション宅配便	大山中学校	10月15日(火)		51
		バス招待事業事前授業	住吉小学校	10月16日(水)		116
		バス招待事業（住吉小学校）	博物館展示室	10月21日(月)		116
		学芸員派遣	溝口公民館	10月23日(水)		41
		バス招待事業事前授業	湖山西小学校	10月24日(木)		52
		バス招待事業事前授業	岸本小学校	10月25日(金)		51
		バス招待事業（湖山西小学校）	博物館展示室	10月29日(火)		52
		バス招待事業（浦安小学校）	博物館展示室	10月31日(木)		68
		バス招待事業事前授業	明治小学校	10月31日(木)		16
		バス招待事業（明治小学校）	博物館展示室	11月 5日(火)		16
		バス招待事業事前授業	義方小学校	11月12日(火)		82

区分	部門	テーマ	場所	実施日	定員	実績
03学芸員派遣	03美術	バス招待事業（義方小学校）	博物館展示室	11月15日(金)		82
		バス招待事業（岸本小学校）	博物館展示室	11月15日(金)		54
		バス招待事業事前授業	国府東小学校	11月20日(水)		12
		バス招待事業（国府東小学校）	博物館展示室	11月26日(火)		13
		学芸員派遣	鳥取市教育センター 適応教室すなはま	11月27日(水)		16
		コレクション宅配便	淀江小学校	12月 3日(火)		101
		コレクション宅配便	鳥取短期大学	12月10日(火)		93
		コレクション宅配便	三朝小学校	12月17日(火)		59
		学芸員派遣	啓成小学校	2月15日(土)		73
04教員の日	計1件					55
04普及	教員のための博物館の日	博物館講堂・博物館 展示室	7月29日(月)		55	
05普及講座	計104件					3,656
01自然	計17件					527
	《天体観望会》春の星を見る会	博物館前庭	4月27日(土)		25	
	《野外観察会》鳥取県生物学会 員と歩く「生物観察会」in 打吹 山	倉吉市打吹山	5月19日(日)	30	78	
	《野外観察会》自然観察さいしょ の一步	米子湊山公園（米子 城跡）	6月 1日(土)	20	30	
	《野外観察会》粘菌をさがして 標本をつくろう（照葉樹林編）	会議室、博物館周辺	6月30日(日)	20	21	
	《自然講座》ジャングル大帝（劇 場版）	博物館講堂	7月27日(土)	250	149	
	《野外観察会》川原の石をしら べよう！	鳥取市河原町和奈見	7月28日(日)	20	8	
	《自然講座》標本を調べる会	博物館会議室	8月18日(日)		40	
	《天体観望会》夏の星を見る会	博物館多目的広場	8月24日(土)		7	
	《野外観察会》虫の音を聞く会 ～鳴く虫聞き分け講座～	博物館会議室、博物 館周辺、重箱緑地公 園	9月 7日(土)	20	7	
	《自然講座》みて！さわって！ ホネを楽しもう	博物館会議室	9月29日(日)	15	12	
	《野外観察会》きのこを調べる 会	大山町大山下山キャ ンプ場	10月12日(土)	30	中止	
	《野外観察会》粘菌をさがして 標本をつくろう（ブナ林編）	とやま旅館（大山町 大山）	10月20日(日)	20	14	
	《野外観察会》鉱物の秋 ～ヒカ リモノをさがしに出かけよう～ (化石もあるよ)	鳥取市国府町上地	10月20日(日)	20	36	
	《野外観察会》おちばの中のモ ンスターをさがそう in 倉吉	倉吉市打吹公園	10月27日(日)	20	20	
	《野外観察会》はじめてのバー ドウォッチング	鳥取市湖山池	11月23日(土)	20	9	
	《講演会》目からうろこ！ タンポポの本当のはなし	博物館講堂	12月 7日(土)	250	60	
	《自然講座》砂つぶトレジャー ハンティング！	博物館会議室	12月15日(日)	20	11	
02人文	計33件					919
	《歴史講座》大名池田家の国替 えに関する試論	博物館会議室	4月13日(土)		25	

区分	部門	テーマ	場所	実施日	定員	実績
05普及講座	02人文	《歴史講座》 尼子勝久・山中鹿介の挑戦—尼子再興戦450年—	博物館講堂	5月19日(日)	230	60
		《歴史講座》 戦国大名毛利氏による伯耆国大山寺の造営事業	博物館会議室	6月 8日(土)		12
		《歴史講座》 1920年代の鳥取県西部の鉄道敷設運動	博物館会議室	7月13日(土)		13
		《歴史講座》 色々な紙を巻物にしよう	博物館会議室	7月21日(日)	20	11
		《ギャラリートーク》 展示解説「蒔絵の美」	歴史・民俗展示室	7月28日(日)		13
		《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	歴史・民俗展示室	8月18日(日)	40	35
		《ギャラリートーク》 展示解説「蒔絵の美」	歴史・民俗展示室	8月18日(日)		9
		《歴史講座》 天保改革期の因州鳥取藩財政—鴻池新十郎「日記」天保14年より—	博物館会議室	8月24日(土)		20
		泥塔クッキーをつくろう	久松地区公民館	9月13日(金)	10	4
		泥塔クッキーをつくろう	久松地区公民館	9月14日(土)	10	9
		《歴史講座》 豪円の寺院再興と近世大山寺の成立	米子市立図書館2階研修室	9月14日(土)	200	50
		《特別講演会》「黄檗宗と明清文化の流行」	博物館講堂	10月 6日(日)	250	61
		《ギャラリートーク》 担当者による黄檗トーク	博物館展示室	10月 6日(日)		14
		《歴史講座》 「やきもの」からみた鳥取城内・城下・村—発掘調査の成果から—	博物館会議室	10月12日(土)		9
		《ギャラリートーク》 担当者による黄檗トーク	博物館展示室	10月12日(土)		30
		《歴史講座》 「鳥取こちずぶらり」でまち歩き—興禅寺周辺をぶらり—	鳥取市栗谷町界隈	10月13日(日)	15	15
		《歴史講座》 黄檗と鳥取の関係をやさしくひも解くりレイトーク	博物館講堂	10月20日(日)	250	91
		《ギャラリートーク》 担当者による黄檗トーク	博物館展示室	10月20日(日)		31
		《企画展関連体験講座》 隠元さんが伝えた煎茶体験(2回開催)	博物館会議室	10月27日(日)	40	40
		《ギャラリートーク》 担当者による黄檗トーク	博物館展示室	11月 4日(日)		100
		《歴史講座》 因幡守護山名豊時・豊重父子と室町幕府	博物館会議室	11月 9日(土)		25
		《歴史講座》 古戦場・山城・莊園をあるく—山名氏の伯耆支配と上神地域—	倉吉市内	11月10日(日)	20	21
		《特別講演会》 日常学としての民俗学—柳田國男と橋浦泰雄から考える—	博物館講堂	12月 8日(日)	230	68
		《歴史講座》 鳥取県立図書館所蔵和古書の伝世について	博物館会議室	12月14日(土)		16
		《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室	12月22日(日)	40	28

区分	部門	テーマ	場所	実施日	定員	実績	
05普及講座	02人文	《歴史講座》文明11年(1479)における大山寺根本中堂の再興勸進状について	博物館会議室	1月18日(土)		16	
		《歴史講座》考古学の実測図一視る・描く・楽しむー	博物館会議室	2月9日(日)	10	8	
		《講演会》記念講演会「鳥取ゆかりの力士たち」	博物館講堂	2月23日(日)	250	85	
		《歴史講座》近世中後期の鳥取藩と公家ー公家への「出入」・「立入」を事例に	博物館会議室	3月14日(土)		中止	
		《歴史講座》古文書講座ー鳥取藩の古文書を楽しむ	博物館会議室	3月15日(日)	20	中止	
		《歴史講座》伯耆往来をあるく(下市～御来屋)	大山町内	3月20日(金)	20	中止	
		《歴史講座》古文書講座ー鳥取藩の古文書を楽しむ	博物館会議室	3月22日(日)	20	中止	
	03美術	計54件					2,210
		《ワークショップつくり隊のワークショップ》平成最後のふるまい茶会4	博物館前庭	4月6日(土)	30	52	
		《ギャラリートーク》企画展「ニューヨーク・アートシーン」①	博物館展示室	4月13日(土)	40	51	
		《スペシャルアートシアター》「ニューヨークジャクソン・ハイツへようこそ」	博物館講堂	4月20日(土)	250	42	
		《特別講演会》「パクス・アメリカカーナの夢と現実」	博物館講堂	4月27日(土)	250	34	
		《ワークショップ》巨大こいのぼりをつくっちゃお!	倉吉未来中心ホワイエ	4月29日(月)		401	
		《ワークショップ》らくがきばんざい!	博物館前庭	5月4日(土)		75	
		《アートセミナー》アメリカ美術の勝利	博物館講堂	5月11日(土)	250	38	
		《ギャラリートーク》企画展「ニューヨーク・アートシーン」②	博物館展示室	5月18日(土)		44	
		《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典」おしゃべりアートツアー	博物館展示室	5月25日(土)	12	10	
	《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典 近現代編あ行・か行の美術家」	博物館展示室	6月1日(土)		6		
	《ギャラリートーク》移動美術館智頭展「岡村吉右衛門、生田和孝と、民藝運動の巨匠たち展」	石谷家住宅一号蔵展示室	6月8日(土)		9		
	《スペシャルアートシアター》「顔たち、ところどころ」	博物館講堂	6月15日(土)	250	30		
	《スペシャルアートシアター》「顔たち、ところどころ」	博物館講堂	6月22日(土)	250	45		
	《ワークショップつくり隊によるワークショップ》窓辺のオブジェをつくろう!	博物館展示室	6月29日(土)	20	18		
	《アートシアター》若沖と江戸絵画 どうぶつたちの生きる力とユーモア	博物館講堂	7月6日(土)	250	8		

区分	部門	テーマ	場所	実施日	定員	実績
05普及講座	03美術	《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 あ行の美術家（下巻）」	博物館展示室	7月13日(土)		3
		《スペシャルワークショップ》北斗座舞踏―新しき年の始の舞―失われた肉体と祖国を求めて	博物館展示室	7月20日(土)		42
		《夏休み企画「アートとの遭遇」展関連》「まいにち！ワークショップまつり」	博物館展示室	7月23日(火)～ 8月25日(日)		555
		《スペシャルワークショップ》キミはアートの目撃者 ―作品を見ながら話してみよう！	博物館展示室	7月27日(土)	10	9
		《館外普及事業×伯耆しあわせの郷 連携ワークショップ》ビニールトンネルをつくっちゃお！	伯耆しあわせの郷	8月 3日(土)	50	11
		《ワークショップ》泥でアート！	博物館地下バックヤード	8月10日(土)		50
		《スペシャルアートシアター》「夜のとばりの物語」	博物館講堂	8月17日(土)	250	39
		《館外普及事業》ミュージアムサロン10 アートと未来と社会について 奥田英範×赤井あずみ	本の学校	8月30日(金)		35
		《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 か行の美術家（上巻）」	博物館展示室	8月31日(土)		5
		《アートの種まきプロジェクト》フリーペーパーづくりにまつわるワークショップ	倉吉交流プラザ	9月 7日(土)	24	24
		《スペシャルアートシアター》「メットガラ ドレスをまとった美術館」	博物館講堂	9月 7日(土)	250	31
		《スペシャルアートシアター》「メットガラ ドレスをまとった美術館」	博物館講堂	9月14日(土)	250	46
		《ワークショップ》らくがきばんざい！秋編	博物館前庭	9月21日(土)		中止
		《ワークショップ》手びねり体験 ―オリジナルのお茶碗づくりに挑戦！	博物館会議室	9月28日(土)	15	10
		《アートシアター》「円山応挙生を写し、気を描く」	博物館講堂	10月12日(土)	250	12
		《アートの種まきプロジェクト》「美術館ができるまでを伝えるフリーペーパー」の記事作成のための講座①【写真撮影編】	博物館会議室	10月19日(土)		15
		《スペシャルギャラリートーク》コレクション展 美術家大辞典「時代とともに語る鳥取美術」	博物館展示室	10月26日(土)		25
		《ワークショップ》らくがきばんざい！秋編	博物館前庭	11月 2日(土)		32
		《アートの種まきプロジェクト》「美術館ができるまでを伝えるフリーペーパー」の発送作業を一緒にやってみませんか？	倉吉市内	11月 9日(土)		10

区分	部門	テーマ	場所	実施日	定員	実績
05普及講座	03美術	《ギャラリートーク》企画展「塩谷定好とその時代」①	博物館展示室	11月16日(土)		46
		《アートツアー》「塩谷定好の赤碕」を巡るツアー	塩谷定好写真記念館	11月23日(土)	20	20
		《アートシアター》パリが愛した写真家ロベール・ドアノー〈永遠の3秒〉	博物館講堂	11月30日(土)	250	45
		《特別講演会》塩谷定好とその時代	博物館展示室	12月 7日(土)	250	35
		《ギャラリートーク》企画展「塩谷定好とその時代」②	博物館展示室	12月14日(土)		52
		《ワークショップ》捨てちゃうポスターでいろんなものをつくろう！	1階休憩スペース	12月21日(土)		17
		《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 さ行の美術家（下巻）」	博物館展示室	1月11日(土)		2
		《アートの種まきプロジェクト》「美術館ができるまでを伝えるフリーペーパー」の記事作成のための講座②【ライティング編】	米子市立図書館研修室	1月18日(土)		10
		《スペシャルギャラリートーク》國領経郎の思い出とともに	博物館展示室	1月25日(土)		56
		《ギャラリートーク》企画展「生誕100年 國領経郎展」①	博物館展示室	2月 1日(土)		30
		《スペシャルアートシアター》「砂の女」	博物館講堂	2月 8日(土)	250	45
		《ギャラリートーク》企画展「生誕100年 國領経郎展」②	博物館展示室	2月15日(土)		28
		《ワークショップ》カメラをもって、砂丘を歩く	博物館、鳥取砂丘	2月22日(土)	15	7
		《スペシャルアートレクチャー》『“伝える”ことは“きく”こと』～わかってもらう感性を磨こう～	博物館講堂	2月29日(土)	250	中止
		《ワークショップ》「おでかけ大辞典 - 新米学芸員と街ぶらー」	鳥取市内	3月 7日(土)	20	中止
		《館外普及事業》ミュージアムサロン11 アートと未来と社会について 北村恭一×赤井あずみ	西郷地区公民館	3月12日(木)		中止
		《アートシアター》100人の子供たちが列車を待っている	博物館講堂	3月14日(土)	250	中止
		《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 な行の美術家」	博物館会議室	3月21日(土)		中止
		《館外普及事業》ミュージアムサロン12 アートと未来と社会について 宮原翔太郎×赤井あずみ	喫茶ミラクル（鳥取市気高町浜村）	3月28日(土)		中止
		《アートの種まきプロジェクト》「美術館ができるまでを伝えるフリーペーパー」の発送作業を一緒にやってみませんか？（公開発送作業）	倉吉未来中心ホワイエ	3月28日(土)		中止
総 計						10,753

5 博物館交流事業

< 中国河北博物院との交流 >

平成10年6月に友好交流館として協定書を締結して以来、研修等の人的交流、企画展の開催などの友好交流を推進し、鳥取県と河北省の国際交流の一端を担っている。

前年度に続き令和元年度も河北博物院からの訪問を受け入れることとしていたが、新型コロナウイルス流行のため訪日はキャンセルとなった。

令和元年度は12月に当館職員3名が訪問し、令和元年度も含めた次年度以降の職員交流や、25周年(令和4年度)交流展の開催検討、中国内博物館所蔵の古典籍修復への因州和紙使用の意向にする協議等を行った。

また、交流20周年を記念し、当館所蔵の民工芸品(因州和紙)を展示した「日本因州和紙芸術展」が開催された。

< 中国河北博物院訪問団訪問の概要 >

(1) 日 程 令和元年12月17日(火)～12月22日(日)

(2) 訪問団

職 名	氏 名
館 長	田中 規靖
専門員兼学芸員	茶谷 満
主任学芸員	大嶋 陽一

(3) 内 容

月 日	内 容
12月17日(火)	・移動
12月18日(水)	・北京空港着、石家荘へ移動
12月19日(木)	・「日本因州和紙芸術展」開会式、協議、長谷川憲人による講演・ワークショップ、当館によるワークショップ ・河北博物院との交流協議 ・河北博物院視察
12月20日(金)	・定州市博物館、故郡遺跡発掘現場視察
12月21日(土)	・故宮博物院、王府井視察
12月22日(日)	・北京空港発

< 中国河北博物院との交流20周年記念展の概要 >

・展覧会名 鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展「日本因州和紙芸術展」

・会 期 令和元年12月19日(木)～令和2年3月19日(木)

・会 場 河北博物院展示室

・展示内容

(1) 日本の和紙文化

世界文化遺産に登録されている日本の和紙文化を紹介。越前紙、美濃紙、石見和紙の実物を展示した。

(2) 因州和紙の歴史と文化

因州和紙の製造方法やその歴史を紹介し、現在製造されている伝統的な因州和紙製品を展示した。

(3) 因州和紙の現在

因州和紙の多様な産品（紙あかり、落水紙ランプシェイド、写真作品、剪紙作品）や当館の浮世絵コレクション（因州和紙を利用した複製）を展示した。

・関連イベント

開会式、因州和紙ワークショップ

<韓国国立春川博物館との交流>

平成14年度の春川博物館開館を契機に両館の相互訪問が始まり、平成16年度に交流内容について基本合意に至ったが、その後の政治情勢の影響で交流が中断した。

平成20年3月に春川博物館から交流再開についての具体的な提案を受け、同年5月に、平成16年の基本合意の内容で交流を進めたい旨回答したところ、平成21年9月に春川博物館から訪問団が来館され、再び交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年12月に春川博物館から訪問団を受け入れた際に交流協定を締結した。

令和元年度は10月に当館職員が3名訪問し、美術分野等の交流に関する協議を行った。

<韓国国立春川博物館訪問団訪問の概要>

(1) 日 程 令和元年10月9日（水）～10月13日（日）

(2) 訪問団

職 名	氏 名
館 長	田中 規靖
学 芸 員	友岡 真秀
専門員兼学芸員	小山 浩和

(3) 内 容

月 日	内 容
10月9日（水）	・金浦空港着
10月10日（木）	・春川博物館視察 ・春川博物館との交流協議 ・陽口白磁博物館視察
10月11日（金）	・KT&Gサンサンマダン、イ・サンウォン美術館、国立現代美術館視察
10月12日（土）	・アラリオミュージアム、リウム美術館、国立中央博物館、DDP（ソウル市内の文化複合施設）視察
10月13日（日）	・金浦空港発

<ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館との交流>

平成21年9月、知事の「ロシア沿海地方における鳥取週間事業」での訪露の際、ロシア側の提案を受け、交流に向けて情報交換等を進めることとなった。11月にはアルセーニエフ博物館職員等の訪問を受け、交流に向けて協議を進めることとなり、平成22年9月には当館職員がアルセーニエフ博物館を訪問し、友好交流及び協力に関する協定を締結した。

平成30年度は、11月に当館職員3名が訪問し、教育普及分野等の交流に関する協議を行った。

<ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館訪問団来県の概要>

(1) 日 程 令和元年12月1日（日）～12月4日（水）

(2) 訪問団

職 名	氏 名
博物館教育事業担当	オシポワ・アレクサンダ
報 道 局 長	ゴロホフ・エヴゲニ
展 示 活 動 専 門 家	ソボレフ・マクシム
マーケティング専門家	キルピチェワ・ユーリヤ

(3) 内 容

月 日	内 容
12月1日（日）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来県 ・ 博物館の企画展（塩谷定好展）及び常設展を観覧 ・ 博物館において交流協議
12月2日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取砂丘、砂の美術館、渡辺美術館、わらべ館見学 ・ 興禅寺庭園・仏像鑑賞及び座禅体験 ・ 宇倍神社見学
12月3日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白兔神社、梨記念館、白壁土蔵群、城北高等学校、風庵見学
12月4日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県庁表敬訪問 ・ 離県

6 ボランティア活動

●広報ボランティア「ポスター貼ります隊」

当博物館の展覧会のPRのため、ポスターを店舗、事務所、自宅などの壁面や窓等に掲出。

期 間：平成31年4月1日～令和2年3月31日（随時受付）

登録者数：230人（261か所）

令和2年3月31日現在

地 区	人 数	内 訳
県 東 部	149人	鳥取市：128 岩美郡：3 八頭郡：18（若桜・智頭・八頭）
県 中 部	75人	倉吉市：19 東伯郡：56（湯梨浜・琴浦・北栄）
県 西 部	4人	米子市：4 境港市：0 西伯郡：0
県 外	2人	兵庫県：2 岡山県：0

●古文書解読ボランティア

博物館が所蔵する「鳥取藩政資料」のうち「町奉行御用日記」、「御目付日記」を解読。会員各自が各1か月分を分担、コピーを受取り、自宅で解読、パソコン入力を行う。

期 間：登録した日（申込みした日）～令和2年3月31日

登録者数：53人

例 会：毎月第1土曜日午前9時30分から11時30分まで、博物館会議室

毎月第1日曜日午前10時から正午まで、倉吉歴史民俗資料館研修室

毎月第1日曜日午後2時30分から4時30分まで、米子市旧庁舎会議室

内容はいずれも、「古文書解読基礎講座」と解読原稿の読み合わせ。

特記事項：倉吉博物館、米子市山陰歴史館との共催事業

例会開催日	参加者	そ の 他
4月6日（土）・7日（日）	32名	第166回
5月4日（土）・5日（日）	16名	第167回
6月1日（土）・2日（日）	36名	第168回
7月6日（土）・7日（日）	37名	第169回
8月3日（土）・4日（日）	30名	第170回
9月7日（土）・8日（日）	27名	第171回
10月5日（土）・6日（日）	16名	第172回
11月2日（土）・3日（日）	17名	第173回
12月7日（土）・8日（日）	17名	第174回
1月11日（土）・12日（日）	32名	第175回
2月1日（土）・2日（日）	32名	第176回
3月7日（土）・8日（日）	中止	新型コロナウイルス流行により中止

※回数は博物館での開催数

7 県民との連携・地域への貢献

(1) 協力等対象団体の承認

なし

(2) 協力等の実績

ア 鳥取民俗懇話会

(ア) 総会・講演会

- ①月日 平成31年4月6日(土)
- ②会場 さざんか会館 アクティブ鳥取
- ③概要

総会では事務局から平成30年度の事業報告、会計報告をし、承認された。

また、平成31年度の事業計画と予算を提案し、承認された。この後、講演会「伯耆国河村郡東郷庄下地中分絵図について」(講師 佐々木靖彦さん)を聴講

(イ) 例会

月 日	会 場	概 要
7月7日(日)	さざんか会館 ボランティア室	福代 宏 会員による「三徳山をめぐる民俗」の発表の聴講
8月24日(土)	サルーテ	とっとり・民話を語る会主催「ふるさと民話の集い」への参加(後援)
9月1日(日)	さざんか会館 ボランティア室	樫村賢二 会員による「智頭の林業関係用具について」の発表の聴講
10月6日(日)	鳥取県立博物館	企画展「殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝」見学と、講演会「黄檗宗と明清文化の流行」(講師 錦織亮介 氏)の聴講
11月3日(日)	さざんか会館 ボランティア室	福代 宏 会員による「近藤喜博先生の業績」の発表の聴講
12月8日(日)	鳥取県立博物館	講演会「日常学としての民俗学」(講師 岩本通弥 氏)の発表の聴講
2月2日(日)	さざんか会館 ボランティア室	福代 宏 会員による「うるう年から暦を考える」の発表の聴講

※3月はコロナウイルス感染症拡散防止のため中止とした。

イ いわみガイドクラブ

(ア) 自然・歴史探訪

- ①月日 平成31年4月27日
- ②会場 岩美町浦富海岸小栗浜～桐山城～鶴殿家墓所
- ③概要 地域の歴史的なスポットを見学しながら、季節の山野草についても学習

(イ) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト(現地下見)

- ①月日 令和元年5月24日(金)
- ②会場 岩美町熊井浜
- ③概要 在来種のおかひじきと生育場所が競合する外来種のおにハマダイコンを抜き取り、おかひじきを呼び戻す環境保全プロジェクトの現地下見

(ウ) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト

- ①月日 令和元年6月2日(日)
- ②会場 岩美町熊井浜
- ③概要 在来種のおかひじきと生育場所が競合する外来種のおにハマダイコンを抜き取り、おかひじきを呼び戻す環境保全プロジェクトを実施。
- ④共催：くまやの自然を守る会、環境省近畿地方事務所浦富自然保護官事務所

ウ 自然観察指導員鳥取連絡会

(ア) 自然観察指導員講習会

- ①月日 令和元年5月11日(土)～12日(日)
- ②会場 大山町大山とやま旅館
- ③概要 日本自然保護協会の認定する自然観察指導員育成。受講者57名。
共催：日本自然保護協会

(イ) 自然観察会

月 日	会 場	概 要
4月14日(日)	大山町大山寺地区	自然観察指導員講習課に向けての現地視察等
6月1日(土)	米子市湊山公園 共催：米子市文化財課	「自然観察さいしょの一步」自然観察指導員が講師役の一部を担当
7月21日(日)	日南町菅沢聖滝	聖滝周辺の自然観察
8月18日(日)	米子市湊山公園	定点観察会
9月22日(土)	鳥取市青谷町井手が浜	日本自然保護協会の「全国一斉砂浜観察会」にエントリー
10月16日(土)	江府町鏡ヶ成 通称ナメクジ山	ナメクジ山周辺の自然観察
12月14日(土)	倉吉市上井神社	身近な照葉樹林の観察会
1月19日(日)	鳥取市鹿野町糸録池	冬鳥の観察会
2月15日(土)	岩美町唐川湿原	湿原周辺の自然観察
3月14日(土)	米子市湊山公園	定点観察会

(ウ) 鳥根・鳥取自然観察指導員交流会

- ①月日 令和元年6月8日(土)～9日(日)
- ②会場 鳥根県邑南町
- ③概要 ハンザケ自然館、諏訪神社社叢、久喜林間学舎・久喜銀山などの見学、観察会

(エ) 中国地区自然観察指導員交流会

- ①月日 令和元年10月26日(土)～27日(日)
- ②会場 鳥根県大田市三瓶山
- ③概要 講演会「植樹祭に学ぶ」、三瓶山登山

(オ) 総会

- ①月日 令和元年12月14日(土)
- ②会場 ホテルセントパレス(倉吉市)

エ 鳥取地域史研究会

(ア) 研究報告書等の編集・発行

鳥取地域史研究第 22 号発行 2020 年 2 月発行

(イ) 記念講演会

- ①日時 令和 2 年 2 月 23 日 (日)
- ②会場 鳥取県立博物館
- ③講師 油野利博氏 (鳥取大学名誉教授)
- ④演題「鳥取ゆかりの力士たち」

(ウ) 月例会

4 月例会	4 月 13 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 来見田博基 氏 「大名池田家の国替えに関する試論」
5 月例会 中部例会	5 月 12 日 (土) 於・湯梨浜町中央公民館	報告 眞田廣幸 氏 「十万寺城跡を考える - 天正 8・9 年の東伯耆 -」(発表後、十万寺城跡を巡検)
6 月例会	6 月 8 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 岡村吉彦 氏 「戦国大名毛利氏による伯耆国大山寺の造営事業」
7 月例会	7 月 13 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 石田敏紀 氏 「1920 年代の米子 - 境間の鉄道敷設運動」
8 月例会	8 月 24 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 須賀博樹 氏 「天保改革期の因州鳥取藩財政 - 鴻池新十郎「日記」天保 14 年より一」
9 月例会 西部開催	9 月 21 日 (土) 於・南部町総合福祉センター	報告 駒井正明 氏 「石造物からみた近世因伯の寺社」(南部町周辺を巡見)
10 月例会	10 月 12 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 八峠 興 氏 「「やきもの」からみた鳥取城内・城下・村一発掘調査の成果から一」
11 月例会	11 月 9 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 伊藤大貴 氏 「因幡守護山名豊時・豊重父子と室町幕府」
12 月例会	12 月 14 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 佐藤紘一 氏 「鳥取県立図書館所蔵和古書の伝世について」
1 月例会	1 月 18 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 米谷均 氏 「文明 11 年 (1479) における大山寺根本中堂の再興勸進状について」
3 月例会 (中止)	3 月 14 日 (土) 於・鳥取県立博物館	報告 千葉拓真 氏 「近世中後期の鳥取藩と公家 - 公家への「出入」・「立入」を事例に -」(仮)

オ 鳥取県生物学会

(ア) 会誌の編集・発行

『山陰自然史研究』16 号の編集 (発行は令和 2 年度)

(イ) 令和元年度《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く生物観察会 in 打吹山

- ①月日 令和元年 5 月 19 日 (土)
- ②会場 打吹山 (倉吉市)
- ③概要 参加者 78 名。一般参加者と鳥取県生物学会の会員が一緒に行う観察会。植物班と

動物班に分かれて打吹山の自然を散策した。希少な昆虫であるギフチョウの幼虫なども観察された。

(ウ) 令和元年度西部地区生物観察会

- ①月日 令和元年6月30日(日)
- ②会場 鶴の池・滝山公園(奥日野県立公園/日野郡日野町)
- ③概要 参加者20名。

(エ) 令和元年度研究発表会・講演会

- ①月日 令和元年12月7日(土)
- ②会場 鳥取県立博物館 講堂
- ③概要 一般講演9題
講演会『目からうろこ! タンポポの本当のはなし』
講師:鈴木 武氏(兵庫県立大学講師・兵庫県立人と自然の博物館研究員)

カ 鳥取地学会

(ア) 研究報告書等の編集・発行

鳥取地学会誌第23号発行 2019年6月発行

(イ) 地盤工学会土質セミナー・鳥取地学会合同研修会

- ①月日 令和元年5月11日(土)
- ②会場 西伯郡伯耆町溝口
- ③概要 「鳥取県西部の花崗岩(花崗岩の風化を観察する)」

(ウ) 第42回 現地研修会

- ①月日 令和元年6月1日(土)
- ②会場 岩美郡岩美町~兵庫県美方郡香美町
- ③概要 「山陰海岸ジオパークめぐり(岩美~香美エリア)」

(エ) 第24回総会

- ①月日 令和元年6月8日(土)
- ②会場 鳥取県立博物館2階講堂
- ③概要 ・2018年度事業および会計報告・会計監査報告・会計決算承認
・2019年度事業案および予算案承認

(オ) 記念講演会(一般公開・聴講無料)

- ①月日 令和元年6月8日(土)
- ②会場 鳥取県立博物館2階講堂
- ③概要 講師:柚洞一央氏(公立鳥取環境大学 環境学部 教授)
演題:「ユネスコ世界ジオパークが求めているもの~山陰海岸ジオパークの現状と課題~」

(カ) 研究発表会(一般公開・聴講無料)

- ①月日 令和元年6月8日(土)
- ②会場 鳥取県立博物館2階講堂
- ③概要 鳥取県の地形・地質に係る研究発表8件(ポスター発表2件、口頭発表6件)

(キ) 第43回現地研修会(鳥取県立博物館と共催)

- ①月日 令和元年10月20日(日)
- ②会場 鳥取市国府町上地成器鉾山跡地周辺
- ③概要 「鉾物の秋~ヒカリモノをさがしに出かけよう~(化石もあるよ)」

(ク) 年末講演会

①月日 令和元年12月14日(土)

②会場 鳥取県立博物館2階講堂

③概要 講師：重田祥範氏(公立鳥取環境大学)

演題：「雲海予報は観光振興の呼び水になるのか!?—霧の発生メカニズムを探る—」

キ 鳥取歴史振興会

(ア) 薩長因備シンポジウム「明治維新大激論リターン」の開催

日時：6月23日(日)10～13時

場所：鳥取県立博物館講堂 参加者：鳥取県民100人

概要：NHK大河ドラマ西郷どん時代考証の原口泉氏の基調講演。原口氏、原田良子さんとのパネルディスカッションを行い、明治維新が薩長因備の力でなされたことを昨年引き続きアピールした。

(イ) 映画維新の魁第10話戊辰の魁上映会 in 鳥取藩32万石お城まつり

日時：9月29日(日)10時30分～12時

場所：鳥取県立博物館会議室 参加者：20人

概要：お城まつりイベントの一環として、山国隊の活躍を映画化した映画「維新の魁エピソード10 戊辰の魁～鳥取藩十三番隊山国隊～」を上映した。

8 その他の事業

(1) 資料の貸出

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
自然	動物資料	14	剥製	H31. 4. 1 ~ R2. 3. 31	氷ノ山自然ふれあい館 “響の森”	常設展示
	自然資料	88	化石 剥製 レプリカ 樹脂封入	H31. 4. 1 ~ R2. 3. 31	山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館	常設展示
	クサビフグ ヤリマンボウ幼魚	2	剥製	H31. 4. 23 ~ R1. 5. 29	鳥取環境大学 徳田研究室	調査研究
	動物標本 化石レプリカ	3	骨格標本 レプリカ	R1. 10. 6 ~ R1. 10. 26	若桜町立若桜学園	理科の指導教材
	化石標本	14	化石	R1. 10. 28 ~ R1. 11. 8	八頭町立八東小学校	理科（6年生）の授業 で使用
	タコ類資料	4	液浸標本 模型	R1. 11. 7 ~ R2. 1. 31	きしわだ自然資料館	特別展「タコの王国」 で展示
	鳥類剥製	8	剥製	R1. 11. 16 ~ R1. 12. 26	鳥取県立倉吉西高等 学校	図書館で展示し、授業 で活用
	リュウグウノツカイ 剥製	1	剥製	R1. 12. 17 ~ R2. 5. 31	姫路市立水族館 “響の森”	企画展「UMAとへん てこ生物」での展示
	キノコ造形物	14	模型	R1. 12. 19 ~ R2. 2. 10	咲くやこの花館	「POPなきのこ展」で の展示
	ヒバリ剥製	1	剥製	R2. 3. 11 ~ R2. 6. 30	鳥根県立三瓶自然館	企画展「絵巻物とみる 三瓶山今昔」での展示
	キノコ資料	14	キノコ造形物	H31. 1. 8 ~ H31. 2. 27	咲くやこの花館	「POPなきのこ展」で の展示
人文	碧玉製勾玉など	3件 17点		H31. 4. 1 ~ R2. 3. 31	鳥根県立古代出雲歴史 博物館	常設展示室で展示する ため
	因幡国庁出土墨書 土器（「厨」）など	43点		H31. 4. 1 ~ R2. 3. 31	因幡万葉歴史館	常設展示室で展示する ため
	因幡堂縁起絵巻 （東京国立博物館 本模本）、因幡堂 縁起絵巻（平等寺 本模本）	2巻		H31. 4. 3 ~ R1. 6. 21	龍谷大学 龍谷ミュージアム	企画展「因幡堂 平等 寺展」に出品するため
	刀（レプリカ）・ 脇差（レプリカ）	2口		H31. 4. 4 ~ R1. 5. 31	鳥取県立倉吉西高等 学校	2年生・3年生「日本 史B」の授業で使用す るため

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
人文	因伯海岸絵図<因幡国>など	3件 4点		H31. 4. 16 ~ R1. 5. 28	鳥取市あおや郷土館	鳥取市あおや郷土館展覧会「祝！ユネスコ世界ジオパーク際認定山陰海岸ジオパーク・鳥取市西地域いまむかし」に出品するため
	浜坂14号横穴墓出土 須恵器提瓶等	21点		R1. 5. 9 ~ R1. 5. 31	鳥取県立公文書館県史編さん室	鳥取県史編さん事業に係る資料調査（図化）を行うため
	三木露風および碧川かた関係資料	21点		R1. 5. 11 ~ R1. 7. 20	わらべ館	企画展「生誕130年記念 三木露風展」のための展示資料およびチラシ等広報物、関連イベント、報告書に利用するため
	浜坂6号横穴墓出土 土師器甕等	25点		R1. 5. 11 ~ R1. 5. 22	鳥取県立公文書館県史編さん室	鳥取県史編さん事業に係る資料調査（図化）を行うため
	浜坂14号横穴墓出土 須恵器提瓶等	21点		R1. 6. 1 ~ R1. 6. 7	鳥取県立公文書館県史編さん室	鳥取県史編さん事業に係る資料調査（図化）を行うため
	浜坂17号横穴墓出土 須恵器直口壺等	22点		R1. 6. 6 ~ R1. 6. 28	鳥取県立公文書館県史編さん室	鳥取県史編さん事業に係る資料調査（図化）を行うため
	刀掛け（大7、小4）白布9枚	20点		R1. 9. 13 ~ R1.10. 16	刀剣・たたら関連事業実行委員会	刀剣展「菊水刀―伯耆国が育んだ近・現代の名匠 森脇正孝―」において使用するため
	岩本家文書	20点		H31. 2. 4 ~ H31. 4. 3	北栄みらい伝承館	企画展「北栄町の人物伝」～豪農岩本廉蔵 経済・政治・教育～に展示のため
美術	黒田稻臈「群鯉図」他	2	絹本着色 他	H31. 3. 1 ~ R1. 5. 12	岡山県立美術館	「江戸の奇跡・明治の輝き ―日本絵画の200年」に出品のため
	土方稻嶺《旧興国寺書院障壁画》	12	紙本墨画	R1. 8. 31 ~ R1. 9. 29	鳥取市歴史博物館	「とっとりのお宝おひろめ（披露目）～鳥取県指定文化財新規指定記念展」展に出品のため
	土方稻嶺《旧興国寺書院障壁画》	8	紙本墨画	R1. 10. 5 ~ R1. 10. 20	倉吉博物館	「とっとりのお宝おひろめ（披露目）～鳥取県指定文化財新規指定記念展」展に出品のため

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
美	野崎信次郎 《Image(78-G)》他	2	木版画	R1. 12. 19～ R2. 1. 22	倉吉市文化活動センター リフレギャラリー	「倉吉の版画秀作展」 に出品のため
術	國領經郎 《悠々》他	16	油彩・カン ヴァス等	R2. 3. 1～ R2. 4. 12	酒田市美術館	「生誕100年 國領經郎 展」酒田展に出品のため

9 学芸員の業績（令和元年度：2019年4月～2020年3月）

業績は、原則、以下の基準に従って分類・掲載した。記載事項については、すべて各学芸員個人の申告による。

■印刷物

【著書・論文】…専門的著書、学会誌やそれに準ずる出版物に公表された原著論文。

【報告書・図録等】…報告書や展覧会図録等において、本人が編集等の中心的役割を担当したもの。

【短報・目録・その他】…上記に該当しない著書、短報、研究ノート、目録等。

【普及的著作】…新聞掲載コラム等、普及的著作物。

※掲載紙（紙）名は、斜体で掲載。

■研究発表：学会・研究会における口頭発表、ポスター発表及びそれに準ずるもの。

■博物館事業・その他：

【展示】…展覧会等の開催において、本人が中心的役割を果たしたもの。

【普及的事業】…学芸員講座やその他の普及的活動で、本人が中心的役割を果たしたもの。

川上 靖 KAWAKAMI, Yasushi

博士（農学）

主幹学芸員

学芸課 自然担当 担当：動物

■印刷物

【短報・目録・その他】

川上 靖（2019）巨大なオオサンショウウオの液浸標本. In: ぎよぶる特別編集 特盛山椒魚本ーめくるめくサンショウウオ&イモリの世界. ぎよぶる編集部（北九州）. 206 pp.

小林準治・川上靖（2019）オリジナルマンガ「オオサンショウウオの恋」. In: 手塚治虫オンデマンドマガジン「鳥取県立博物館 手塚治虫のメッセージ：人と動物、共に生きるために」. 手塚プロダクション（東京）.

【普及的著作】

川上 靖（2019）鳥取県立博物館だより：「手塚治虫のメッセージ」展. 日本海新聞（鳥取）, 2019/7/4.

川上 靖（2019）鳥取県立博物館だより：海岸部で暮らしていたニホンカワウソ. 日本海新聞（鳥取）, 2019/8/1.

川上 靖（2019）鳥取県立博物館だより：目からうろこ！ タンポポの本当のはなし. 日本海新聞（鳥取）, 2019/11/28.

川上 靖（2019）コレクションは何を語るのか～三島寿雄チョウ類コレクションを例に～. 鳥取県立博物館ニュース, 29: 6.

■博物館事業・その他

【普及的事業（講師担当のみ）】

2019年 5月19日《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く「生物観察会」in 打吹山. 打吹山（倉吉市）.

2019年 9月 7日《野外観察会》虫の音を聞く会～鳴く虫聞き分け講座～. 鳥取県立博物館周辺.

2019年 8月18日《自然講座》標本を調べる会 [昆虫担当]. 鳥取県立博物館会議室.

2019年10月 6日《講師》野外観察イベント「トンボ取りレース」. とっとり出合いの森. 場所：とっとり出合いの森（鳥取市）.

2019年10月23日《講師》鳥取県立青谷高等学校「青谷学」～日置川の谷の環境と生きもの～. 鳥取県立青谷高等学校. 場所：鳥取市青谷町和紙工房および清宗院周辺（鳥取市）.

【その他】

2019年（任期：2021年6月30日まで）希少野生動植物種保存推進員（環境省）.

2019年 鳥取県生物学会「山陰自然史研究」編集委員長.

2019年度 山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局「学術部会」委員.

2019年10月17日 第63回「日本学生科学賞」鳥取県審査 審査員. 読売新聞社鳥取支局（鳥取市）.

2019年度 第63回鳥取県美術展覧会（写真部門）審査員・講師.

2019年度 第66回鳥取県勤労者美術展（写真部門）審査員.

2019年度 鳥取県高等学校文化連盟写真専門部講師・審査員（鳥取県高等学校文化連盟）.

一澤 圭 ICHISAWA, Kei

博士（学術）

主任学芸員

学芸課 自然担当 担当：動物

■印刷物

【論文】

Nakamori, T., Ichisawa, K., Pham, H.N.D. and Terashima, Y. (2020) A new species of the genus *Ceratophysella*

(Collembola: Hypogastruridae) and the first record of *Ceratophysella liguladorsi* from Japan. *Edaphologia* 106: 11-18.

【短報・目録・その他】

古野勝久・長谷川元洋・一澤 圭・伊藤良作・中森泰三・新島溪子・須摩靖彦・田村浩志・田中真悟 (2020) Order Collembola 粘管目 (トビムシ目). *In*: 日本昆虫目録編集委員会 (編) 日本昆虫目録 第1巻 無翅昆虫各目, pp. 15-72. 権歌書房, 東京.

【普及的著作】

一澤 圭 (2019) 鳥取県立博物館だより: 「骨」の秘密. 日本海新聞 (鳥取), 2019/9/12.
一澤 圭 (2019) 鳥取県立博物館だより: コウガイビル. 日本海新聞 (鳥取), 2019/10/10.
一澤 圭 (2019) 鳥取県立博物館だより: 潜るカモ、潜らないカモ. 日本海新聞 (鳥取), 2019/10/31.

■研究発表

一澤 圭 (2019年 5月18日) 日本産オオウロコトビムシ類 *Lepidosira* について. 日本土壤動物学会第42回大会. 沖縄国際大学 (沖縄県宜野湾市).

■博物館事業・その他

【普及的事業 (講師担当のみ)】

2019年 6月 1日 《野外観察会》自然観察さいしょの一步 [講師役の一部を担当]. 米子市湊山公園.
2019年 9月29日 《自然講座》みて! さわって! ホネを楽しもう. 鳥取県立博物館会議室.
2019年 8月18日 《自然講座》標本を調べる会 [昆虫類およびその他の動物担当]. 鳥取県立博物館会議室.
2019年10月27日 《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう! 倉吉市打吹公園.
2019年11月23日 《野外観察会》はじめてのバードウォッチング. 湖山池青島.

【その他】

2019年 9月18日 《出前授業講師》鳥取県立青谷高校「2年生 青谷学: 勝部川の谷の環境と生きもの」. 不動滝・子守神社・八葉寺周辺 (鳥取市青谷町).
2019年11月 3日 《野外観察会講師》とっとり出合いの森「落ち葉の中のモンスター」. とっとり出合いの森 (鳥取市).
2019年12月10日・18日 《研究指導》鳥取県立鳥取東高等学校「理数科2年生 課題研究: 土壌中のササラダニ」. 鳥取県立鳥取東高等学校生物実験室 (鳥取市).
2020年 1月11日 《野外観察会講師》「湖山池の野鳥観察とフィギュア作り」(野鳥観察講師担当). 湖山池情報プラザ (鳥取市).
2020年 1月14日 《野外観察会講師》鳥取ルーテル幼稚園「バードウォッチング」. 湖山池情報プラザ (鳥取市).
2020年 1月22日 《出前授業講師》鳥取市立西中学校「3年生理科 土の中の生物や微生物のはたらき」. 鳥取市立西中学校理科室 (鳥取市).
2015年 4月~ 希少野生動植物種保存推進員.

田邊 佳紀 TANABE, Yosihiki

学芸員

学芸課 自然担当 担当: 地学

■印刷物

【著書・論文】

田邊佳紀・木下裕一郎 (2019) 鳥取市国府町に存在した雨滝鉦山「木原坑」の現状. *鳥取地学会誌*, 23, 43-48.
Tsubamoto, T., Kunimatsu, Y., Sakai, T., Saneyoshi, M., Shimizu, D., Morimoto, N., Nakaya, H., Handa, N., Tanabe, Y., Manthi, F. K., and Nakatsukasa, M. (2020) A new species of *Nyanzachoerus* (Mammalia, Artiodactyla, Suidae, Tetraconodontinae) from the upper Miocene Nakali Formation, Kenya. *Paleontological Research*, 24 (1): 41-63.
Tanabe, Y. (2020) Systematics and paleobiogeography of the Late Miocene rodents from the Nakali Formation, Northern Kenya. *PhD Thesis, Kagoshima University*.

【普及的著作】

田邊佳紀 (2019-2020) (連載) 何でも発見、たのしい観察: 日本海新聞日曜版 (鳥取). 2019/4- (11回).
田邊佳紀 (2019) 鳥取県立博物館だより: 郷原の動植物化石. 日本海新聞 (鳥取), 2019/5/2.
田邊佳紀 (2019) 「最新 恐竜学」を公聴して. *鳥取地学会誌* (鳥取), 23, 62.
田邊佳紀 (2019) 鳥取県立博物館だより: 三郡変成岩. 日本海新聞 (鳥取), 2019/7/11.
田邊佳紀 (2019) 鳥取県立博物館だより: 成器鉦山. 日本海新聞 (鳥取), 2019/10/3.

■研究発表等

- 藪田羽音・高田夏光・米田侑加・米原千尋・西村嘉野・渡邊克典・田邊佳紀（2019）浜坂小学校で石を見つけたよ。鳥取地学会第42回総会・記念講演会・研究発表会，鳥取県立博物館，鳥取県，2019年6月8日。（ポスター発表・共同研究者）。
- 有村佳奈・田邊佳紀・仲谷英夫・小野寺麻由・國松豊・中務真人（2020）ケニア北部ナカリ層から産出する齧歯類化石の食性復元。日本古生物学会第169回例会，東京大学，目黒区，2020年2月7日～9日（口頭発表・共同研究者）

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 5月 1日～ 8月25日 自然の窓「鳥取発！鳥取市河原町郷原でみつけた足あと化石」。鳥取県立博物館常設展示室。

【普及的事業（講師担当のみ）】

- 2019年 6月 5日《講師》青谷学「青谷の地形・地質」。鳥取県立青谷高等学校。
- 2019年 7月20日《講師》ワークショップ「三葉虫！」。渡辺美術館。
- 2019年 7月28日《野外観察会》川原の石をしらべよう！。鳥取市河原町和奈見，用瀬町民会館。
- 2019年 8月18日《自然講座》夏休みの標本しらべ相談室 [地学担当]。鳥取県立博物館会議室。
- 2019年10月20日《野外観察会・鳥取地学会と共催》鉱物の秋～ヒカリモノをさがしに出かけよう～（化石もあるよ）。鳥取市国府町土地，扇の里交流館。
- 2019年10月28日《講師》化石出前授業，八頭町立八東小学校。
- 2019年11月25日《講師》化石出前授業，若桜町立若桜学園小学校。
- 2019年12月 5日《講師》鳥取砂丘校外学習，八頭町立船岡小学校。
- 2019年12月15日《自然講座》砂つぶトレジャーハンティング！。鳥取県立博物館会議室。
- 2020年 1月 9日《講師》「地質時代の生物たち 一古生代、中生代、新生代の化石の変遷」。鳥取県立倉吉農業高等学校。

【その他】

- 2019年度 鳥取地学会誌編集委員。
- 2019年度後期 鳥取大学非常勤講師。講義「地球科学（新しい地球観の基礎）」[植物の陸上進出]を担当。

清末 幸久 KIYOSUE, Yukihisa

主幹学芸員

学芸課 普及・自然担当 担当：植物

■印刷物

【普及的著作】

- 清末幸久（2019）鳥取県立博物館だより：湊山公園で自然を楽しむ。日本海新聞（鳥取），2019/5/16
- 清末幸久（2019）鳥取県立博物館だより：動物？植物？ いえいえ変形菌です。日本海新聞（鳥取），2019/6/13
- 清末幸久（2019）鳥取県立博物館だより：巨大きのこ「オニフスベ」。日本海新聞（鳥取），2019/9/5
- 清末幸久（2020）企画展 こんにちは！変形菌とっても不思議な生きものです。鳥取県立博物館ニュース，29: 3.

【その他（写真協力）】

- 林 将之（2020）山溪ハンディ図鑑14 増補改訂 樹木の葉 実物スキャンで見分ける1300種類。株式会社山と溪谷社（東京）

■博物館事業・その他

【展示】

- 2019年 3月12日～ 7月15日 「ありがとう平成 ～生きものと自然を大切に時代～」常設展示室小コーナー
- 2019年 7月16日～ 12月25日 「砂浜の外来種オニハマダイコン」常設展示室小コーナー
- 2019年12月21日～ 2020年 6月22日 「身近でふしぎな生きもの変形菌」常設展示室自然の窓コーナー
- 2019年12月26日～ 2020年 3月14日 新年ミニ展示「ネズミにまつわる植物」常設展示室小コーナー
- 2020年 3月15日～ 「オオイヌイノフグリの仲間」常設展示室小コーナー

【普及的事業（講師担当のみ）】

- 2019年 6月 1日 《自然講座》自然観察最初の一步 [植物担当]。米子湊山公園。
- 2019年 6月30日 《自然講座》粘菌を探して標本を作ろう（照葉樹林編）[講師役の一部を担当]。鳥取県立博物館会議室と周辺
- 2019年 8月18日 《自然講座》標本を調べる会 [植物担当]。鳥取県立博物館会議室。

2019年10月12日 《野外観察会》きのこを調べる会 [講師役の一部を担当]. 大山町大山下山キャンプ場.
2019年10月20日 《野外観察会》粘菌を探して標本を作ろう (ブナ林編) [講師役の一部を担当]. 大山町大山と
やま旅館と周辺.

【その他】

2019年 4月10日 《講師》総会後研修会「久松山」の優れた自然. 久松山を考える会. 久松地区公民館 (鳥取市)
2019年 5月18日 《野外研修会講師》森林セラピーのための現地植生学習会. (一社) 智頭町観光協会智頭町森
のガイドの会. 芦津溪谷周辺 (智頭町)
2019年 5月11～12日 《講師》NACS-J自然観察指導員養成事業「NACS-J自然観察指導員講習会」. (公財) 日
本自然保護協会. とやま旅館 (大山町)
2019年 5月28日 《野外観察会講師》成人教育事業「野草を楽しむ」. 湯梨浜町中央公民館. 馬の山 (湯梨浜町)
2019年 6月 2日 《講師》地域の保全活動「オカヒジキもどってこいこいプロジェクト」いわみガイドクラブ,
くまの自然を守る会. 環境省. 熊井浜 (岩美町)
2019年 7月21日 《野外観察会講師》滝・流しそめん・納涼自然観察会. 自然観察指導員鳥取連絡会. 聖滝 (日
南町)
2019年 7月25日 《講師》親子でいっしょに楽しむ講座「押し花をつくろう」. 鳥取市立中央図書館. 鳥取市中
央図書館 (鳥取市)
2019年 8月18日 《野外観察会講師》湊山公園で定例観察会がしたい. 自然観察指導員鳥取連絡会. 湊山公園,
米子城跡 (米子市)
2019年 8月28日 《講師》青谷学「暑い夏! 海岸植物はどうすごしているのか」. 鳥取県立青谷高等学校. 長和
瀬海岸 (青谷町)
2019年 9月22日 《野外観察会講師》ハマベノギクと鳴り砂観察会. 自然観察指導員鳥取連絡会. 井出ヶ浜 (鳥
取市)
2019年 9月29日 《協力》教員免許状更新研修. 鳥取大学教育支援・国際交流推進機構 教員養成センター. 鳥取
県立博物館 (鳥取市)
2019年11月18日 《野外観察会講師》米子こどもの科学教室2019. わかとり科学技術育成会西部地区実行委員会.
鳥取県立武道館 (米子市)
2019年11月21日 《野外観察会講師》体育・レク事業「秋を楽しむ」. 湯梨浜町中央公民館. 鳥取砂丘, 多鯰池
探勝路 (鳥取市)
2019年11月30日 《野外観察会講師》湊山公園で定例観察会がしたい. 自然観察指導員鳥取連絡会. 湊山公園,
米子城跡 (米子市)
2019年12月14日 《野外観察会講師》プチ観察会「春見つけ」. 自然観察指導員鳥取連絡会. 上井神社 (倉吉市)
2020年 2月 8日 《講師》研修会「続・久松山」の優れた自然. 久松山を考える会. 久松地区公民館 (鳥取市)

自然公園指導員 (環境省) 1984年 5月～
鳥取県自然観察指導員 (鳥取県) 1991年～
鳥取県外来種検討委員会委員 (鳥取県生活環境部) 2006年～
希少野生動植物種保存推進員 (環境省) 2015年 7月～
鳥取市子ども科学館運営委員 (鳥取市子ども科学館) 2017～
鳥取県生物多様性戦略策定委員 (鳥取県生活環境部緑豊かな自然課) 2019年～
鳥取市歴史文化基本構想調査委員 (鳥取市教育委員会) 2019年 3月～
千代川の今後を考える学識懇談会 (国土交通省中国地方整備局) 2020年 3月～

福代 宏 FUKUSHIRO, Hiroshi

主幹学芸員

学芸課 人文担当 担当：民俗学

【普及的著作】

福代 宏 (2019) 博物館だより：鳥取の美しい漆工芸 日本海新聞 (鳥取), 2019/7/25.
福代 宏 (2019) 博物館だより：お盆に民話を聞こう 日本海新聞 (鳥取), 2019/8/15.
福代 宏 (2019) 博物館だより：冬の民話を聞いてみませんか？ 日本海新聞 (鳥取), 2019/12/12.

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 7月17日～2019年 9月 8日 常設展示室歴史の窓「蒔絵の美—鳥取県無形文化財 [保持者:田中正輝 (故人)] の仕事—」. 鳥取県立博物館歴史・民俗展示室

【普及的事業】

2019年 7月28日 《展示解説》「蒔絵の美—鳥取県無形文化財 [保持者:田中正輝 (故人)] の仕事—」. 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室

2019年 8月18日 《展示解説》「蒔絵の美—鳥取県無形文化財〔保持者：田中正輝（故人）の仕事—」. 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室
2019年 8月18日 《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」. 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室
2019年12月22日 《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」. 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室

■その他

鳥取県史編さん専門部会（民俗）委員

福代 宏（2020年1月8日）米子市小学校教育研究会「国際理解・児童文化部会」研修会講師「暦と歳時（年中行事・祭り）について」. 米子市立福生西小学校（米子市上福原）

来見田 博基 KURUMIDA, Hiroki

主任学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史学（近世史）

■印刷物

【普及的著作】

来見田博基（2019）博物館だより：伯耆安綱と鳥取藩 日本海新聞（鳥取） 2019/9/19

来見田博基（2020）博物館だより：浜部寿格の刀など展示 日本海新聞（鳥取） 2020/2/17

【短報・目録・その他】

来見田博基 論考「中近世の史料からみた安綱について」展示図録『最古の日本刀の世界 安綱・古伯耆展』春日大社、2019/12

来見田博基 刀剣・たたら関連パンフレットの原稿執筆（米子市発行）

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 6月 5日（水）～ 7月21日（日） 美術部門コレクション展「美術家大辞典 鳥取県立博物館版 刀工編 あ～た行」 県立博物館 美術常設展示室

2019年 6月25日（火）～ 7月15日（月・祝） 常設展示室歴史の窓「鳥取市・岡山市・姫路市 市政130年 池田家と国替え ～移住者たち～」. 歴史民俗常設展示室

2020年 1月29日（水）～ 3月15日（日） 美術部門コレクション展「美術家大辞典 鳥取県立博物館版 刀工編 た行」 県立博物館 美術常設展示室

【普及的事業】

2019年 4月13日（土） 歴史講座「池田家国替えに関する一試論」 県立博物館 会議室（※鳥取地域史研究会との共催事業）

2019年 6月 9日（日） 高校生のための古文書ワークショップ 県立博物館 会議室（※県史編さん室との共催事業）

2019年 6月16日（日）「資料編 近世6」「ブックレット20」刊行記念講演会 県立博物館 講堂（※県史編さん室との共催事業）

2019年10月13日（日）「鳥取こちずぶらり」でまち歩き—興禅寺周辺をぶらり— 県立博物館 鳥取市内

2019年 4月、6月、8月、10月、12月、第1土・日曜日 古文書解説ボランティア 倉吉博物館、旧米子市庁舎（※倉吉博物館、米子市立山陰歴史館との共催事業）

【その他】

2019年 7月 7日（日） 兵庫県立歴史博物館歴史講演会「古文書からみた池田光政と御国替え」 兵庫県立歴史博物館 地階ホール（姫路市）

2019年11月16日（土）日本城郭研究センター城郭市民セミナー「鳥取藩の参勤交代」日本城郭センター 2階大会議室（姫路市）

2019年度 新鳥取県史編さん専門部会近世部会委員

2019年度 鳥取災害アーカイブズ研究会 委員

2019年度 池田家墓所保存委員会委員

2019年度 科学研究費補助金・基盤研究（A）「科学研究費基盤研究A「日本列島における鷹・鷹場と環境に関する総合的研究」（研究代表者：福田千鶴 九州大学基幹教育院 人文社会科学部門）の研究協力者

2019年度 大雲院資料調査委員

■印刷物

【図録】

大嶋陽一 [編著] (2019) 『殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝』. 鳥取県立博物館.

【普及的著作】

- 大嶋陽一 (2019) 鳥取県立博物館ニュース: 殿様の愛した禅黄檗文化とその名宝. 鳥取県立博物館, 2019/03.
大嶋陽一 (2019) さんいんキラリ: 黄檗 江戸時代、外来文化のニューウェーブ. グリンフィールズ, 2019/09/01.
大嶋陽一 (2019) 鳥取県立博物館だより: 若冲や大雅作品など黄檗文化の名宝展示. 日本海新聞 (鳥取), 2019/09/26.
大嶋陽一 (2019) 鳥取県立博物館だより: 藩主肖像と位牌、そして仏像. 2019/10/17.
大嶋陽一 (2020) 鳥取県立博物館だより: 中国・河北博物院で因州和紙展を開催中. 日本海新聞 (鳥取), 2020/01/09.
大嶋陽一 (2020) 鳥取県立博物館だより: 伯耆往来をあるく. 日本海新聞 (鳥取), 2020/03/05.

■博物館事業・その他

【展示】

- 2019年10月 5日～11月 4日 企画展「黄檗文化とその名宝」. 鳥取県立博物館第1、2特別展示室.
2019年11月19日～2020年 3月29日 鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念「日本因州和紙芸術展」. 河北博物院.
2020年 1月21日～ 3月22日 歴史の窓「鳥取のお酒事情」. 鳥取県立博物館歴史民俗展示室.

【普及的事業】

- 2019年 5月 4, 5日 古文書解説基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.
2019年 6月23日 関西鴨水会記念講演「長瀬村利七とその時代」. 大阪道頓堀ホテル.
2019年 7月 6, 7日 古文書解説基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.
2019年 9月 7, 8日 古文書解説基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.
2019年10月 1日 酒の日講演会「近代鳥取の酒造業 江戸時代と明治・大正期の比較を中心に」. パレットととり.
2019年10月 5日 企画展スペシャルオープニングイベント「梵唄と書道パフォーマンス」. 鳥取県立博物館.
2019年10月15日 たくみ21講演会「鳥取における黄檗の影響について光仲・萬浪・若冲」. 鳥取市内.
2019年10月20日 企画展リレートーク「黄檗と鳥取の関係をやさしくひも解くりレートーク」. 鳥取県立博物館.
2019年10月27日 企画展講座「隠元さんが伝えた煎茶体験」. 鳥取県立博物館.
2019年10月 6, 12, 20日, 11月4日 企画展ギャラリートーク. 鳥取県立博物館.
2019年11月 2, 3日 古文書解説基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.
2019年11月18日 どんどろけ講演会「鳥取における黄檗の影響について光仲・萬浪・若冲」. 鳥取市内.
2019年12月15日 倉吉文化財協会第34回倉吉学講座「荒尾家の菩提寺」. 倉吉未来中心.
2020年 1月11, 12日 古文書解説基礎講座. 鳥取県立博物館会議室、倉吉博物館、山陰歴史館.
2020年 2月22日 琴浦町古文書講座①. まなびタウン東伯. ※2回目は新型コロナウイルスの流行により中止.

【その他】

- 2019年度 史跡鳥取城跡附太閤ヶ平石垣等保存修理・整備検討委員
2019年度 鳥取大学非常勤講師 (博物館資料論)
2019年度 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館評議員
2019年度 倉吉市文化財保護審議委員

■印刷物

【普及的著作】

- 小山浩和 (2019) 鳥取県立博物館だより: マンダラの考古学 日本海新聞 (鳥取) 2019/8/22
小山浩和 (2020) 鳥取県立博物館だより: 考古学の実測図 日本海新聞 (鳥取) 2020/1/30
小山浩和 (2020) 資料紹介「宇倍神社経塚出土の経筒について」鳥取県立博物館ニュースNo.29 2020/3/27
小山浩和 (2020) 鳥取県立博物館だより: 「弥生の水晶玉」の四方山話 日本海新聞 (鳥取) 2020/3/19

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 9月11日～2019年11月10日 歴史の窓「マンダラの考古学」鳥取県立博物館歴史・民俗展示室

【普及的事業】

2019年 6月23日 《第1回青谷上寺地遺跡ボランティア講座》「常設展解説のための考古学基礎講座」鳥取県立博物館会議室

2019年 9月13日・14日 《歴史講座》「泥塔クッキーをつくろう」久松地区公民館調理室

2020年 2月 9日 《歴史講座》「考古学の実測図－見る・描く・楽しむ－」鳥取県立博物館会議室

山本 隆一郎 YAMAMOTO, Ryuichiro

学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史学（中世史）

■印刷物

【普及的著作】

山本隆一郎（2019）鳥取県立博物館ニュース：戦国時代の因伯を駆けた風雲児たち—尼子再興戦450年—。鳥取県立博物館. 2019/3

山本隆一郎（2019）博物館だより：尼子勝久の果てなき夢—尼子再興戦のはじまり—。日本海新聞. 2019/4/11掲載

山本隆一郎（2019）博物館だより：尼子再興軍を彩るドラマ—熊谷新右衛門尉のこと—。日本海新聞. 2019/6/27掲載

山本隆一郎（2019）博物館だより：写し一時を超えた歴史のリレー—。2019/10/24掲載

【著作論文】

山本隆一郎（2019）「中世における港湾都市高瀬」（中世都市研究会編『港津と権力』所収2019年8月）

山本隆一郎（2019）「豪円と近世伯耆大山の成立」（『山岳修験』63号 2019年8月）

山本隆一郎（2020）「南北朝内乱と九州」（大庭康時・佐伯弘次・坪根伸也『九州の中世2 武士の拠点 鎌倉・室町時代』所収2020年3月）

■博物館事業・その他

【展示】

2019年11月12日～2020年 1月19日 歴史の窓「UTSUSHI—写しから中世を見る—」。歴史・民俗展示室

2020年 2月 8日～ 3月 8日特別パネル展示「変わりゆく郷土 写真で見るとっとり1968-2018」。第3展示室

【普及講座・講演】

2019年 5月19日 講演「尼子勝久・山中鹿介の挑戦—尼子再興戦450年—」（鳥取東部地区社会科研究）。鳥取県立博物館講堂

2019年 7月21日 歴史講座「色々な紙を巻物にしよう」。鳥取県立博物館会議室

2019年 8月 4日 講座「武士の道具と伝説」。渡辺美術館

2019年 9月 4日 講演会「豪円の寺院再興と近世大山寺の成立」。米子市図書館

2019年11月10日 歴史講座「古戦場・山城・荘園をあるく—山名氏の伯耆支配と上神地域—」。倉吉市和田・大谷周辺

【研究発表】

山本隆一郎（2019）「在府期足利直冬政権の機構と支持勢力」（令和元年度七隈史学シンポジウム「南北朝時代の九州—九州における観応擾乱—」）福岡大学 2019年9月28日

尾崎 信一郎 OSAKI, Shinichiro

副館長兼美術振興課長

担当：現代美術

■印刷物

【報告書・図録等】

尾崎信一郎（2019）「ニューヨーク・アートシーニングローバリズムを超えて」『ニューヨーク・アートシーン』展カタログ 8-15頁 鳥取県立博物館

尾崎信一郎（2018）「章解説」「重要事項解説」『ニューヨーク・アートシーン』展カタログ 136-137頁 鳥取県立博物館

尾崎信一郎（2019）「ペインタリネスは『反動』か」『ペインタリネス』展 パンフレット ギャラリー白 頁なし

尾崎信一郎（2019）「書と抽象絵画」『森田子龍全作品集1952-1998』蒼龍社

【翻訳】

尾崎信一郎 (2019) 『ART SINCE 1900：図鑑 1900年以後の芸術』東京書籍
ハル・フォスター執筆分の監訳および「モダニズムにおける精神分析、方法としての精神分析」「1955a」「1962c」
「1966b」「1974」の項目の翻訳

【普及的著作】

尾崎信一郎 (2019) 博物館だより 美術とは何かを問う作品 日本海新聞 (鳥取) 2019/4/25
尾崎信一郎 (2019) 博物館だより 《マリリン》の中心のない展示 日本海新聞 (鳥取) 2019/5/9
尾崎信一郎 (2019) 博物館だより 巡回する展覧会 日本海新聞 (鳥取) 2019/6/20

■博物館事業

【普及的事業】

2019年 4月13日・5月18日 《ギャラリートーク》 鳥取県立博物館
2019年 5月11日 《アートセミナー》「アメリカ美術の勝利」鳥取県立博物館

■その他

【普及的事業】

2019年 6月 8日 講演「ニューヨーク美術の半世紀」和歌山県立近代美術館
2019年 9月 1日 講演「山村コレクションは美術館に何を問いかけるか」兵庫県立美術館
2019年 9月28日 講演「書と絵画の接近と決別—1950年代の前衛書をめぐって」全国大学書道学会 令和元年度大会 鳥取大学
2019年11月16日 講演「戦後アメリカ美術の展開と特質」埼玉県立近代美術館

三浦 努 MIURA, Tsutomu

主幹学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術・工芸

■印刷物

【著書・論文】

三浦 努 (2020) 國領経郎 —自由とは何かを問いかける美術教育者. pp.128-129.In:三浦努他〔編〕企画展「生誕100年 國領経郎展」展覧会図録. 鳥取県立博物館・酒田市美術館・茅ヶ崎市美術館, 154pp.

【報告書・図録等】

三浦 努〔編著〕(2020) 企画展「生誕100年 國領経郎展」展覧会図録. 鳥取県立博物館・酒田市美術館・茅ヶ崎市美術館, 154pp.

【普及的著作】

三浦 努 (2019) 異世界につながる水彩画 平井知行展. 日本海新聞 (鳥取), 2019/5/23.
三浦 努 (2019) 博物館だより：石谷家住宅で民芸コレクション紹介. 日本海新聞 (鳥取), 2019/6/6.
三浦 努 (2019) 博物館だより：アートをスタートする夏. 日本海新聞 (鳥取), 2019/8/8.
三浦 努 (2019) 「生誕100年 國領経郎展」. 鳥取県立博物館ニュース 2019.NO.28 (鳥取県立博物館)
三浦 努 (2019) 博物館だより：砂の風景に惹かれ続けた画家. 日本海新聞 (鳥取), 2019/12/19.
三浦 努 (2020) 博物館だより：作品を見つめる、自然を見つめる. 日本海新聞 (鳥取), 2020/1/23.
三浦 努 (2020) 生誕100年 國領経郎展 作品解説・上《海浜の風景》. 読売新聞 (鳥取), 2020/1/26.
三浦 努 (2020) 生誕100年 國領経郎展 作品解説・中《風》. 読売新聞 (鳥取), 2020/1/28.
三浦 努 (2020) 生誕100年 國領経郎展 作品解説・下《遙眺》. 読売新聞 (鳥取), 2020/1/30.
三浦 努 (2020) いま、日本の神話を描くこと 小灘一紀展. 日本海新聞 (鳥取), 2020/2/11.
三浦 努 (2020) 博物館だより：みんなで話すと、もっと見えてくる. 日本海新聞 (鳥取), 2020/2/13.

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 6月 1日～ 6月23日 令和元年度移動美術館・智頭展「岡村吉右衛門、生田和孝と、民藝運動の巨匠たち」. 石谷家住宅一号蔵展示室.
2020年 1月25日～ 2月25日 企画展「生誕100年 國領経郎展」. 鳥取県立博物館第1・第2特別展示室.

【普及的事業】

2019年10月23日 《学芸員派遣・レクチャー》「柳宗悦と山陰」. 溝口公民館.
2020年 2月 1日・2月15日 《担当学芸員によるギャラリートーク》「生誕100年 國領経郎展」. 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室.
2020年 2月 8日 《スペシャルアートシアター》「砂の女」. 鳥取県立博物館講堂.

2020年 2月22日 《ワークショップ》「カメラをもって、鳥取砂丘を歩く」。鳥取県立博物館および鳥取砂丘。

【その他】

2019年度 鳥取県文化芸術活動支援補助金交付対象事業選定委員会委員（学識経験者）。

2019年度 第52回鳥根県総合美術展工芸部門県外審査員。

赤井 あずみ AKAI, Azumi

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術・写真

■印刷物

【著書・論文】

赤井あずみ（2019）芸術写真の神様・塩谷定好とその時代. pp.200-203. In: 赤井あずみ [編] 企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」展覧会図録.「塩谷定好展」実行委員会, 276pp.

【報告書・図録等】

赤井あずみ [編著] (2019) 企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」展覧会図録.「塩谷定好展」実行委員会, 276pp.

【短報・目録・その他】

赤井あずみ（2020）コラム「アート・プロジェクト “HOSPITALE”」. pp.266-267. In: 野田邦弘、小泉元宏、竹内潔、家中茂 [編著] アートがひらく地域のこれから クリエイティヴィティを生かす社会へ. ミネルヴァ書房, 281pp.

赤井あずみ（2019）ブロック報告 [中国] ZENBI 全国美術館会議機関誌Vol.16.

【普及的著作】

赤井あずみ（2019）企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」. 鳥取県立博物館ニュース, 28:2

赤井あずみ（2019）博物館だより：芸術写真の神様・塩谷定好とその時代. 日本海新聞（鳥取）, 2019/11.7.

■博物館事業・その他

【展示】

2019年11月16日～12月15日 企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」. 鳥取県立博物館第1・第2特別展示室

【普及的事業】

2019年 7月20日《美術館を考え続けるプロジェクト#02》ミュージアムサロン09「アートと社会と未来について」. 智頭宿 楽之

2019年 8月31日 《美術館を考え続けるプロジェクト#02》ミュージアムサロン10「アートと社会と未来について」. SHIMATORI米子店 カフェイベントルーム

2019年11月16日《企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」》ギャラリートーク》. 鳥取県立博物館講堂.

2019年11月23日《企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」》アートツアー「塩谷定好の赤碕」を巡るツアー. 塩谷定好写真記念館ほか.

2019年11月30日《企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」》映画上映会「パリが愛した写真家ロベール・ドアノー〈永遠の3秒〉」. 鳥取県立博物館講堂.

2019年12月 7日《企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」》特別講演会「塩谷定好とその時代」. 鳥取県立博物館講堂.

2019年12月14日《企画展「生誕120年 芸術写真の神様・塩谷定好とその時代」》ギャラリートーク. 鳥取県立博物館第2特別展示室.

【その他】

2019年度 アート・プロジェクト「HOSPITALE」キュレーター/プログラムディレクター.

2019年度 「スクール・イン・プログレス2018」キュレーター/プログラムコーディネーター.

■印刷物

【著書・論文等】

(2020) 「イタリア・ルネサンス絵画」 キャロライン・キャンベル [著], 友岡真秀 [訳], pp.34-39, in: 川瀬佑介・バート・コーネリス [監修] 企画展「ロンドン・ナショナル・ギャラリー」 展覧会図録, 国立西洋美術館・国立国際美術館.

【報告書・図録等】

(2019) 鳥取県立博物館・和歌山県立近代美術館・徳島県立近代美術館・埼玉県立近代美術館 [編], 企画展「ニューヨーク・アートシーン ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで ―滋賀県立近代美術館コレクションを中心に」 展覧会図録, 「ニューヨーク・アートシーン ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで ―滋賀県立近代美術館コレクションを中心に」 展実行委員会.

(2019) 赤井あずみ・友岡真秀 [編], 企画展「塩谷定好とその時代」 展覧会図録, 「塩谷定好展」 実行委員会.

【普及的著作】

友岡 真秀 (2019) 博物館だより「辞典のページめくるように 県立博物館コレクション展」, 日本海新聞 (鳥取), 2019/4/18.

友岡 真秀 (2019) 「コレクション展『美術家大辞典』を編み始めて」, 鳥取県立博物館ニュース (鳥取県立博物館), No.28, 2019.

友岡 真秀 (2019) 博物館だより「展覧会の図録をつくる」, 日本海新聞 (鳥取), 2019/11/21.

友岡 真秀 (2019) 「ミケランジェロの穴」, 地中海学会月報 (地中海学会), No.425, 2019.

友岡 真秀 (2020) 博物館だより「博物館ホールの景色をつくる彫刻作品」, 日本海新聞 (鳥取), 2020/1/16.

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 4月17日～ 6月 2日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉あ行の美術家 (上巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2019年 4月27日～ 6月16日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近現代編〉あ行・か行の美術家」, 鳥取県立博物館第3特別展示室.

2019年 6月 5日～ 7月21日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉あ行の美術家 (下巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2019年 7月24日～ 9月 8日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉か行の美術家 (上巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2019年 9月11日～ 10月27日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉か行の美術家 (下巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2019年10月 5日～ 12月 8日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近現代編〉さ行・た行の美術家」, 鳥取県立博物館第3特別展示室.

2019年10月30日～ 12月 8日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉さ行の美術家 (上巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2019年12月11日～ 1月26日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉さ行の美術家 (下巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2020年 1月29日～ 3月15日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉た行の美術家」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2020年 3月18日～ 4月26日 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典〈近世以前編〉な行の美術家」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

【普及的事业】

2019年 6月1日 [ギャラリートーク] 「美術家大辞典〈近現代編〉あ行・か行の美術家」, 鳥取県立博物館第3特別展示室.

2019年 7月13日 [ギャラリートーク] 「美術家大辞典〈近世以前編〉あ行の美術家 (下巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2019年 8月31日 [ギャラリートーク] 「美術家大辞典〈近世以前編〉か行の美術家 (上巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

2019年10月26日 [「美術家大辞典〈近現代編〉さ行・た行の美術家」スペシャル・ギャラリートーク] 「時代とともに語る鳥取美術」, 講師: 筒井宏樹氏 (鳥取大学地域学部准教授), 鳥取県立博物館第3特別展示室.

【その他】

2019年度 愛鳥週間ポスターコンクール（鳥取県）審査員。

2019年度 野生動物のすみかコンクール（鳥取県）審査員。

山本 亮 YAMAMOTO, Tooru

専門員

美術振興課 美術担当 担当：教育普及

■印刷物

【普及的著作】

山本 亮（2019）鳥取県立博物館だより：本物に触れる感動 - 「移動美術館」を智頭、日南で開催。日本海新聞（鳥取）, 2019/5/30

山本 亮（2019）鳥取県立博物館だより：「美術館が建つまで」を、楽しむ。—美術館整備にまつわるスペシャルプログラムにご参加を。日本海新聞（鳥取）, 2019/8/29

山本 亮（2019）鳥取県立博物館だより：『Pass me!』（パスミー！）が完成しました ～「美術館ができるまで」を伝えるフリーペーパー。日本海新聞（鳥取）, 2019/12/26

山本 亮（2019）鳥取県立博物館ニュースNo28：“美術館が建つまで”を伝えるフリーペーパーを発行します！—美術館整備推進事業『アートの種まきプロジェクト』, 2019/9/27

山本 亮（2020）鳥取県立博物館だより：「県民とともにつくる」を考える — 令和6年度開館予定の県立美術館。日本海新聞（鳥取）, 2020/3/26

山本 亮（2020）鳥取県立博物館ニュースNo29：『Pass me !』（パスミー！）を発行しています - 「美術館ができるまで」を伝えるフリーペーパー。2020/3/27

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 4月13日～2019年 5月19日 ニューヨーク・アートシーナーロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで 滋賀県立近代美術館コレクションを中心に。鳥取県立博物館第1, 2特別展示室。

【普及的事業】

2019年 4月 6日 ワークショップづくり隊！企画「平成最後のふるまい茶会」鳥取県立博物館

2019年 5月 4日 〔ワークショップ〕「落書きばんざい！春編」鳥取県立博物館 玄関前

2019年 5月25日 「おしゃべりアートツアー」鳥取県立博物館 第3特別展示室

2019年 6月13日 〔ワークショップ〕「紙コップ10000個でアート！」浦安小学校

2019年 8月 1日 〔ワークショップ〕「色水であそぼ！」境港市立中ノ郷地区公民館

2019年 8月 3日 〔ワークショップ〕「ビニールトンネルを作っちゃお！」伯耆しあわせの郷

2019年 8月 8日 〔ワークショップ〕「不思議な絵の具で描いてみましょう！」松の聖母学園

2019年 8月10日 〔ワークショップ〕「泥でアート！」鳥取県立博物館 搬入庫外

2019年 9月 7日 アートの種まきプロジェクト—メディアづくり編「編集のちから」に触れるワークショップ 倉吉交流プラザ 第1研修室

2019年 9月-11月 〔バス招待事業 県内13小学校〕鳥取県立博物館 第3特別展示室

2019年 9月27日 〔学芸員派遣〕「不思議な絵の具で描いてみよう！」鳥取市立若葉台小学校

2019年10月19日 アートの種まきプロジェクト—メディアづくり編 写真撮影講座

鳥取県立博物館 会議室

2019年11月 2日 〔ワークショップ〕「落書きばんざい！秋編」鳥取県立博物館 玄関前

2019年11月 9日 アートの種まきプロジェクト—メディアづくり編 フリーペーパーの公開発送作業

倉吉交流プラザ 第1研修室

2019年12月21日 〔ワークショップ〕「ポスターでいろんなものをつくろう！」鳥取県立博物館 休憩コーナー

2020年 1月18日 アートの種まきプロジェクト—メディアづくり編 ライティング講座

米子市立図書館研修室3・4、米子市美術館

2020年 2月15日 〔学芸員派遣〕「不思議な絵の具で描いてみよう！」米子市立啓成小学校

【その他】

2019年12月 1日 美術館ができるまでを伝えるためのフリーペーパー『Pass me ! 01』の発行

2020年 3月31日 美術館ができるまでを伝えるためのフリーペーパー『Pass me ! 02』の発行

■印刷物

【普及的著作】

佐藤真菜 (2019) 博物館だより「対話型鑑賞の楽しさ」日本海新聞 (鳥取) 2019/5/23

佐藤真菜 (2020) 博物館だより「美術を身近に」日本海新聞 (鳥取) 2020/2/6

■博物館事業・その他

【展示】

2019年 7月20日 (土) ~ 8月25日 (日) 美術部門テーマ展示夏休み企画「アートとの遭遇」鳥取県立博物館
第3特別展示室

【普及的事業】

- 2019年 4月 6日 ワークショップづくり隊！企画「平成最後のふるまい茶会」鳥取県立博物館
2019年 5月 4日 [ワークショップ]「落書きばんざい！」鳥取県立博物館 玄関前
2019年 5月25日 「おしゃべりアートツアー」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 6月12日 [コレクション宅配便] 境港市立第三中学校
2019年 6月13日 [ワークショップ]「紙コップ10000個でアート！」浦安小学校
2019年 6月27日、28日、9月12日 [アーティストとつくろう！]「手びねりでお茶碗をつくろう」散岐小学校
2019年 6月29日 [ワークショップ]「窓辺のオブジェをつくろう！」鳥取県立博物館 展示室
2019年 7月20日 [スペシャルワークショップ] 北斗座舞踏「新しき年の始の舞」鳥取県立博物館 第3特別展
示室
2019年 7月23日、24日 [ワークショップまつり]「ポスターでペーパーバック」鳥取県立博物館 第3特別展
示室
2019年 7月25日 [ワークショップまつり]「クリアファイルで生き物を作ろう」鳥取県立博物館 第3特別展
示室
2019年 7月27日 [スペシャルワークショップ] 旅ムサ「君はアートの目撃者」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 7月28日 [ワークショップまつり]「展示を振りカエル」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 7月29日 [教員研修]「教員のための博物館の日2019」鳥取県立博物館 講堂他
[ワークショップまつり]「星形折り紙をつくろう！」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 7月30日 [ワークショップ]「落書きばんざい！」鳥取市中ノ郷地区公民館
2019年 8月 1日 [ワークショップ]「色水であそぼ！」境港市立中ノ郷地区公民館
2019年 8月 2日 [ワークショップまつり]「パステルで和アート」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月 3日 [ワークショップ]「ビニールトンネルを作っちゃお！」伯耆しあわせの里
2019年 8月 4日、5日 [ワークショップまつり]「ポスターでペーパーバック」鳥取県立博物館 第3特別展
示室
2019年 8月 5日 [コレクション宅配便・教員研修]「教育センター連携小学校2年目研修」湯梨浜町中央公民
館
2019年 8月 6日 [ワークショップまつり]「巨大シャボン玉を作ろう！」鳥取県立博物館 前庭
2019年 8月 7日 [ワークショップまつり]「羊毛フェルトでつくる」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月 8日 [ワークショップ]「不思議な絵の具で描いてみましょう！」松の聖母学園
2019年 8月 9日 [ワークショップまつり]「墨で描こう！」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月10日 [ワークショップ]「泥でアート！」鳥取県立博物館 搬入庫外
2019年 8月11日 [ワークショップまつり]「ハンバーガークッション①」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月14日 [ワークショップまつり]「色を織って宙を彩ろう」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月17日 [ワークショップまつり]「手作りうちわで夏を吹き飛ばせ！」鳥取県立博物館 第3特別展
示室
2019年 8月18日 [ワークショップまつり]「展示を振りカエル」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月21日 [ワークショップまつり]「ハンバーガークッション②」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月22日、11月7日、11月15日 [アーティストとつくろう！] 溝口中学校
2019年 8月24日 [ワークショップまつり]「葉っぱでバッグを編む」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 8月25日 [ワークショップまつり]「英語で対話型鑑賞」鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年 9月28日 [ワークショップ]「手びねり体験」鳥取県立博物館 会議室
2019年 9月27日 [学芸員派遣]「不思議な絵の具で描いてみよう！」鳥取市立若葉台小学校
2018年 9月-11月 [バス招待事業 県内13小学校] 鳥取県立博物館 第3特別展示室
2019年10月15日 [コレクション宅配便] 大山町立大山中学校
2019年12月 3日 [コレクション宅配便] 米子市立淀江小学校
2019年12月10日 [コレクション宅配便] 鳥取短期大学・鳥取看護大学

- 2019年12月17日 [コレクション宅配便] 三朝町立三朝小学校
 2020年 2月15日 [学芸員派遣]「不思議な絵の具で描いてみよう！」米子市立啓成小学校
 2020年 2月25日 [対話型鑑賞] 鳥取市立久松小学校 第6学年

【その他】

- 2019年 8月 2日 [東部教育研究会図工部会造形展] 審査・講評 八頭町立船岡地区公民館
 2019年 8月20日 [教員実技研修]「蛍光絵の具を使った造形活動」鳥取県立米子養護学校
 2019年10月 9日 [鳥取県未来科学の夢絵画展] 審査 鳥取県産業振興機構
 2019年10月11日 [鳥取県中学校教育研究会美術部会研究大会] 講師 米子市立弓ヶ浜中学校
 2019年10月17日 [八頭郡児童図画作品研修会] 審査・講評 八頭町立船岡小学校
 2019年10月29日 [鳥取県ジュニア県展] 審査 倉吉体育文化会館
 2019年11月 6日 [中部小学校図画工作部会 教員研修] 鳥取県立博物館 第3特別展示室・会議室

山田 修平 YAMADA, Shuhei

学芸員

美術振興課調査担当 担当：近世絵画・近代日本画

■印刷物

【普及的著作】

- 山田 修平 (2019) 鳥取県立博物館だより：鳥田元旦の描いた理想郷. 日本海新聞 (鳥取), 2019/11/14
 山田 修平 (2020) 鳥取県立博物館だより：根本幽峨の足跡を“ぶらり”. 日本海新聞 (鳥取), 2020/2/20
 山田 修平 (2020) 鳥取県立博物館ニュースNo29：新収蔵品紹介 土方 (杉浦) 家伝来資料の寄贈. 2020/3/27

■博物館事業・その他

【展示】

- 2019年 7月24日～2019年 9月 8日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 かの美術家 (上巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.
 2019年 9月11日～2019年10月27日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 かの美術家 (下巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.
 2019年10月30日～2019年12月 8日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 さの美術家 (上巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.
 2019年12月11日～2020年 1月26日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 さの美術家 (下巻)」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.
 2020年 1月29日～2020年 3月15日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 たの美術家」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.
 2020年 3月18日～2020年 4月26日 平成31 / 令和元年度美術コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 なの美術家」, 鳥取県立博物館美術常設展示室.

【普及的事业】

- 2020年 1月11日 [ギャラリートーク] 美術コレクション展「美術家大辞典 近世以前編 さの美術家 (下巻)」
 鳥取県立博物館美術常設展示室

鳥取県立美術館の整備運営の検討について

1 概 要

昨年度から引き続き、要求水準書の作成、審査会での落札者決定基準等の審議を進め、令和元年6月議会で、美術館整備運営事業に係る債務負担行為（PFI事業者との契約に要する予算）が承認されるとともに、県立美術館の設置、管理、さらには県内の他の美術館等とのネットワークの構築に関する内容を盛り込んだ「鳥取県立美術館の設置に関する条例」が制定された。

これを受け、7月には、PFI法に基づく特定事業の選定・公表を行うとともに、PFI事業者選定に係る入札公告を行った。

PFI事業者の選定に関しては、本事業にふさわしい提案を求めるとともに入札参加者の理解を促すことを目的として、県と対面形式で質問と回答を行う官民対話を重点的に実施するとともに、令和2年1月には、入札参加者による審査会に対するプレゼンテーションを、公平性・競争性の担保への配慮をしつつ許容される範囲の中で県民が傍聴できる形（県民参加型公開プレゼンテーション）で実施し「県民がつくる美術館」の展開を実現させた。

審査会は、こうした重点対話の取組内容、提案書類に対する事前の質問回答、事業者ヒアリング等を行い、落札者決定基準に基づき提案内容等の審査を行った結果、回遊性の高い優れた平面計画とデザイン、バランスの取れた構造や設備、収蔵する美術品の保全に不可欠な空調管理など維持管理体制が具体的に構築され、また、社会教育施設である美術館の特性を理解し、美術館運営上の様々な事象や対策が詳細に検討されており、さらに、県や県民との対話・協力を重視して、「未来を『つくる』美術館」を掲げた基本計画を具現化する姿勢は、多くの人々が繰り返し足を運び親しまれる「県立美術館」の実現を達成するものとして高く評価した「大和リース株式会社山陰営業所を代表企業とするグループ」を最優秀提案者として選定され、この審査会の選定結果を踏まえ、落札者として決定した。

審査会からは、地域の住民・関係者を含む県民や美術館の県学芸員等との幅広で継続的な協議とその協議を踏まえた柔軟な対応、事業期間を通して安定的かつ持続的な美術館運営を維持・推進するための具体的な運営戦略の検討・実施、社会教育施設である県立美術館が本来有する機能・使命の実現と、賑わいの創出のためのまちづくりや地域活性化への貢献を両立するための詳細な事業・活動計画の実施について強く要望がなされたところである。

令和2年2月議会で、落札者が設立した特別目的会社である「鳥取県立美術館パートナーズ株式会社」との事業契約の締結及び指定管理者の指定が承認され、事業者と施設整備及び運営等について協議を始めた。

また、昨年度に継続して、県民の機運醸成を図る普及啓発としてのアートの種まきプロジェクト（美術館づくりワークショップ）等を積極的に行うとともに、県内の美術系文化施設との協力連携の取組の検討、更には、「美術ラーニングセンター」機能の充実に向けた検討も進めた。

「県立美術館」の実現に向けて、平成29年12月に発足した県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会（官民59団体で組織、令和2年3月現在）と美術館整備に関する情報共有、連携を図り、より多くの県民に美術館づくりへの関心を高めていただく取組みを進めた。

なお、令和2年度から整備業務が本格化するため、教育委員会に「美術館整備局」が新設されるとともに、「美術館整備課」を現地に設置し、地元と連携しながら開館に向けた準備を進めることとされた。

2 検討状況

(1) 事業者選定に係る経緯

日程	内容
平成30年11月20日	第1回鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）
平成31年2月12日	第2回鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）
3月19日	実施方針及び要求水準書（案）の公表
3月28日	実施方針等説明会の開催
4月26日	実施方針等に関する質問・意見への回答
令和元年6月6日	第3回鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）
7月17日	特定事業の選定・公表
7月23日	【調達公告】鳥取県立美術館整備運営事業入札説明書等の公表
8月9日	入札説明書等に関する質問への回答（第1回目）
8月21日	入札説明書等に関する質問への回答（第2回目）
8月23日	入札参加表明書及び入札参加資格確認申請書の受付締切
8月27日	入札参加資格確認結果の通知
9月9日、10日	重点対話（第1回）
10月3日、4日	重点対話（第2回）
11月29日	入札書及び提案書の受付締切
12月17日	第4回鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）
令和2年1月9日	第5回鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業） 県民参加型公開プレゼンテーション・事業者ヒアリング
1月10日	第6回鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）
1月15日	落札者決定の公表
2月4日	第7回鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業） （書面評決）
2月6日	審査講評、客観的評価の結果の公表
3月24日	事業契約の締結の議決 （落札者が設立した特別目的会社（鳥取県立美術館パートナーズ株式会社）との事業契約締結の成立）
4月8日	事業契約の内容の公表

参考：鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）

委員名簿

	氏名	役職等
委員長	林田 英樹	日本工芸会理事長、元・文化庁長官、元・基本構想検討委員会会長、元・基本計画策定アドバイザー委員会座長
委員	衣笠 幸雄	TBSテレビ社長室顧問、前・TBSサービス社長、元・基本構想検討委員会委員
委員	山梨 俊夫	国立国際美術館館長、前・神奈川県立近代美術館館長
委員	佐治 ゆかり	郡山市立美術館館長、美術館連絡協議会理事
委員	光多 長温	公益財団法人都市化研究公室理事長、元・鳥取大学地域学部教授
委員	堀越 英嗣	芝浦工業大学建築学部長、堀越英嗣ARCHITECT 5 代表、元・鳥取環境大学教授
委員	遠藤 由美子	公立鳥取環境大学副学長・環境学部教授（建築）
委員	根鈴 智津子	倉吉市教育委員会事務局文化財課長
委員	池上 祥子	鳥取県地域振興部文化振興監兼文化政策課長

(2) 県民意見の聴取、機運醸成等

①出前説明会等 8回

- ・倉吉商工会議所女性会（平成31年4月17日）ほか
（美術館機能を知っていただくための県立博物館見学会の受入れも含む）

②「県民立美術館」実現に向けた地域ネットワーク形成支援補助金の創設

- ・県立美術館の開館に向け、美術館を支えてくださる方々とのネットワークづくりのため、県立美術館を支える仲間づくりや活動の創設として実施する取組みに対し、補助金を交付（上限100千円、補助率10/10）
- ・申請事業 6件（申請期間：令和元年5月1日から6月7日まで）
- ・交付決定した補助事業 4件
（美術館支援ボランティアや美術館機能を学ぶ研修、美術館にまつわる情報発信等）

③その他、アートの種まきプロジェクトやミュージアムサロン（芸術文化関係者とのディスカッション）、コレクション宅配便（当館の美術コレクションの展示・解説等）は、美術普及事業欄に記載。

④地域の関係者等との連携

- ・中部地区から県立美術館を発信していこうと、倉吉商工会議所青年部をはじめ青年3団体の盛り上げ部会が倉吉市内、中部地区の小中学校に協力してもらいモザイクアートを制作された（全小学生の絵や版画作品を組み合わせて制作）。地域の取組みをより多くの方にご覧いただくため、タペストリーを制作し、倉吉未来中心、倉吉パープルタウン、倉吉博物館等と連携し巡回展示を行った。
- ・また、令和2年4月新設の美術館整備局執務室の入り口デザインは、県民の方が気軽に訪れていただけるよう、県教育委員会と連携協定を締結している鳥取短期大学の住居・デザイン専攻の学生にデザインしていただいた。

◎ 附 録

1 沿 革

昭和22年4月1日	鳥取県立公民館規程の制定により鳥取県立鳥取図書館内に鳥取県立公民館が併置され、図書部、科学部、集会部がおかれる。 科学部は「科学研究館」として運営。
昭和24年7月1日	鳥取県立公民館規程が廃止され、鳥取県立科学館設置条例に基づき「鳥取県立科学館」が設置される。
昭和24年7月23日	仁風閣に移転。物理、電気、化学、地学、生物の5部門からなる指導研究室を設置。
昭和27年7月1日	昭和27年7月博物館法の施行により、同法に基づく博物館相当施設として文部大臣の指定を受ける。
昭和29年7月1日	登録博物館となる。
昭和29年7月1日	鳥取県立科学博物館規程の制定により「鳥取県立科学博物館」と改称。
昭和30年5月	考古指導研究室設置。
昭和30年7月	教育研究所等の転出により仁風閣を全館使用。
昭和31年7月1日	鳥取県立科学博物館に庶務係及び指導調査係を設置。
昭和38年3月31日	理工学部門（物理、電気、化学）の廃止。
昭和38年4月1日	民俗部門の設置により生物、地学、考古、民俗の4部門となる。
昭和39年9月6日	文化センター建設調査費を計上し、施設構想を検討。
昭和43年9月10日	文化センター敷地について、鳥取市公設運動場と二の丸公園を充てることで知事と鳥取市長が合意。
昭和44年4月2日	文化施設の建設促進のため、県に鳥取県立文化施設促進協議会を設置。
昭和44年5月30日	株式会社日建設計に建設構想図の作成を依頼。
昭和45年9月15日	鳥取県立博物館の実施設計完了。
昭和45年10月20日	建設工事着工（建設費総額 11億2,904万6千円）。
昭和46年4月1日	鳥取県立科学博物館に美術係を設置。
昭和47年4月1日	鳥取県立科学博物館を「鳥取県立博物館」と改称、組織も、管理課（庶務係、設備係）、学芸課（学芸係、美術係、史料係）と二課制に拡充。
昭和47年4月1日	西本真一 県立鳥取東高等学校長が館長に就任。
昭和47年5月31日	建設工事竣工。
昭和47年10月1日	鳥取県立博物館竣工式、開館式挙行。
昭和48年	仁風閣を鳥取市に委譲。
昭和50年4月1日	木代彰 県教育長が館長に就任。
昭和51年12月14日	西尾優 県教育長が館長事務取扱。
昭和52年4月1日	前田壽男 県教育次長が館長に就任。
昭和56年4月1日	山根幸恵 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
昭和58年4月1日	河田晃 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
昭和58年4月1日	学芸課の係を再編成し、自然係、美術係、人文係とする。
昭和58年4月1日	考古・民俗展示室を歴史・民俗展示室に改編。
昭和60年4月1日	松本兵衛 県立鳥取図書館長が館長に就任。
昭和60年6月11日	近代美術展示室を開設。
昭和60年11月3日	皇太子殿下・同妃殿下が、第21回全国身体障害者スポーツ大会行啓の際当館を御視察。
昭和61年6月8日	中国河北省友好訪日団（河北省長ほか5名）来館視察。
昭和62年4月1日	長石肇 県教育次長が館長に就任。
平成4年4月1日	國岡靖夫 県立倉吉東高等学校長が館長に就任。

平成5年11月15日 文化課に県立美術館基本構想検討委員会を設置。

平成6年6月8日 鳥取県立博物館改修計画策定委員会を設置。

平成8年3月28日 鳥取県立博物館の改修について教育長へ提言。

平成9年4月1日 西垣幸信 県立鳥取盲学校長が館長に就任。

平成10年6月16日 中国河北省博物館友好交流団（李吉樹館長ほか4名）が来館。
鳥取県立博物館において、河北省博物館と「友好交流館締結協定書」に調印。

平成10年8月7日～11日 第22回全国高等学校総合文化祭（美術・工芸部門）開催。

平成11年2月8日 熱源機器改修工事完成（平成10年6月着工）。

平成12年9月12日 中国河北省博物館友好交流団（李宏傑副館長ほか5名）が来館。

平成13年4月1日 渡櫃由章 県立鳥取農業高等学校長が館長に就任。

平成13年10月4日 バリアフリー工事着工。

平成14年4月1日 機構改革により美術振興課設置（文化課・美術館整備調査室及び学芸課美術系の組織再編）。

平成14年4月10日 バリアフリー工事完成。
①玄関アプローチ手すり及び屋内階段の両方に手すり設置
②喫茶室出入口及び屋内段差をスロープに改修
③休憩室内手洗い改修（車イス対応）
④身障者用便所を多目的便所に改修（折りたたみシート、オストメイト設置）
⑤視覚障害者誘導用床材設置（玄関アプローチ→正面玄関入口→ホール）
⑥玄関先及び駐車場入口の側溝改修
⑦エレベーター（身障者対応）及び段差解消リフト設置（2台）
⑧車イス用駐車場整備（駐車場の区画整備）
⑨既設スロープ出隅部面取り
⑩園路出入口段差解消（スロープに改修）及び園路（砂利道）を透水性真砂土に改修

平成14年4月25日 音声誘導設置及びパトランプ設置完成。

平成14年10月13日～27日 第17回国民文化祭・とっとり2002「美術展（日本画・洋画）」開催。

平成14年11月2日 開館30周年記念事業実施。

平成15年3月16日 高円宮妃殿下が故高円宮さま「素顔の一瞬」（仁風閣）鳥取展の際御来館、御視察。

平成15年4月1日 谷口博繁 国民文化祭推進局長が館長に就任。

平成16年4月1日 管理課を総務課に改称。

平成17年4月1日 本庁化となる。併せて、学芸課、美術振興課の係を廃し、担当制となる。

平成18年4月1日 三田清人 文化観光局長が館長に就任。

平成18年4月1日 山陰海岸学習館及び遠山正瑛資料室が新たに附置される。

平成19年7月 久松山、建物及びお堀をイメージしたロゴ・マークを作成。

平成21年4月1日 森谷邦彦 県立県民文化会館館長が館長に就任。

平成21年4月1日 開館時間延長を始める。

平成21年10月 山陰海岸学習館リニューアル整備の着工。

平成22年4月1日 運転監視及び設備保全業務の外部委託開始に伴い、設備係を2名削減する。

平成22年4月24日 山陰海岸学習館リニューアルオープン。

平成22年9月12日 ロシアアルセーニエフ名称沿海地方博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。

平成22年12月10日 韓国江原道国立春川博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。

平成23年7月 博物館カフェリニューアルオープン。

平成23年12月1日 韓国江原道国立春川博物館と「職員相互派遣に関する合意書」を締結。

平成24年3月 山陰海岸学習館屋外トイレ棟増築。
山陰海岸学習館ハートフル駐車場の屋根及び玄関までの通路上屋設置。

平成24年4月1日	山内有明 県立鳥取工業高等学校長が館長に就任。
平成25年1月14日	山陰海岸学習館で3D映像「大地と海の物語」上映開始。
平成25年2月2日	開館40周年記念事業実施。
平成25年10月9日	秋篠宮同妃両殿下が平成25年度全国都市緑化祭の際山陰海岸学習館御来館、御視察。
平成26年1月	山陰海岸学習館屋外倉庫新築。
平成26年3月4日	山陰海岸学習館で3D映像「神秘と生命（いのち）の物語」上映開始。
平成26年3月17日	「山陰海岸学習館の在り方について」の報告書を教育長に提言。
平成26年4月1日	大場尚志 東京本部長が館長に就任。
平成26年6月	山陰海岸学習館E V充電器設置。
平成26年6月27日	鳥取県立博物館現状・課題検討委員会を設置。
平成26年11月1日～2日	秋篠宮妃殿下、佳子内親王殿下が第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会の際御来館。
平成27年12月	山陰海岸学習館屋上防水他工事完成。
平成27年1月	県立博物館第3展示室改修工事完成。
平成27年2月	県立博物館1階休憩コーナー造作改修工事、1階喫茶室ガラス取替え工事完成。
平成27年3月	鳥取県立博物館劣化診断・改修計画策定業務完了。
平成27年3月26日	「山陰海岸学習館の機能充実に向けた対策基本計画」策定。
平成27年4月7日	「鳥取県立博物館現状・課題検討結果報告書」を教育長に提言。
平成27年6月26日	博物館等地方独立行政法人制度研究会を設置。
平成27年7月1日	総務課に「美術館整備推進担当」を設置。
平成27年7月17日	鳥取県美術館整備基本構想検討委員会を設置。
平成28年2月2日	山陰海岸学習館でダイオウイカ標本の展示公開。
平成28年2月17日	鳥取県立美術館整備基本構想における建設候補地について、鳥取県立美術館候補地評価等専門委員による現地調査及び条件適合性の評価を開始。
平成28年3月29日	「山陰海岸学習館の展示更新等の計画」策定。
平成28年4月1日	山陰海岸学習館を生活環境部に移管。山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館として、新生岩美町立渚交流館と一体的な運営を開始。
平成28年10月	美術館整備に関する県民意識調査を実施。
平成28年12月	外壁等改修工事完成。
平成29年1月	美術館の建設場所に関する県民意識調査を実施。
平成29年3月3日	県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本構想を決定。
平成29年3月	県議会において、建設場所（倉吉市営ラグビー場）を含む基本構想を基にした基本計画策定及びPFI手法導入可能性調査等の実施経費予算が議決。
平成29年4月1日	田中規靖 県教育委員会次長が館長に就任。
平成29年4月1日	総務課美術館整備推進担当を総務課から切り離し、「美術館整備準備室」を設置。
平成29年8月	鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会を設置。
平成30年3月	鳥取県立美術館整備基本計画（中間まとめ）を策定。
平成30年7月	県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本計画を策定。
平成30年11月20日	鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）を設置。
平成30年3月19日	鳥取県立美術館（仮称）整備運営事業実施方針の策定、公表。
令和元年7月4日	鳥取県立美術館の設置等に関する条例の制定。
令和元年7月17日	鳥取県立美術館整備運営事業の特定事業の選定、公表。
令和2年3月	鳥取県立美術館整備運営事業者との事業契約の締結及び指定管理者の指定。
令和2年3月31日	美術館整備準備室を廃止（4月1日に美術館整備局美術館整備課を新設）。

2 施設の概要

(1) 鳥取県立博物館

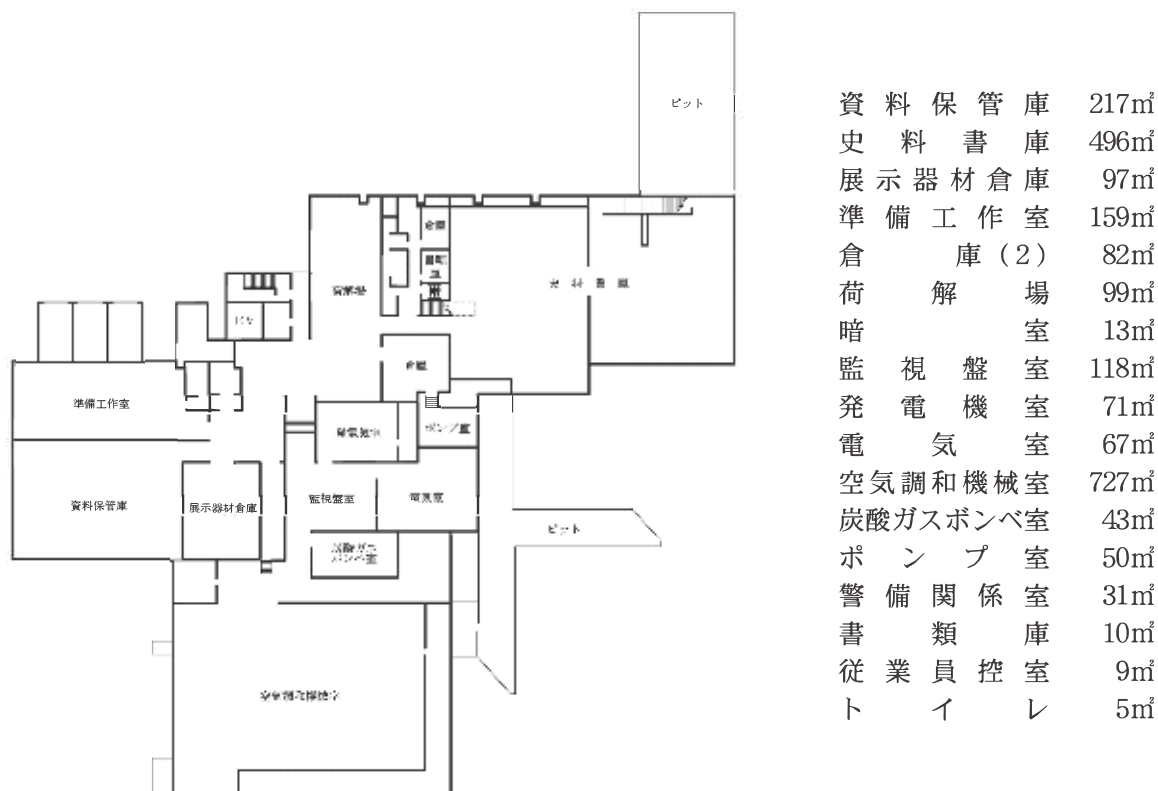
〈規模〉

構造	鉄筋コンクリート造	地下1階、地上2階、一部3階
面積	敷地面積	14,228㎡
	建築面積	3,576㎡
	延床面積	9,699㎡
	地階	2,668㎡
	1階	3,623㎡
	2階	2,606㎡
	3階	706㎡
	屋上階	58㎡
	屋外倉庫(別棟)	38㎡

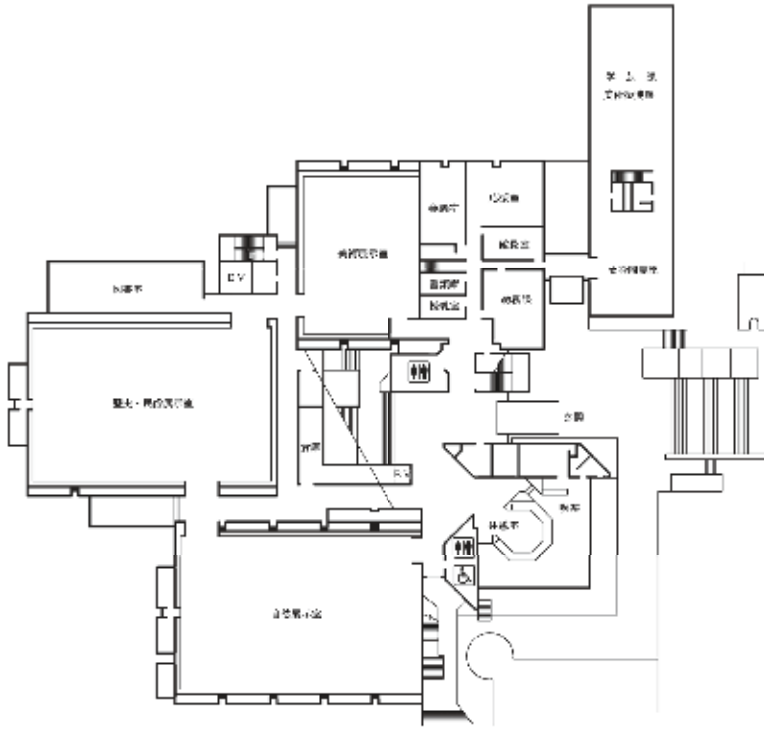
〈主要設備〉

- ① 空気調和設備(温湿度調整)
- ② 収蔵庫、常設・特別展示室、炭酸ガス消火設備 50kgボンベ 112本
- ③ 予備発電設備 6,600V・250KVA
- ④ エレベーター設備 人荷用：定員 59名、積載荷重 3,900kg、1基
乗用：定員 11名、積載荷重 750kg、1基

地階平面図

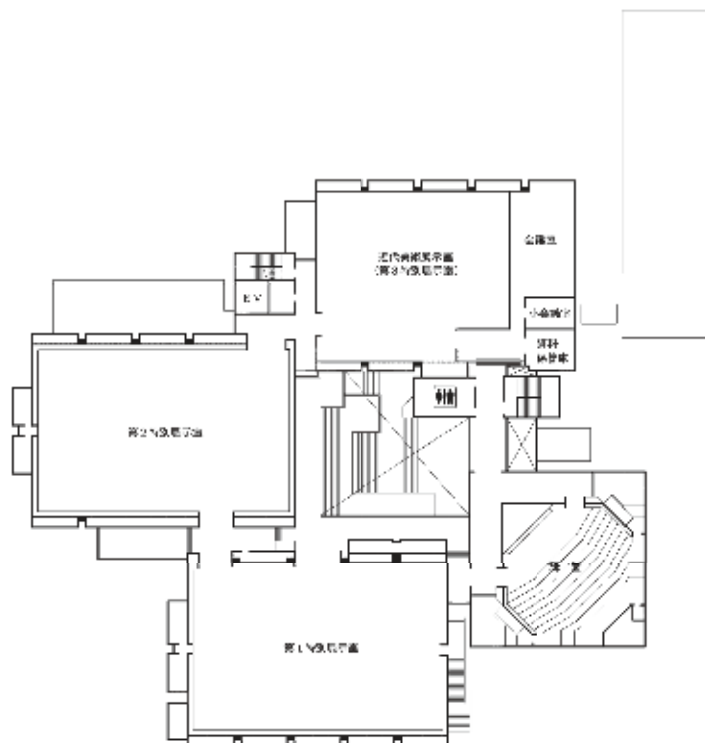


1 階平面図



自然展示室	515㎡
歴史・民俗展示室	515㎡
美術展示室	260㎡
喫茶・休憩室	182㎡
休憩室(2)	66㎡
応接室	60㎡
館長室	26㎡
総務課	68㎡
学芸・美術振興課	170㎡
史料閲覧室	111㎡
図書室	108㎡
会議室	50㎡
書類庫	10㎡
授乳室	14㎡
倉庫(階段下)	110㎡
展示室倉庫(2)	40㎡
トイレ(2)	49㎡

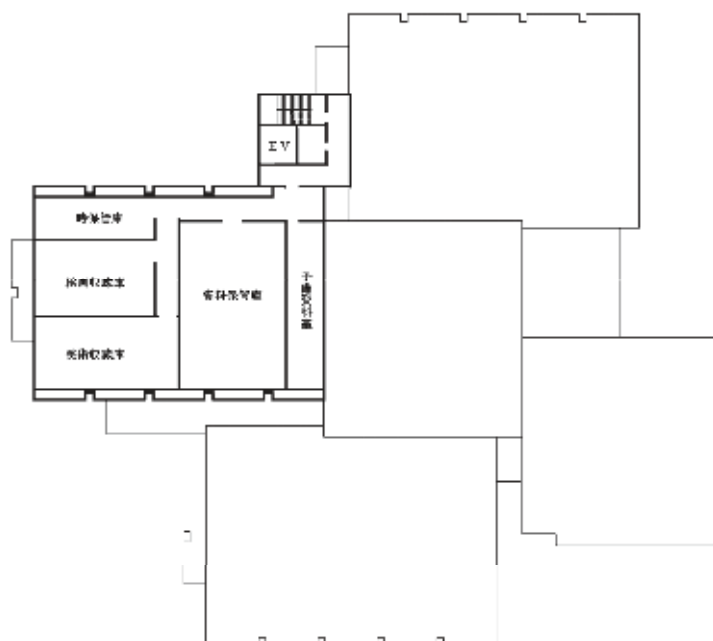
2 階平面図



第1特別展示室	515㎡
第2特別展示室	515㎡
近代美術展示室 (第3特別展示室)	374㎡
講堂・映写室	206㎡
会議室・小会議室	107㎡
資料保管庫	22㎡
展示室倉庫(2)	40㎡
休憩室(2)	66㎡
トイレ	30㎡

3階平面図

収 蔵 庫 258㎡
資 料 保 管 庫 172㎡
予 備 資 料 室 60㎡



年度	区分	常設展			特展			別展				普及活動			研究相談		小計			許可利用		合計	
		小・中学生	高校生	一般	計	開館日数	展覧会名	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	展示室	講堂	会議室	計	展示室	講堂	会議室	計		
昭和52年度 (314日)	個人	6,633	1,072	21,001	28,706	21	第8回日展 (4.29～5.19)	6,219	2,557	13,035	21,811												
	団体	9,983	1,443	5,606	17,032	22	文化庁買上 優秀美術作品展 (8.6～8.26)	1,338	339	3,454	5,131	973	984	7,594	5,425	13,019	101,701	1,481					
	計	16,616	2,515	26,607	45,738	30	失われた生物展 (10.8～11.6)	16,233	1,604	7,746	25,583												
昭和53年度 (312日)	個人	6,885	1,062	22,959	30,906	23	近代日本画名作展 (4.29～5.21)	4,064	1,519	6,585	12,168												
	団体	11,454	1,974	6,629	20,057	29	世界の現代陶芸展 (7.20～8.17)	782	360	2,091	3,233	2,008	1,150	37,614	6,600	44,214	82,664	1,425					
	計	18,339	3,036	29,588	50,963	30	縄文の文化展 (10.7～11.5)	6,793	1,085	3,839	11,717												
昭和54年度 (312日)	個人	6,676	924	25,049	32,649	23	山陰の仏教美術展 (4.28～5.20)	2,741	671	5,636	9,048												
	団体	10,412	1,331	7,607	19,350	23	科学者レオナルド・ダ・ビンチ展 (8.4～8.26)	4,459	656	5,380	10,495												
	計	17,088	2,255	32,656	51,999	30	日本海100万年展 (10.6～11.4)	8,744	775	4,624	14,143	2,576	545	65,403	7,918	73,321	94,044	1,482					
昭和55年度 (309日)	個人	7,768	919	22,776	31,463	30	日本の人形文化展 (4.26～5.25)	2,504	442	3,980	6,926												
	団体	10,135	2,927	4,970	18,032	23	第11回日展 (6.14～7.6)	2,390	742	9,170	12,302	850	456	32,357	4,729	37,086	77,969	1,412					
	計	17,903	3,846	27,746	49,495	22	関西洋画の名作展 (10.18～11.9)	2,970	495	3,063	6,528												
昭和56年度 (309日)	個人	10,674	959	26,525	38,158	23	近世の衣裳美術展 (4.25～5.17)	960	537	3,566	5,063												
	団体	13,210	1,885	5,831	20,926	16	鳥取県1000年展 (9.12～9.27・10.4～ 10.11・10.21～10.28)	(7,393) 20,346	(352) 552	(7,696) 12,049	(15,441) 32,947	800	1,012	30,606	4,000	34,606	110,019	1,591					
	計	23,884	2,844	32,356	59,084	21	日本の美術展 (10.25～11.15)	4,315	961	4,246	9,522	25,621	2,050	19,861	47,532	144,625	144,625						

年度	区分	常設展			特 別 展			普及活動			研究相談			許可利用			合 計
		小・中学生	高校生	一般	開館日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	人	展示室	講堂	会議室	人	
昭和57年度 (297日)	個人	7,142	625	20,152	26	10,117	583	18,431									
	団体	7,078	1,058	4,180	23	655	70	4,267	879	551	1,352	26,760	5,850		73,884	32,610	106,494
	計	14,220	1,683	24,332	49	10,772	653	22,698	14,156	1,102	2,704	27,440	11,680		108,068	35,220	143,288
昭和58年度 (298日)	個人	4,641	450	15,817	27	7,120	130	10,356									
	団体	7,914	1,332	3,783	32	3,966	218	8,105	559	3,656	936	20,186	5,980		63,316	26,166	89,482
	計	12,555	1,782	19,600	59	11,086	348	18,461	1,118	7,312	1,872	20,372	11,960		66,632	26,326	92,958
昭和59年度 (306日)	個人	5,134	578	17,227	27	7,519	292	11,077									
	団体	5,878	646	3,953	20	231	278	2,101	848	2,785	1,057	11,636	6,435		59,884	18,071	77,955
	計	11,012	1,224	21,180	47	7,750	570	13,178	1,696	5,569	2,114	23,312	12,865		60,768	18,142	78,910
昭和60年度 (301日)	個人	4,957	642	21,486	27	1,412	197	4,815									
	団体	5,594	853	4,344	27	6,238	146	12,467	935	2,820	1,117	28,773	5,240		60,030	34,013	94,043
	計	10,551	1,495	25,830	54	7,650	343	17,282	1,870	5,640	2,234	31,546	10,480		60,060	38,026	98,086
昭和61年度 (303日)	個人	5,550	621	22,631	27	4,035	465	11,886									
	団体	6,166	939	5,332	26	2,961	756	8,441	1,449	4,501	1,211	35,379	6,020		68,727	41,399	110,126
	計	11,716	1,560	27,963	53	6,996	1,221	20,327	2,898	8,946	2,422	70,925	12,040		77,722	42,898	120,620

年度	区分	常設展			特展			別展			普及活動			研究相談			許可利用			合計	
		小・中学生	高校生	一般	計	開館日数	展覧会名	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	人	展示室	講義室	計	人	人		人
平成4年度 (298日)	個人	4,832	627	27,314	32,773	28	まつり・獅子と龍 (7.24～8.23)	1,096	90	2,847	4,033										
	団体	5,757	992	6,020	12,769	28	近代の日本画 (10.9～11.8)	1,096	35	3,882	5,013	1,238	3,698 (3,550)		45,683	8,910		54,593	60,684 (3,550)		115,277 (3,550)
	計	10,589	1,619	33,334	45,542		計	2,192	125	6,729	9,046										
平成5年度 (303日)	個人	4,836	679	26,943	32,458	28	大海 (7.30～8.29)	3,858	233	6,625	10,716										
	団体	6,276	628	5,710	12,614	28	工芸美術の華 (10.9～11.8)	665	12	2,257	2,934	1,101	5,616 (5,415)		43,970	6,905		50,875	66,463 (5,415)		117,338 (5,415)
	計	11,112	1,307	32,653	45,072		計	4,523	245	8,882	13,650										
平成6年度 (307日)	個人	3,343	477	20,296	24,116	28	水木しげると日本の妖怪 (4.23～5.22)	3,816	241	8,558	12,615										
	団体	7,193	224	4,701	12,118	28	明治維新と鳥取 (10.7～11.6)	2,418	43	3,913	6,374	829	2,305 (2,180)		31,633	4,767		36,400	59,219 (2,180)		95,619 (2,180)
	計	10,536	701	24,997	36,234		計	6,234	284	12,471	18,989										
平成7年度 (305日)	個人	3,010	480	20,626	24,116	28	生命40億年のあゆみ (7.28～8.27)	4,669	204	6,929	11,802										
	団体	3,607	364	4,582	8,553	28	生誕100年記念・里見勝蔵 (10.6～11.5)	74	40	1,546	1,660	931	1,626 (1,466)		28,764	4,425		33,189	50,068 (1,466)		83,257 (1,466)
	計	6,617	844	25,208	32,669		計	4,743	244	8,475	13,462										
平成8年度 (311日)	個人	3,646	431	20,677	24,754	28	大國主と大黒天 (4.26～5.26)	305	31	3,210	3,546										
	団体	4,532	792	2,541	7,865	20	中国の画家たち展 (6.8～6.30)	54	94	1,967	2,115	1,393 (1,115)	7,774 (7,607)		25,915	3,694		29,609	56,720 (1,115) (7,607)		86,329 (1,115) (7,607)
	計	8,178	1,223	23,218	32,619	32	大唐王朝の華 (7.14～8.18)	1,060	34	3,692	4,068										
						前田寛治 (9.29～11.4)		222	12,912	14,194											

年度 区分	常設展			展 期	特 別		展 覧				研究 相談	小 計	許可利用		合 計	
	個人	中学生	高校生		開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	普及活動			展示室	講堂 会議室		
										展覧 回数						館内
平成9年度 (318日)	個人	2,889	430	19,934	23,253	31	1,686	97	3,052	4,835	9109	48,595	3,423	52,018	113,382	
	団体	3,495	219	2,273	5,987	26	47	27	4,176	4,250	1,541				[205]	
	計	6,384	649	22,207	29,240	57	2,182	239	12,775	15,196	(8,767)				(8,767)	
平成10年度 (305日)	個人	4,824	499	19,948	25,271	29	733	233	3,260	4,226					93,800	
	団体	3,663	1,416	2,962	8,041	27	164	148	3,171	3,483	4,918	36,098	3,445	39,543	[149]	
	計	8,487	1,915	22,910	33,312	56	897	381	6,431	7,709	(4,717)				(4,717)	
平成11年度 (308日)	個人	2,829	301	17,234	20,364	30	4,673	132	8,324	13,129					111,965	
	団体	3,370	703	2,827	6,900	28	25	12	2,157	2,194	15,007	42,667	4,110	46,777	[278]	
	計	6,199	1,004	20,061	27,264	58	4,698	144	10,481	15,323	(14,762)				(14,762)	
平成12年度 (312日)	個人	2,971	313	15,778	19,062	29	1,351	140	4,690	6,181					90,942	
	団体	3,136	958	3,540	7,634	27	71	140	2,889	3,100	13,039	29,526	3,471	32,997	[198]	
	計	6,107	1,271	19,318	26,696	56	1,422	280	7,579	9,281	(12,838)				(12,838)	
平成13年度 (312日)	個人	4,322	704	27,622	32,648	28	1,642	51	3,342	5,035					120,869	
	団体	2,976	651	3,411	7,038	29	382	101	3,101	3,584	11,773	49,917	3,321	53,238	[180]	
	計	7,298	1,355	31,033	39,686	57	2,024	152	6,443	8,619	(11,566)				(11,566)	

年度	区分	常設展					県展	特 別 展				普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計		
		幼児	小・中・高	学生	一般	計		幼児	小・中・高	高校生	学生	一般	計			館内	館外	展示室		講堂	会議室
平成14年度 (322日)	個人		4,829	908					275	261	3,082										
	団体		1,621	850		(第46回) 4,426	伊谷賢蔵生誕百年記念展 (4.23～5.19)	950	256	6,274	7,480	2,348 (1,745)	7,382 (5,832)	36,793	3,029	39,822	76,315 (1,745) (5,832)	780			116,137 (1,745) (5,832)
	計	6,450	1,758					4,306	894	23,953	29,153	7,164									
平成15年度 (323日)	個人	1,464	2,813	473			世界どうぶつ物語 (7.20～8.24)	7,009	477	11,365	24,087										
	団体	0	2,357	179	(第47回) 4,918	よみがえる仏像 (10.21～11.16)	1,023	18	3,323	4,393	2,292 (1,745)	11,521 (5,832)	41,211	4,095	45,306	79,715 (1,745) (5,832)	626			125,021 (1,745) (5,832)	
	計	1,464	5,170	652				8,431	525	17,707	32,012	3,532									
平成16年度 (333日)	個人	1,911	3,955	426			大(oh!)水木しげる展 (4.29～5.30)	3,914	512	9,357	15,151										
	団体	0	3,127	627	(第48回) 4,673	鳥取藩32万石 (10.16～11.14)	1,312	569	6,054	8,048	3,145 (463)	4,820 (4,240)	29,639	2,822	32,461	67,855 (463) (4,240)	918			100,316 (463) (4,240)	
	計	1,911	7,082	1,053				5,226	1,081	15,411	23,199										
平成17年度 (338日)	個人	1,045	2,489	559			遙かなる進化 (7.16～8.28)	8,604	422	13,404	27,111										
	団体	317	2,306	726	(第49回) 3,806	アメリカ現代美術展 (11.19～12.25)	844	960	2,601	4,719	2,271 (465)	24,926 (24,298)	27,738	3,408	31,146	94,868 (465) (24,298)	1,127			126,014 (465) (24,298)	
	計	1,362	4,795	1,285				9,669	1,743	18,327	35,003	3,173									
平成18年度 (334日)	個人	3,906	7,034	580			女ならでは世は明けぬ (5.14～6.11)	61	97	2,153	2,371										
	団体	335	2,648	699	(第50回) 4,121	沖一 帆 (10.7～11.5)	686	169	6,367	7,609	1,656 (160)	24,276 (23,731)	26,682	2,047	28,729	79,208 (160) (23,731)	472			107,937 (160) (23,731)	
	計	4,241	9,682	1,279				1,350	725	10,235	12,956	2,976									

年度	区分	常設展					県展	特別展					普及活動			研究 相談	小計	許可利用		合計
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般		計	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内			館外	展示室	
平成19年度 (280日)	個人	2079	3832	568	590	14,308	21,377	35	403	108	64	1,138	1,748							
	団体	435	1,780	101	40	1,183	3,539	2,101	4,074	375	311	5,900	12,761							
	計	2,514	5,612	669	630	15,491	24,916	(121)	(185)	(12)	(28)	(2,070)	(2,416)	2,093	38,759	24,920	1,272	26,192	98,602	124,794
								3,847	(62~71)	※常設展に計上	278	5,170	7,852	(376)	(19,590)					(376)
平成20年度 (334日)	個人	3,251	6,115	1,119	965	18,024	29,474	90	173	197	160	3,583	4,203							
	団体	86	2,188	413	16	740	3,443	4,073	7,730	382	340	9,991	22,516							
	計	3,337	8,303	1,532	981	18,764	32,917	34	757	92	100	3,820	4,803	2,322	7,598	29,924	1,701	31,625	82,858	114,483
								3,686	(7.19~8.24)	(10.4~11.9)	289	2,143	3,698	(614)	(971)					(614)
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566	918	16,855	22,740	88	554	459	193	5,064	6,358							
	団体	246	2,105	532	163	652	3,698	88	638	520	445	3,996	5,687							
	計	1,616	5,136	1,098	1,081	17,507	26,438	922	3,472	723	259	3,695	9,071	2,551	8,702	38,331	1,800	40,131	65,426	105,557
								30	509	84	75	2,888	3,586	(761)	(2,184)					(761)
							112	154	39	45	2,267	2,617								
							1,240	5,327	1,825	1,017	17,910	27,319								

年度	区分	常設展				特別展				普及活動			許可利用			合計					
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外		研究 相談	小計	展示室	講堂 会議室	計
平成22年度 (336日)	個人	1,990	4,276	622	789	16,551	24,228	36	60	132	156	3,346	3,730								
	団体	191	1,476	114	36	844	2,661	1,235	3,529	532	414	5,382	11,092								
	計	2,181	5,752	736	825	17,395	26,889	49	447	30	102	2,053	2,681	1,943	3,452	295	57,990	47,808	1,648	49,456	107,446
平成23年度 (338日)	個人	3,039	5,639	586	779	19,305	29,348	51	709	61	147	2,998	3,966								
	団体	327	2,706	182	111	1,854	5,180	2,489	4,985	611	498	7,899	16,482	1,745	10,191	236	75,637	22,169	2,200	24,369	100,006
	計	3,366	8,345	768	890	21,159	34,528	69	463	16	59	1,144	1,751	1,751	1,745	10,191	236	75,637	22,169	2,200	24,369
平成24年度 (334日)	個人	2,541	4,975	856	1,371	24,819	34,562	165	674	81	218	6,970	8,108								
	団体	343	2,946	467	67	1,472	5,295	2,222	5,028	703	1,126	11,011	20,090								
	計	2,884	7,921	1,323	1,438	26,291	39,857	26	419	206	94	2,171	2,916	2,916	2,807	2,852	182	82,687	22,806	1,609	24,415
平成25年度 (354日)	個人	2,138	3,532	547	700	19,018	25,935	916	2,226	262	322	4,032	7,758								
	団体	479	1,899	276	40	2,304	4,998	88	472	256	160	8,065	9,041								
	計	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933	60	262	37	74	2,677	3,110	2,794	4,397	350	63,756	33,354	1,302	34,656	98,412
								47	228	27	59	1,289	1,650	2,794	4,397	350	63,756	33,354	1,302	34,656	98,412
								48	199	99	133	3,244	3,723	2,794	4,397	350	63,756	33,354	1,302	34,656	98,412
								1,159	3,387	681	748	19,307	25,282								

年度	区分	常設展				特展				別展				普及活動		研究相談	小計	許可利用		合計
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	展覧会名	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内			館外	展示室	
平成26年度 (331日)	個人	2,344	3,988	592	1,239	19,169	27,332	トスカナーナと近代絵画 (4.15～5.27)	60	325	295	217	3,147	4,044	人	人	人	人	人	82,238 〔481〕
	団体	176	2,524	523	28	1,327	4,578	大麒麟 (6.7～7.6)	169	230	95	59	2,353	2,906	人	人	人	人	15,734	
	計	2,520	6,512	1,115	1,267	20,496	31,910	胸キユン☆サンゴ展 (7.19～8.31)	1,468	3,198	265	633	6,162	11,726	2,263 〔481〕	8,537	14,193	1,541		
平成27年度 (336日)	個人	5,486	8,541	889	1,095	32,320	48,331	レオナール・フジタ展 (5.16～7.5)	92	432	584	157	5,439	6,704	人	人	人	人	137,145 〔757〕	
	団体	156	1,799	564	57	1,288	3,864	大恐竜展 (7.18～8.30)	6,198	8,978	525	550	14,253	30,504	人	人	人	人		27,306
	計	5,642	10,340	1,453	1,152	33,608	52,195	日本近代洋画への道 (10.3～11.8)	29	412	52	135	3,556	4,184	2,727 〔757〕	6,972	24,809	2,497		
平成28年度 (331日)	個人	2,208	4,431	504	714	19,406	27,263	昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 (4.2～5.22)	54	168	67	265	2,932	3,486	人	人	人	人	89,742 〔443〕	
	団体	1,987	1,987	281	218	1,660	4,319	宇宙への挑戦 (7.23～8.28)	1,602	4,259	172	-	7,327	13,360	人	人	人	人		23,431
	計	2,381	6,418	785	932	21,066	31,582	日本におけるキュビズム (10.1～11.13)	87	747	407	192	2,889	4,322	2,157 〔443〕	7,653	22,433	998		
平成29年度 (330日)	個人	3,044	4,294	751	932	20,628	29,649	バーナード・リーチ展 (4.15～6.4)	78	208	59	173	5,519	6,037	人	人	人	人	99,040 〔627〕	
	団体	236	1,778	294	38	1,769	4,115	つばさの博覧会 (7.15～8.27)	2,276	3,493	233	392	6,124	12,518	人	人	人	人		24,476
	計	3,280	6,072	1,045	970	22,397	33,764	池田光政展 (10.7～11.12)	63	598	29	-	3,315	4,005	3,092 〔627〕	5,897	22,736	1,740		
								フジヨルム・フォトコレクション展 (11.23～12.24)	51	332	111	-	2,467	2,961	人	人	人	人	99,040 〔627〕	
								モダナーアート再訪 (2.3～3.18)	215	442	591	279	4,166	5,693	人	人	人	人		24,476
								計	2,683	5,073	1,023	844	21,591	31,214	人	人	人	人	99,040 〔627〕	

年度	区分	常設展			特展			別展			普及活動		研究相談	小計	許可利用		合計
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般			計	展示室	
平成30年度 (328日)	個人	1,927	3,376	501	658	15,447	21,909	大 山 展 (6.2～7.1)	37	80	53	-	2,423	2,593	人	人	人
	団体	206	1,657	135	32	1,911	3,941	とつとりの化石EXPO! (7.14～8.26)	1,717	3,773	239	-	6,144	11,873	人	人	人
	計	2,133	5,033	636	690	17,358	25,850	土 方 稲 嶺 (10.6～11.11)	34	826	154	-	3,641	4,655	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	ニューヨーク・アートシーン (4.13～5.19)	237	474	504	242	4,769	6,226	人	人	人
	団体	330	1,595	56	45	2,483	4,509	手塚治虫のメッセージ (7.13～8.25)	993	2,287	153	303	5,105	8,841	人	人	人
	計	2,152	5,241	475	790	22,579	31,237	黄蘗文化とその名宝 (10.5～11.4)	39	427	27	-	3,440	3,933	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	塩谷定好とその時代 (11.16～12.15)	28	388	31	-	2,051	2,498	人	人	人
	団体	330	1,595	56	45	2,483	4,509	生誕100年國領経郎展 (1.25～2.25)	34	118	9	59	1,555	1,775	人	人	人
	計	2,152	5,241	475	790	22,579	31,237	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	計	1,331	3,694	724	604	16,920	23,273	人	人	人
令和元年度 (329日)	個人	1,822															

4 昭和47年度～平成18年度催物展（企画展）開催状況

年度	展覧会名	期間	会場	摘要
S47	鳥取県の民俗年中行事写真展	S48. 3. 3～S48. 3.25	第2展示室	
48	博物館美術資料館蔵品展	S48. 7.31～S48. 8.19	第3展示室	
49	日本の野鳥展	S49. 5.21～S49. 6. 9	〃	
	大工道具展	S50. 3.15～S50. 3.30	〃	
50	日本の野鳥展	S50. 4.26～S50. 5. 9	〃	
	美術収蔵品展	S50. 6.17～S50. 7.13	〃	
	空から見た郷土写真展	S50. 9.13～S50. 9.24	第2展示室	
	島田元旦展	S51. 2.24～S51. 3.21	第3展示室	
	因伯の古絵図展	S51. 3.27～S51. 4.11	〃	
51	郷土に伝わる仏画展	S51. 6.22～S51. 7.11	〃	
	博物館資料館蔵品展	S51. 7.27～S51. 8.18	〃	
	発掘展 因伯の古代を掘る	S51. 8.24～S51. 9.12	〃	
	失われた漁具展	S51.11.14～S51.11.28	〃	
	公募科学写真展	S52. 3.13～S52. 3.27	第2展示室	
52	日本列島の野鳥展	S52. 5.28～S52. 6.19	第3展示室	
	冬の民具展	S52.11.12～S52.11.27	〃	
53	山陰海岸の生物展	S53. 5.27～S53. 6.18	〃	
	美術資料館蔵品展	S53. 6.22～S53. 7. 9	第1展示室 第3展示室	
	秋のキノコ展	S53.11.11～S53.12. 3	第3展示室	
	民俗行事写真展	S54. 3.10～S54. 3.25	〃	
54	発掘資料展 一秋里遺跡を掘る一	S54. 6. 1～S54. 6.15	〃	
	古文書展と古地図展	S54. 6.23～S54. 7. 8	〃	
	石谷美術コレクション展	S55. 1. 8～S55. 1.27	第1展示室 第2展示室 第3展示室	
	空からみた郷土写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第2展示室	
	アインシュタイン 生誕100年記念写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第3展示室	京都ドイツ文化センター共催、鳥取大学協賛
55	古文書展～因・伯の木綿～	S55. 7.13～S55. 7.20	〃	
	自然資料展	S55. 8. 2～S55. 8.31	〃	
	旧鳥取駅資料展	S56. 3. 7～S56. 3.22	〃	
56	シカゴ・ランドフォール プレス版画展 ～現代アメリカの版画～	S56. 6.16～S56. 6.28	〃	
57	自然資料展	S57. 7.17～S57. 7.31	〃	
	館蔵美術資料展	S57.11. 3～S57.11.23	第1展示室	
	鳥取城	S58. 3.20～S58. 4. 3	第3展示室	

年度	展覧会名	期間	会場	摘要
58	前田寛治 ～油彩と素描～	S58. 4. 9～S58. 6.26	第3展示室	
	堀家資料 ～儒家堀家をめぐる人々～	S58.11. 1～S58.11.20	〃	
59	生駒標本展	S59. 8. 7～S59. 8.30	〃	
	空から見た郷土写真展	S60. 3. 1～S60. 3.17	第2展示室	
60	近世のやきものとぬりもの展	S60. 6.18～S60. 6.30	第1展示室	
	中島菜刀展	S60. 9. 3～S60. 9.16	第1展示室 第3展示室	
61	自然資料展	S61. 8. 1～S61. 8.28	第2展示室	
62	因伯の古地図展	S62. 3.28～S62. 4.19	第1展示室	
	考古資料展 ～発掘された古代の情報～	S62.10.21～S62.11.15	第3展示室	
	尾崎悌之助遺作展	S62.10.31～S62.11.11	第1展示室 第2展示室	
63	自然標本展 ～夏休みに学ぶ自然のいろいろ～	S63. 7.27～S63. 8.21	第2展示室	
	君野コレクション展	S63. 8. 7～S63. 8.21	第1展示室 第3展示室	
	第31回日本伝統工芸中国支部展	S63. 9.18～S63. 9.25	第3展示室	日本工芸会中国支部 ほか共催
	絵馬と信仰 ～鳥取県の絵馬～	S63.11.15～S63.12. 4	〃	
H1	橋本興家版画展	H 1. 3.11～H 1. 4.16	第1展示室 第3展示室	
	オランダ現代美術展	H 1. 4.23～H 1. 5. 7	第2展示室	オランダ・トットリ 現代美術交流展実行 委員会ほか共催
	因・伯と但馬の襖絵	H 1. 7. 8～H 1. 7.30	第3展示室	
2	空から見た郷土のすがた展	H 1.11.16～H 1.12.13	第2展示室	
	第33回日本伝統工芸中国支部展	H 2. 9.22～H 2. 9.30	第3展示室	日本工芸会中国支部 ほか共催
	川と池の自然のくらし	H 2.11.23～H 2.12.16	第2展示室	
3	山地の自然のくらし	H 3.12. 4～H 4. 1.19	〃	
4	身近な鳥・珍しい鳥	H 4. 5. 2～H 4. 5.17	第1展示室	
	池田光伸展	H 4. 7. 1～H 4. 7.12	第3展示室	
	第35回日本伝統工芸中国支部展	H 4. 7. 2～H 4. 7. 8	第1展示室	日本工芸会中国支部 ほか共催
	海岸地域の自然とくらし	H 4.11.19～H 4.12.13	第3展示室	
	安富コレクション展Ⅰ ～江戸時代の絵画～	H 5. 2.13～H 5. 3. 7	〃	
5	夭折の画家・前田寛治と 異色の彫刻家・辻晋堂	H 5. 4.25～H 5. 5.30	第1展示室 第2展示室	
	画家 伊谷賢蔵と尾崎悌之助	H 5.12.16～H 6. 1.23	第1展示室	
	安富コレクション展Ⅱ ～考古資料・工芸資料の美～	H 6. 2.15～H 6. 3.13	〃	

年度	展覧会名	期間	会場	摘要
6	空から見た郷土のすがた	H 6. 6.14～H 6. 7. 3	第2展示室	
	鳥たちの世界	H 6. 7.22～H 6. 8.21	第1展示室	
	山本兼文遺作展 ～描き・彫り・刻み続けた半世紀～	H 6. 8. 2～H 6. 8.15	第2展示室 第3展示室	
	安富コレクション展Ⅲ ～書と人物～	H 7. 2.14～H 7. 3.12	第1展示室	
7	～信仰の造形 ～郷土に伝わる仏画展～	H 7. 4.22～H 7. 5.21	第3展示室	
	因伯の古地図	H 7. 4.28～H 7. 5.21	第1展示室	
	戦後50年・戦争と美術	H 7. 7.20～H 7. 8.20	第3展示室	
	安富コレクション総合展	H 8. 2.10～H 8. 3.10	第1展示室	
8	山陰海岸とカニ ～カニと一緒に記念写真～	H 8. 7.19～H 8. 8.25	第3展示室	
9	鳥取東照宮の宝物	H 9. 3.27～H 9. 4.20	第1展示室	
	絵図と郷土でみる鳥取城	H10. 2.13～H10. 3.15	〃	
10	岡村吉右衛門コレクション展 — アジアの染織 —	H10. 4.18～H10. 5.17	〃	
	ロストワールド 太古の生きもの	H10. 7. 2～H10. 8. 1	〃	
11	空から見た郷土のすがた	H11. 4.16～H11. 5.16	第2展示室	
	鳥取県民の明治・大正・昭和	H11.11.12～H11.12.23	第1展示室	
	河北省の文物と人々の暮らし	H12. 3.10～H12. 4.16	〃	
12	河北省の文物と人々の暮らし	H12. 3.10～H12. 4.16	〃	
	ふしぎ大陸 南極展	H12. 4.21～H12. 5.21	第2展示室	
	城下町鳥取の絵図	H12. 9. 9～H12.10.26	第3展示室	
13	絵はがきで綴る鳥取	H13. 4.27～H13. 5.27	第2展示室	入場者数 15,089名
	ピカソ銅版画展	H13.11.16～H13.12. 9	〃	
14	すばる望遠鏡 — 宇宙を探る新しい眼 —	H14. 4.20～H14. 5.19	第3展示室	入場者数 4,270名
	数学と遊ぼう — 形の数のワンダーランド —	H14.12.12～H15. 1.19	第2展示室	入場者数 4,754名
	高知県立美術館 ベストセレクション シャガール版画展～愛の賛歌～	H15. 3.15～H15. 4.13	第1展示室 第2展示室	入場者数 5,409名
15	因伯の古代寺院	H15. 4.26～H15. 5.25	第1展示室	入場者数 4,532名
	現代の表現 鳥取vol.1 4Rooms — 4つの同時代的感性 —	H15.12.17～H16. 1.11	第2展示室	入場者数 1,173名
	富山県立近代美術館所蔵 ルオー版画展	H16. 2.28～H16. 3.28	第1展示室 第2展示室	入場者数 3,018名
16	発見しよう！自然のふしぎ	H16. 7.17～H16. 8.25	第1展示室	入場者数 5,794名
	空から見た郷土のすがた	H16. 7.17～H16. 8.25	第2展示室	
	現代の表現 鳥取vol.2 平久弥・池本喜巳	H16.11.21～H16.12.19	〃	入場者数 3,967名

年度	展覧会名	期間	会場	摘要
16	郷土作家展 版画の誌 長谷川富三郎	H16.12.23～H17. 1.23	第2展示室	入場者数 2,513名
	共同企画展 三重奏 鳥取県立博物館・倉吉博物館・ 米子市美術館のコレクションで つくる展覧会	H17. 2. 5～H17. 2.27	第1展示室	入場者数 1,364名
	丸沼芸術の森所蔵 アンドリュー・ワイエス水彩素描展	H17. 3.12～H17. 4.17	第1展示室 第2展示室	入場者数 8,216名
17	鳥取の山岳信仰	H17.10. 7～H17.11. 6	第1展示室	入場者数 5,432名
	現代の表現鳥取 vol.3 嶋田悦子・福井貞子	H17.10. 8～H17.11. 6	第2展示室	入場者数 5,379名
	郷土作家展 異景 一八橋誠滋 ／ 渡里彰造の世界	H18. 2. 7～H18. 2.26	第1展示室	入場者数 915名
18	遠い海	H18. 7.15～H18. 8.27	〃	入場者数 20,378名
	郷土作家展 海と空と 角護・石谷孝二	H19. 3. 3～H19. 3.18	第2展示室	入場者数 1,072名

5 条例・規則

○鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年7月7日鳥取県条例第29号）

（目的）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項及び博物館法（昭和26年法律第285号）第18条の規定に基づき、鳥取県立博物館の設置及びその管理に関する事項について定めることを目的とする。

（設置）

第2条 県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）を鳥取市に設置する。

（開館時間）

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時まで（教育委員会があらかじめ指定する日にあつては、午前9時から午後7時まで）とする。

2 教育委員会は、前項の規定により指定した日を掲示その他適当な方法により公表しなければならない。

3 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に第1項の開館時間を変更することができる。

4 教育委員会は、前項の規定により開館時間を変更するときは、あらかじめその旨を掲示しなければならない。

（休館日）

第4条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））

（2）休日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）

（3）12月29日から翌年の1月3日までの日

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館し、又は休館日に開館することができる。

3 教育委員会は、前項の規定により臨時に休館し、又は休館日に開館するときは、あらかじめその旨を掲示しなければならない。

（利用の許可）

第5条 博物館を利用しようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、その利用（展示室、講堂又は会議室に係るものに限る。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

（1）公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

（2）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれがあると認められるとき。

（3）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になると認められるとき。

（行為の制限等）

第6条 博物館においては、次の行為をしてはならない。

（1）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をすること。

（2）許可を受けないで博物館資料を模写し、又は撮影すること。

（3）所定の場所以外の場所において喫煙し、又は飲食をすること。

- (4) 許可を受けないで物品を販売すること。
- (5) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をすること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が定める行為

2 教育委員会は、前項の規定に違反し、又はそのおそれのある者に対しては、博物館への入館を拒み、又は博物館からの退去を命ずることができる。

(措置命令)

第7条 教育委員会は、博物館の適正な管理を図るため必要があると認めるときは、博物館の利用の許可を受けた者（以下「利用者」という。）その他の博物館を使用する者に対し、必要な措置を命ずることができる。

(許可の取消し)

第8条 教育委員会は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、第5条第1項又は第6条第1項第2号若しくは第4号の許可を取り消すことができる。

- (1) この条例若しくはこの条例に基づく教育委員会規則又はこれらの規定に基づく処分に違反したとき。
- (2) 前条の命令に従わないとき。
- (3) 許可の条件に違反したとき。
- (4) 詐欺その他不正の行為により許可を受けたとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障がある行為をし、又はそのおそれのあるとき。

(使用料の徴収)

第9条 博物館の利用については、別表に定めるところにより、使用料を徴収する。

(使用料の減免)

第10条 知事は、特別の理由があるときは、規則で定めるところにより、使用料を減免することができる。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関する事項は、教育委員会規則で定める。

(以下附則省略)

別表（第9条関係）

1 通常展示の入館料

区 分	金 額
個人（一般人に限る。）	1人1回につき 180円
団体（一般人の団体であって20人以上のものに限る。）	1人1回につき 150円

2 特別展示（博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。）の入館料

展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額

3 展示室等使用料

区 分	金 額
第1展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第2展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第3展示室	1日につき 10,380円 半日につき 5,190円
講 堂	1日につき 5,320円 半日につき 2,660円
会 議 室	1時間につき 270円

備考

- 1 この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 2 午後5時を超えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、1時間につき次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

区 分	金 額
第1展示室	1時間につき 1,660円
第2展示室	1時間につき 1,660円
第3展示室	1時間につき 1,300円
講 堂	1時間につき 660円

- 3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料（備考2により加算した使用料を含む。）の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

○鳥取県立博物館協議会に関する条例（昭和33年4月1日鳥取県条例第16号）

（設置）

第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第22条の規定に基づき、鳥取県立博物館に鳥取県立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（定数）

第2条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15人以内とする。

（任命の基準）

第3条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（雑則）

第5条 この条例に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、協議会が定める。

（以下附則省略）

○鳥取県立博物館の管理運営に関する規則（昭和47年9月29日鳥取県教育委員会規則第7号）

（趣旨）

第1条 この規則は、鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年鳥取県条例第29号。以下「条例」という。）第2条の規定により設置された鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（内部組織及び分掌事務）

第2条 博物館に、総務課、美術館整備準備室、学芸課及び美術振興課を置く。

2 各課の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- （1）博物館の施設の管理に関すること。
- （2）博物館協議会に関すること。

- (3) 庶務に関すること。
- (4) その他他課の所掌に属しないこと。

美術館整備準備室

県立美術館の整備に関すること。

学芸課

- (1) 博物館資料（美術関係の資料を除く。次号及び第3号において同じ。）の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 博物館資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。
- (3) 博物館資料の調査研究に関すること。
- (4) その他博物館の事業に関すること（美術振興課の所掌に属するものを除く。）。

美術振興課

- (1) 県立美術館の整備に係る調査に関すること。
- (2) 美術関係の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (3) 美術関係の資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。
- (4) 美術関係の資料の調査研究に関すること。
- (5) その他美術関係の博物館の事業に関すること。

(職制)

第3条 博物館に館長を、課に課長を、室に室長を置く。

2 館長又は課長の職務を補佐し、これらの者に事故があるときにその職務を代行させるため必要があると認めるときは、博物館に副館長を、課に課長補佐を置くことができる。

(職員の種類)

第4条 博物館の職員（臨時的任用職員及び非常勤職員を除く。以下同じ。）の種類は、事務職員及び技術職員とする。

(職員の職)

第5条 博物館の職員の職は、別表のとおりとする。

(職員の分担事務)

第6条 職員の分担事務は、館長が定め、教育長に報告しなければならない。

(利用の申込み等)

第7条 博物館の展示室、講堂及び会議室（以下「展示室等」という。）を利用しようとする者は、様式第1号による利用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

2 博物館に入館して博物館資料を観覧しようとする者の利用の申込みについては、教育委員会が別に定めるところによる。

3 教育委員会は、博物館の利用の許可をしたときは、展示室等を利用する者に対しては様式第2号により通知し、博物館に入館して博物館資料を観覧する者（一般人に限る。）に対しては様式第3号による入館券を交付するものとする。

(許可申請)

第8条 条例第6条第1項第2号の許可を受けようとする者は、様式第4号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

2 条例第6条第1項第4号の許可を受けようとする者は、様式第5号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

(使用料の減免)

第9条 博物館の使用料の減免を受けようとする者は、様式第6号による減免申請書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が別に定める場合は、この限りでない。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会の承認を得て、館長が別に定める。

(以下附則及び様式省略)

別表 (第5条関係)

- 1 事務職員又は技術職員をもって充てる職
館長・副館長・課長・室長・課長補佐・係長
- 2 事務職員をもって充てる職
主事
- 3 技術職員をもって充てる職
主幹学芸員・主任学芸員・学芸員・学芸員補・専門員・機械技師・電気技師・自動車整備士・運転士

○県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免に関する規則 (抄)

(昭和52年3月30日鳥取県規則第15号)

(目的)

第1条 この規則は、鳥取県立学校(以下「県立学校」という。)の授業料(通信制の課程にあつては、受講料。以下同じ。)、入学料及び入学選抜手数料(以下「授業料等」という。)並びに鳥取県立博物館及び鳥取県立青少年社会教育施設(以下「社会教育施設」という。)の使用料の減免に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(授業料等及び使用料の減免)

第2条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免は、次の表の中欄に掲げる授業料等又は使用料について行うものとし、当該授業料等又は使用料の減免を行うことができる場合は、それぞれ同表の右欄に定める事由に該当する場合とする。

区 分	授業料等又は使用料	減 免 事 由
鳥取県立博物館	通常展示の入館料及び特別展示の入館料	1 幼児、児童、生徒又は学生(以下「学生等」という。)の引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。 2 身体障害者手帳の交付を受けた者、療育手帳の交付を受けた者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者その他知事が定める基準に該当する心身に障がいをもつる者(以下「障がい者」という。)及びその介護者が観覧するとき。 3 難病の患者に対する医療等に関する法律(平成26年法律第50号)第7条第4項の規定による医療受給者証の交付を受けた者(以下「難病患者」という。)及びその介護者が観覧するとき。 4 70歳以上の者が観覧するとき。 5 介護保険法(平成9年法律第123号)の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた者(以下「要介護者等」という。)及びその介護者が観覧するとき。 6 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めるとき。
	通常展示の入館料	特別展示その他入場料又はこれに類するものを徴収する展示を観覧する者が当該利用の日に通常展示を観覧するとき。

鳥取県立博物館	展示室等使用料 (冷房若しくは暖房をしたとき、又は照明をしたときに加算すべき部分を除く。)	<ol style="list-style-type: none"> 1 芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき。 2 社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき。 3 障がい者の社会参加を促進すると認められるとき。 4 難病患者の社会参加を促進すると認められるとき。 5 70歳以上の者の社会参加を促進すると認められるとき。 6 要介護者等の社会参加を促進すると認められるとき。 7 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めたととき。
	展示室等使用料	<p>学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校、同法第55条第1項の規定により指定された技能教育のための施設若しくは児童福祉法（昭和22年法律第164号）第7条第1項に規定する保育所若しくは幼保連携型認定こども園又は教育に関する活動を行う団体であつて知事が別に定める基準に該当するもの（以下「学校等」という。）が、学生等が行う公演、学生等の作品の展示等の文化芸術に関する行事（学年（これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。）単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他の知事が別に定める要件に該当するものに限る。）のために利用するとき。</p>

(減免の申請手続等)

第3条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免の申請手続その他必要な事項は、別に定める。

(以下附則省略)

○鳥取県立美術館の設置等に関する条例（令和2年7月4日鳥取県条例第5号）

目次

- 第1章 総則（第1条・第2条）
- 第2章 管理（第3条－第12条）
- 第3章 鳥取県立美術館協議会（第13条－第16条）
- 第4章 ネットワークの構築（第17条）
- 第5章 雑則（第18条）
- 附則

第1章 総則

（目的）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の2第1項及び博物館法（昭和26年法律第285号）第18条及び第22条の規定に基づき、鳥取県立美術館の設置、管理その他必要な事項について定めることを目的とする。

（設置）

第2条 県民の教育、美術及び文化の発展に寄与するため、鳥取県立美術館（以下「県立美術館」という。）を倉吉市に設置する。

第2章 管理

（指定管理者による管理）

第3条 教育委員会は、法第244条の2第3項の規定に基づき、法人その他の団体であつて、教育委員会が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に、県立美術館に係る次に掲げる業務を行わせるものとする。

- （1）県立美術館の施設設備の維持管理に関する業務
- （2）前号に掲げるもののほか、県立美術館の管理に関する業務のうち、知事及び教育委員会のみの特権に属する事務を除く業務

（指定管理者の選定の特例）

第4条 教育委員会は、鳥取県公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例（平成16年鳥取県条例第67号）第6条第1項第2号及び第3項の規定により、同条例第4条第1項及び第5条の規定によらず、県立美術館の指定管理者の候補者を選定するものとする。

（指定管理者の管理の期間）

第5条 指定管理者が第3条に規定する業務を行う期間は、同条に規定する教育委員会の指定を受けた日の属する年度の翌年度の4月1日（当該指定を受けた日が4月1日である場合は、同日）から15年間とする。ただし、再指定による期間の更新を妨げない。

（開館時間及び休館日）

第6条 県立美術館の開館時間は、指定管理者があらかじめ教育委員会の承認を得て定める。

2 県立美術館の休館日は、指定管理者があらかじめ教育委員会の承認を得て定める。

（利用の許可）

第7条 県立美術館を利用しようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも同様とする。

2 指定管理者は、その利用が次の各号のいずれかに該当する場合を除き、前項の許可（以下「利用許可」という。）をしなければならない。

- （1）公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- （2）県立美術館の施設設備又は美術館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれがあると認められるとき。

(3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になると認められるとき。

(4) 前3号に掲げる場合のほか、県立美術館の管理上支障があるものとして教育委員会規則で定める場合に該当するとき。

3 指定管理者は、県立美術館の管理上必要があると認めるときは、利用許可に条件を付することができる。

(行為の制限等)

第8条 県立美術館においては、次の行為をしてはならない。

(1) 県立美術館の施設設備又は美術館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をすること。

(2) 許可を受けないで美術館資料を模写し、又は撮影すること。

(3) 喫煙し、又は所定の場所以外の場所において飲食をすること。

(4) 許可を受けないで物品を販売すること。

(5) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をすること。

(6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会規則で定める行為

2 指定管理者は、前項の規定に違反し、又はそのおそれのある者に対しては、県立美術館への入館を拒み、又は県立美術館からの退去を命ずることができる。

(措置命令)

第9条 指定管理者は、県立美術館の適正な管理を図るため必要があると認めるときは、利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）に対し、必要な措置を命ずることができる。

(利用許可の取消し)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、利用許可を取り消すことができる。

(1) この条例若しくはこの条例に基づく教育委員会規則又はこれらの規定に基づく処分に違反したとき。

(2) 前条の命令に従わないとき。

(3) 利用許可を受けた利用目的以外の目的に利用し、又はそのおそれのあるとき。

(4) 利用許可の条件に違反したとき。

(5) 詐欺その他不正の行為により利用許可を受けたとき。

(6) 前各号に掲げるもののほか、県立美術館の管理上支障がある行為をし、又はそのおそれのあるとき。

(利用料金)

第11条 県立美術館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）は、別に定めるところにより、指定管理者にその収入として収受させる。

2 利用料金は、指定管理者が、あらかじめ知事の承認を得て定める。

3 知事は、前項の規定により利用料金を承認したときは、速やかに当該利用料金を告示するものとする。

(利用料金の減免)

第12条 指定管理者は、あらかじめ知事の承認を得て定めた基準に従い、利用料金を減額し、又は免除しなければならない。

第3章 鳥取県立美術館協議会

(設置)

第13条 博物館法第20条第1項の規定に基づき、県立美術館に鳥取県立美術館協議会（以下「協議会」

という。)を置く。

(組織)

第14条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、10人以内とする。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから教育委員会が任命する。

(任期)

第15条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(運営に関する細則)

第16条 前3条に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

第4章 ネットワークの構築

第17条 教育委員会は、県立美術館、県内の他の美術館その他の文化施設相互のネットワークを構築し、そのネットワークを有機的に活用することにより、県立美術館の提供するサービスによる利益が鳥取県の全域にわたって等しく享受できるものとなるよう努めるものとする。

第5章 雑則

(教育委員会規則への委任)

第18条 この条例に定めるもののほか、県立美術館の管理に関する事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して6年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第4条、次項及び附則第5項の規定 公布の日

(2) 第3章及び附則第6項の規定 公布の日から起算して5年を超えない範囲内において規則で定める日

(準備行為)

2 第3条の規定による指定及びこれに関し必要な手続その他この条例を施行するために必要な行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

(最初の指定管理者の管理の期間)

3 第5条の規定にかかわらず、前項の規定によりこの条例の施行前に第3条の規定による指定を受けた者が同条に規定する業務を行う期間は、この条例の施行の日から令和22年3月31日までとする。ただし、再指定による期間の更新を妨げない。

(重要な公の施設等の指定等に関する条例の一部改正)

4 重要な公の施設等の指定等に関する条例（昭和39年鳥取県条例第10号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(重要な公の施設) 第1条 地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第96条第1項第11号に規定する条例で定める重要な公の施設は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1)～(10)略</p> <p>(11) <u>鳥取県立美術館の設置等に関する条例（令和元年鳥取県条例第 号）第2条の規定により設置された鳥取県立美術館</u></p>	<p>(重要な公の施設) 第1条 地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第96条第1項第11号に規定する条例で定める重要な公の施設は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1)～(10)略</p>

(鳥取県公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正)

5 鳥取県公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例（平成16年鳥取県条例第67号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>(指定管理候補者の選定の特例) 第6条 知事等は、次の各号のいずれかに該当するときは、前2条の規定によらず指定管理候補者を選定することができる。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) <u>公の施設に係る特定事業（民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成11年法律第117号。以下「民間資金法」という。）第2条第2項に規定する特定事業をいう。）を実施する民間事業者として民間資金法第8条第1項の規定に基づき選定された法人等を指定管理候補者とするとき。</u></p> <p>(3) 略</p> <p>(4) 略</p> <p>(5) 略</p> <p>2 前項（第2号を除く。）の規定による指定管理候補者の選定に当たっては、知事等は、選定を行おうとする法人等と協議し、第4条第1項各号の書類の提出を求め、前条各号に掲げる基準によって審査し、当該法人等を指定管理候補者に選定するものとする。</p> <p>3 第1項第1号又は第2号の規定により指定管理候補者を選定しようとするときは、個別条例にこの旨を定めるものとする。</p> <p>4 略</p>	<p>(指定管理候補者の選定の特例) 第6条 知事等は、次の各号のいずれかに該当するときは、前2条の規定によらず指定管理候補者を選定することができる。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 略</p> <p>(3) 略</p> <p>(4) 略</p> <p>2 前項の規定による指定管理候補者の選定に当たっては、知事等は、選定を行おうとする法人等と協議し、第4条第1項各号の書類の提出を求め、前条各号に掲げる基準によって審査し、当該法人等を指定管理候補者に選定するものとする。</p> <p>3 第1項第1号の規定により指定管理候補者を選定しようとするときは、個別条例にこの旨を定めるものとする。</p> <p>4 略</p>

<p>(協定の締結)</p> <p>第8条 略</p> <p>2 略</p> <p>3 第1項の規定にかかわらず、第6条第1項第2号の規定により選定された指定管理候補者を指定管理者に指定する場合には、<u>民間資金法第5条第2項第5号に規定する事業契約に前項各号に掲げる事項を定めるものとする。</u></p>	<p>(協定の締結)</p> <p>第8条 略</p> <p>2 略</p>
---	--

(鳥取県附属機関条例の一部改正)

6 鳥取県附属機関条例（平成25年鳥取県条例第53号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、太枠で示すように改正する。

改正後	改正前																		
別表第2（第2条関係）	別表第2（第2条関係）																		
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名称</th> <th>調査審議する事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鳥取県立博物館協議会</td> <td>博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する事項</td> </tr> <tr> <td>鳥取県立美術館協議会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	調査審議する事項	略		鳥取県立博物館協議会	博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する事項	鳥取県立美術館協議会		略		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名称</th> <th>調査審議する事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鳥取県立博物館協議会</td> <td>博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する事項</td> </tr> <tr> <td>略</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	調査審議する事項	略		鳥取県立博物館協議会	博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する事項	略	
名称	調査審議する事項																		
略																			
鳥取県立博物館協議会	博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する事項																		
鳥取県立美術館協議会																			
略																			
名称	調査審議する事項																		
略																			
鳥取県立博物館協議会	博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する事項																		
略																			

鳥取県立博物館年報

令和元年度 No. 48

令和2年11月 発行

鳥取県立博物館

〒680-0011 鳥取市東町二丁目124

TEL (0857) 26-8042

FAX (0857) 26-8041

印刷 中央印刷株式会社
